

令和 6 年度 厚木市民実感度調査報告書

厚木市

目次

1	調査の概要.....	1
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	1
	(1) 調査項目	1
	(2) 調査設計	2
	(3) 回収結果	2
1-3	報告書の見方	2
1-4	各設問の標本誤差	3
2	調査結果	4
2-1	回答者の属性	4
	(1) 性別.....	4
	(2) 年代.....	5
	(3) 家族構成	6
	(4) 居住地区	8
	(5) 居住年数	9
2-2	項目別実感度・重要度、幸福度	10
	(1) 市の施策に対する実感度（A・B：問1）	10
	(2) 市の施策に対する重要度（A・B：問1）	24
	(3) 実感度と重要度の関係.....	38
	(4) 項目別ニーズ得点.....	42

(5) 前年度調査との比較	45
(6) 幸福度 (A：問 15、B：問 18、図表 17)	52
2-3 行動変容 (市の施策による市民の行動の変化)	54
2-3-1 安心政策	56
2-3-2 輝き政策	66
2-3-3 成長政策	78
2-3-4 発展政策	94
2-3-5 潤い政策	102
2-3-6 共創政策	108
3 総括	114
4 調査票様式	118
4-1 調査票 A	118
4-2 調査票 B	129
< 参考資料 >	140

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の実感度及び重要度の調査、集計及び分析を行うことにより、今後の市政運営及び第10次厚木市総合計画（以下「総合計画」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

（1）調査項目

ア 項目別実感度・重要度

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	6 項目	3 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	8 項目	9 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	6 項目	8 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	9 項目	12 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	6 項目	4 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	2 項目	4 項目
合計	37 項目	40 項目

※分野については、総合計画に定めた六つのまちづくりのビジョン（基本政策）別に分類した。

イ 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	3 項目	2 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	3 項目	3 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	3 項目	5 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	2 項目	1 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	1 項目	2 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	－項目	2 項目
合計	12 項目	15 項目

ウ 幸福度（市民がどの程度幸せと感じているか）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の満 18 歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 5,000 人
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出
(年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。)
- オ 調査方法 「調査票 A」、「調査票 B」に分け、それぞれ 2,500 人に郵送配布し、
郵送又はインターネット回答
- カ 調査期間 令和 7 年 1 月 31 日(金)から 2 月 20 日(木)まで

(3) 回収結果

有効回収数及び回収率は次のとおり

- ア 有効回収数 2,008 人（調査票 A：1,010 人、調査票 B：998 人）
- イ 回収率 40.2%（調査票 A：40.4%、調査票 B：39.9%）

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略)は、各設問の回答者数のことである。
なお、質問内容について、身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は無回答であり、「n」には含めない。
- (2) 集計は、小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%)は、各設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0%を超えることがある。
- (4) 本報告書における令和 5 年度の結果については、「令和 5 年度市民実感度調査（以下「前年度調査」という。）」の結果を使用している。

1 - 4 各設問の標本誤差

標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$

N=母集団数 193,360
※令和6年12月1日現在の18歳以上の住民基本台帳人口
n=比率算出の基数(回答者数)
p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は95.0%)

n \ p	回答比率				
	90%または 10%	80%または 20%	70%または 30%	60%または 40%	50%
2,008	±1.31	±1.74	±1.99	±2.13	±2.18
2,000	±1.31	±1.74	±2.00	±2.14	±2.18
1,500	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

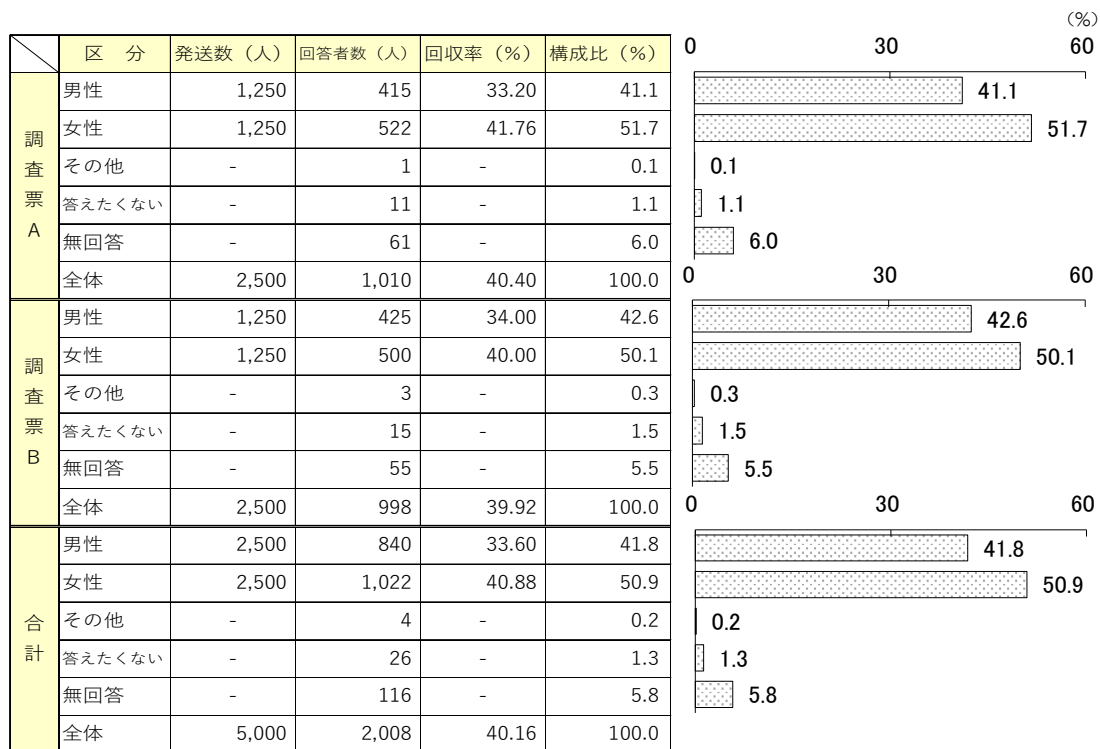
※例えば、ある質問の回答者数が2,008人で、「そう思う」の回答比率が20.0%だった場合、信頼度が95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表の通り±1.74であり、その質問に対する18歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.26%～21.74%の範囲にあると考えられる。

2 調査結果

2-1 回答者の属性

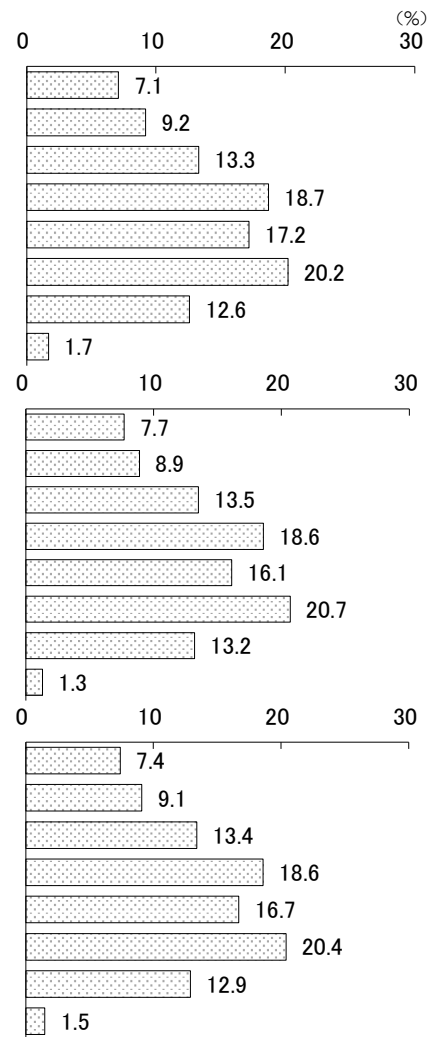
※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

(1) 性別



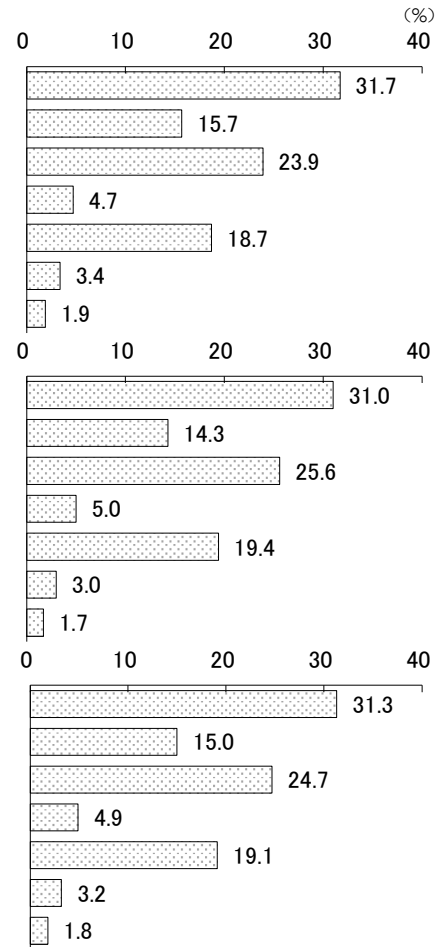
(2) 年代

	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	10代・20代	396	72	18.18	7.1
	30代	344	93	27.03	9.2
	40代	404	134	33.17	13.3
	50代	464	189	40.73	18.7
	60代	316	174	55.06	17.2
	70代	340	204	60.00	20.2
	80代以上	236	127	53.81	12.6
	無回答	-	17	-	1.7
	全体	2,500	1,010	40.40	100.0
調査票 B	10代・20代	394	77	19.54	7.7
	30代	342	89	26.02	8.9
	40代	400	135	33.75	13.5
	50代	470	185	39.36	18.6
	60代	318	161	50.63	16.1
	70代	332	206	62.05	20.7
	80代以上	244	132	54.10	13.2
	無回答	-	13	-	1.3
	全体	2,500	998	39.92	100.0
合 計	10代・20代	790	149	18.86	7.4
	30代	686	182	26.53	9.1
	40代	804	269	33.46	13.4
	50代	934	374	40.04	18.6
	60代	634	335	52.84	16.7
	70代	672	410	61.01	20.4
	80代以上	480	259	53.96	12.9
	無回答	-	30	-	1.5
	全体	5,000	2,008	40.16	100.0



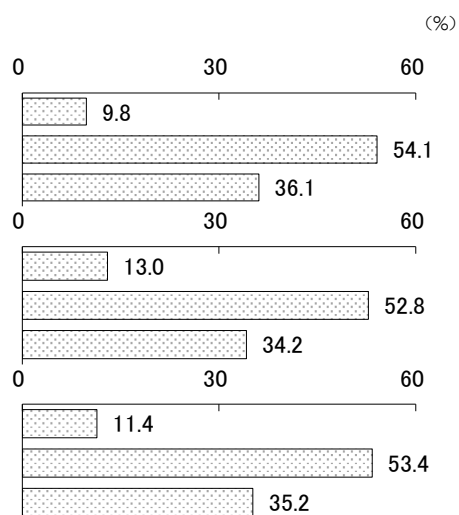
(3) 家族構成

	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調査票 A	夫婦	320	31.7
	親子（親との二世代）	159	15.7
	親子（子との二世代）	241	23.9
	親子孫（三世代）	48	4.7
	一人暮らし	189	18.7
	その他	34	3.4
	無回答	19	1.9
	全体	1,010	100.0
調査票 B	夫婦	309	31.0
	親子（親との二世代）	143	14.3
	親子（子との二世代）	255	25.6
	親子孫（三世代）	50	5.0
	一人暮らし	194	19.4
	その他	30	3.0
	無回答	17	1.7
	全体	998	100.0
合 計	夫婦	629	31.3
	親子（親との二世代）	302	15.0
	親子（子との二世代）	496	24.7
	親子孫（三世代）	98	4.9
	一人暮らし	383	19.1
	その他	64	3.2
	無回答	36	1.8
	全体	2,008	100.0



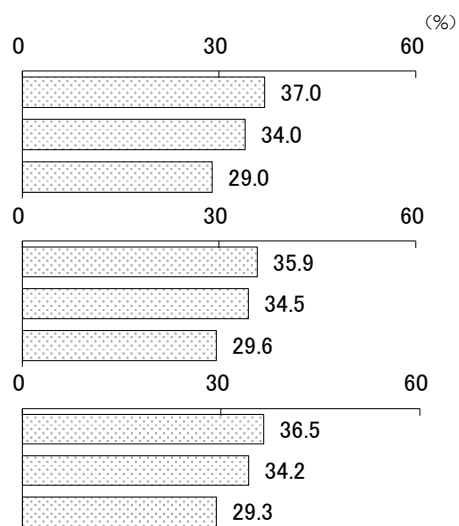
ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調 査 票 A	いる世帯	99	9.8
	いない世帯	546	54.1
	無回答	365	36.1
	全体	1,010	100.0
調 査 票 B	いる世帯	130	13.0
	いない世帯	527	52.8
	無回答	341	34.2
	全体	998	100.0
合 計	いる世帯	229	11.4
	いない世帯	1,073	53.4
	無回答	706	35.2
	全体	2,008	100.0

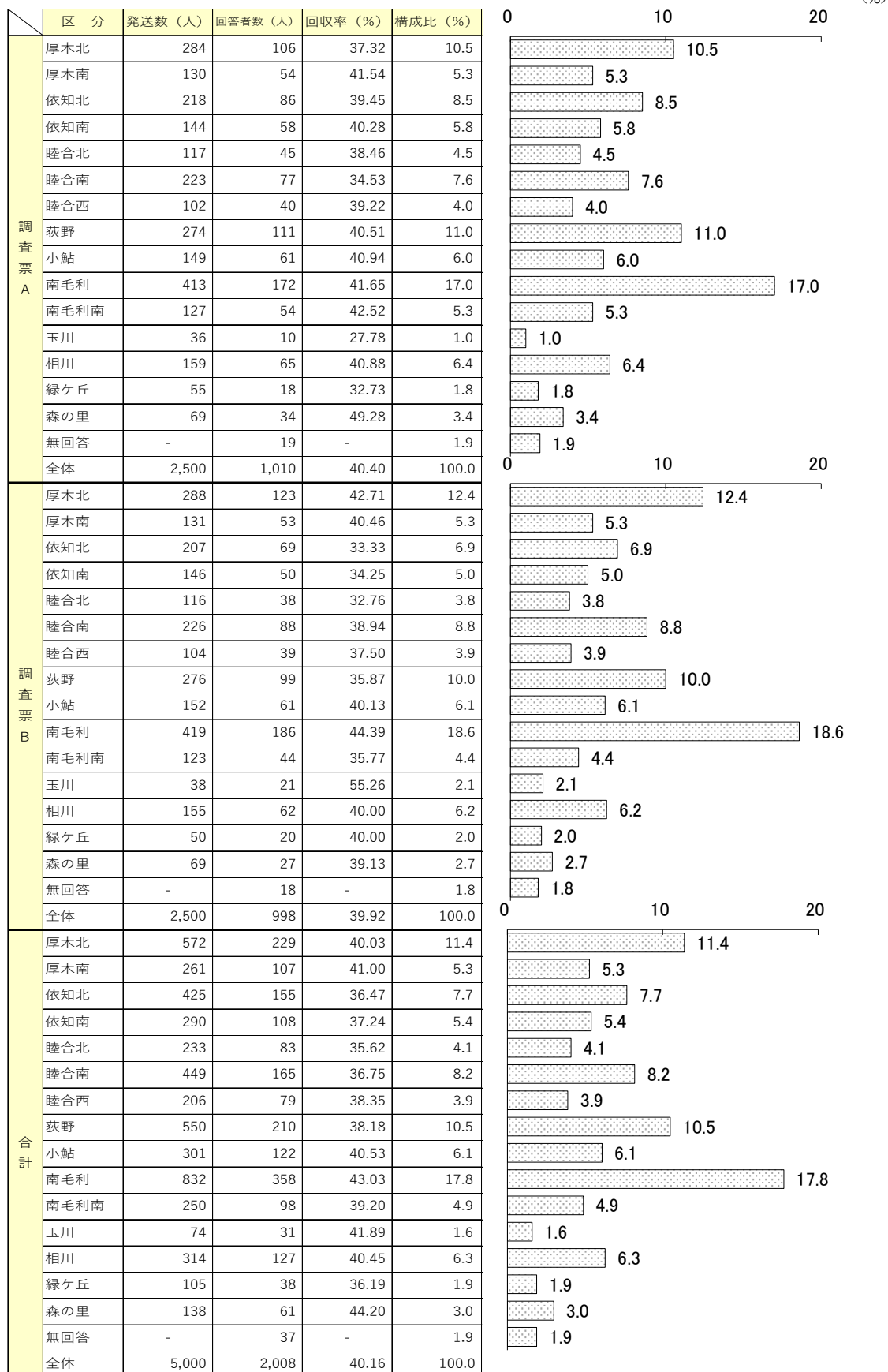


イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）

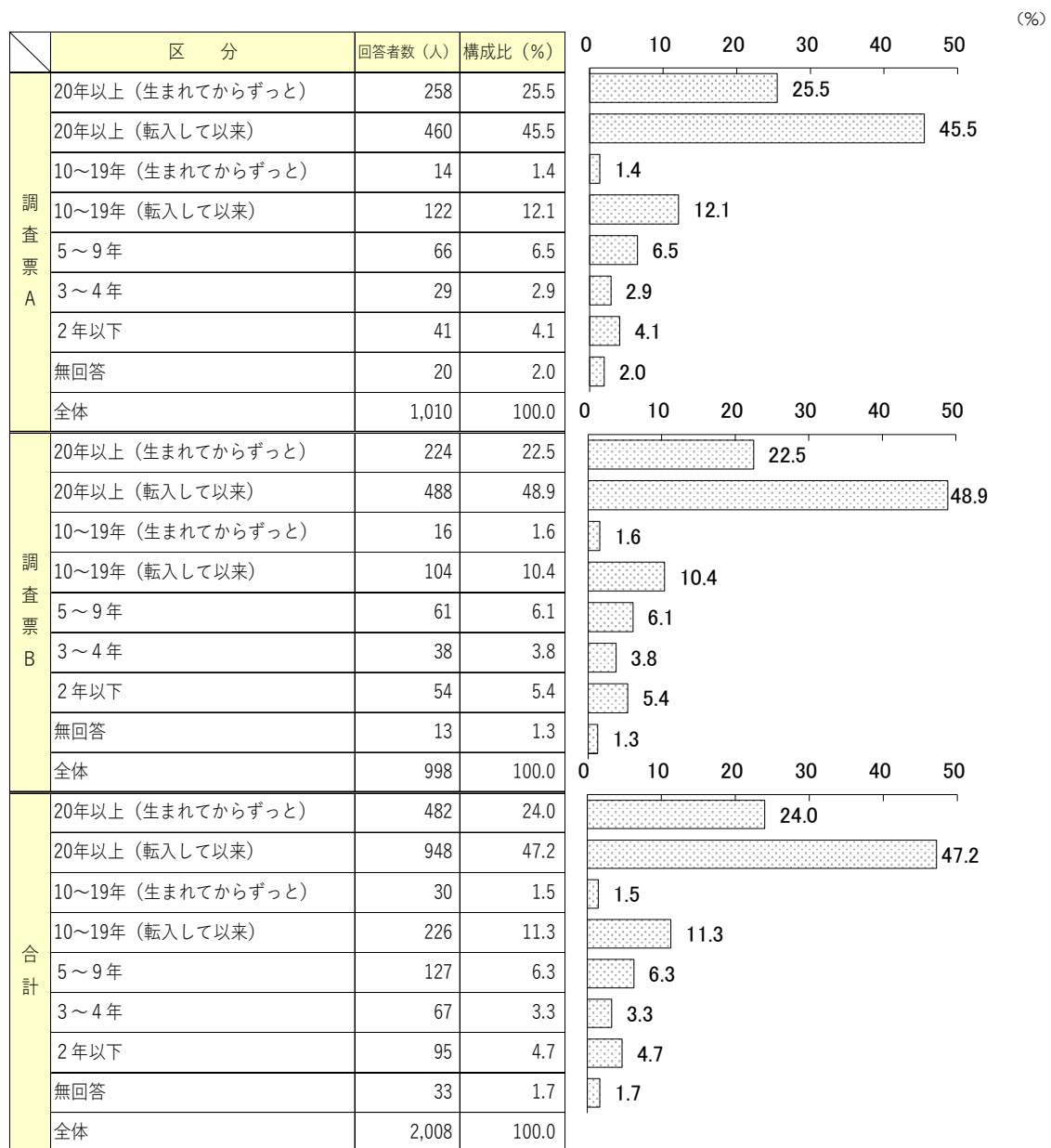
	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調 査 票 A	いる世帯	374	37.0
	いない世帯	343	34.0
	無回答	293	29.0
	全体	1,010	100.0
調 査 票 B	いる世帯	358	35.9
	いない世帯	344	34.5
	無回答	296	29.6
	全体	998	100.0
合 計	いる世帯	732	36.5
	いない世帯	687	34.2
	無回答	589	29.3
	全体	2,008	100.0



(4) 居住地区



(5) 居住年数



2-2 項目別実感度・重要度、幸福度

(1) 市の施策に対する実感度 (A・B：問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表1、図表2)

(ア) 実感している人の割合 (「そう思う」と「ややそう思う」の合計) が高い政策

- ① 輝き政策 (平均値 45.6%)
- ② 安心政策 (平均値 45.3%)
- ③ 共創政策 (平均値 39.6%)

(イ) 実感していない人の割合 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計) が高い政策

- ① 発展政策 (平均値 27.3%)
- ② 潤い政策 (平均値 23.3%)
- ③ 安心政策 (平均値 22.3%)

イ 77 項目別の傾向

(ア) 実感している人の割合が高い項目 (図表3)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (78.5%)
- ② 子育てサービスの充実 (69.9%)
- ③ 消防・救急・救助体制の充実 (69.8%)
- ④ 健康づくりの取組 (65.4%)
- ⑤ 緑豊かな生活環境 (65.1%)

(イ) 実感している人の割合が低い項目 (図表3)

- ① 住環境の整備の取組 (16.9%)
- ② 平和についての啓発の推進 (18.1%)
- ③ 定住促進の取組 (19.5%)
- ④ 創業支援や中小企業支援の充実 (20.8%)
- ⑤ 山林の再生の推進 (22.8%)

(ウ) 実感していない人の割合が高い項目 (図表4)

- ① 住環境の整備の取組 (37.9%)
- ② 中心市街地のにぎわい (34.8%)
- ③ 先端技術産業の推進 (34.1%)
- ④ 定住促進の取組 (33.9%)
- ⑤ 平和についての啓発の推進 (32.9%)

(エ) 実感していない人の割合が低い項目 (図表4)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (4.7%)
- ② 子育てサービスの充実 (6.7%)
- ③ 親と子の健康づくりの取組 (8.5%)
- ④ 必要な行政情報の発信 (9.8%)
- ⑤ 保育と幼児教育の充実 (9.9%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 5)

- ① 成長政策 (平均値 28.9%)
- ② 共創政策 (平均値 22.2%)
- ③ 輝き政策 (平均値 21.5%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 5)

- ① 安心政策 (平均値 14.7%)
- ② 発展政策 (平均値 17.5%)
- ③ 潤い政策 (平均値 19.7%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 6)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (43.1%)
- ② 教育支援体制の充実 (42.0%)
- ③ 子どもたちが自ら課題に取り組む (40.7%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (40.3%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (36.6%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 6)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (4.2%)
- ② 緑豊かな生活環境 (5.2%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (5.3%)
- ④ 清潔で快適な生活環境 (6.2%)
- ⑤ 安心・安全に通行できる道路環境 (6.5%)

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

(単位：％)											
基本政策	項 目	n	そう 思う	やや そう 思う	ど ち ら で も な い	そ う あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い	実 感 し て い る	実 感 し て い な い	R 6 年 度 目 標 値	実 感 度 順 位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)		
安心政策	災害に備えたハード整備	(851)	6.6	32.8	33.4	23.1	4.1	39.4	27.2	43.6	37
	災害対応力の強化の取組	(877)	7.2	37.7	29.9	21.4	3.8	44.9	25.2	56.6	29
	地域防災力向上の取組	(863)	5.6	28.9	33.4	26.4	5.8	34.5	32.2	45.8	48
	消防・救急・救助体制の充実	(845)	27.8	42.0	25.6	4.3	0.4	69.8	4.7	73.8	3
	応急手当の普及	(791)	14.5	34.3	35.9	13.3	2.0	48.8	15.3	52.5	19
	火災予防の取組	(828)	14.6	38.4	33.9	11.5	1.6	53.0	13.1	57.5	14
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(882)	7.8	32.5	35.0	20.9	3.7	40.3	24.6	50.2	36
	交通安全の取組	(894)	8.2	34.8	31.4	20.1	5.5	43.0	25.6	48.4	34
	防犯の取組	(888)	7.0	27.6	32.9	25.3	7.2	34.6	32.5	47.5	47
安心政策 平均値			11.0	34.3	32.4	18.5	3.8	45.3	22.3	－	②
輝き政策	地域福祉活動の推進	(853)	11.0	39.7	32.1	14.5	2.6	50.7	17.1	56.0	15
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(819)	8.9	34.4	37.0	15.9	3.8	43.3	19.7	46.0	32
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(821)	10.4	34.3	37.5	15.5	2.3	44.7	17.8	48.2	30
	高齢者に対する支援の充実	(822)	11.4	35.5	35.8	13.7	3.5	46.9	17.2	48.0	26
	障がい者に対する支援の充実	(757)	8.2	28.5	45.8	14.3	3.2	36.7	17.5	46.0	44
	包括的な支援体制の充実	(802)	7.9	30.3	41.3	16.3	4.2	38.2	20.5	45.5	40
	子育てサービスの充実	(688)	26.6	43.3	23.4	5.5	1.2	69.9	6.7	66.8	2
	保育と幼児教育の充実	(644)	17.9	39.9	32.3	7.6	2.3	57.8	9.9	56.0	9
	親と子の健康づくりの取組	(633)	17.9	36.2	37.4	6.8	1.7	54.1	8.5	53.5	13
	休日・夜間医療体制の充実	(857)	14.7	40.3	26.8	14.1	4.1	55.0	18.2	58.0	12
	市立病院の救急医療体制の充実	(802)	15.3	35.4	33.5	11.0	4.7	50.7	15.7	56.0	15
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(803)	15.8	30.0	33.7	16.1	4.4	45.8	20.5	45.5	28
	健康づくりの取組	(890)	20.6	44.8	23.7	8.9	2.0	65.4	10.9	72.0	4
	介護予防と認知症に対する取組	(817)	6.7	27.5	39.9	19.8	6.0	34.2	25.8	37.0	49
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(803)	4.9	26.8	45.7	17.4	5.2	31.7	22.6	29.0	58
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(801)	6.6	24.6	43.1	20.2	5.5	31.2	25.7	29.0	59
	平和についての啓発の推進	(783)	4.1	14.0	48.9	25.0	7.9	18.1	32.9	32.0	76
	輝き政策 平均値			12.3	33.3	36.3	14.3	3.8	45.6	18.1	－
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(592)	5.7	27.4	51.5	12.0	3.4	33.1	15.4	35.0	54
	教育支援体制の充実	(579)	6.2	25.6	52.3	12.4	3.5	31.8	15.9	33.0	57
	安全な教育環境の整備	(596)	8.6	30.7	47.3	10.2	3.2	39.3	13.4	38.9	38
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(568)	7.4	27.6	51.8	10.2	3.0	35.0	13.2	35.0	46
	社会教育の取組	(658)	4.6	23.9	53.3	14.1	4.1	28.5	18.2	30.0	63
	家庭・地域・学校の協働の推進	(661)	5.3	24.2	50.4	16.3	3.8	29.5	20.1	37.0	61
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(689)	5.4	25.4	49.2	15.4	4.6	30.8	20.0	34.0	60
	青少年の健全育成の取組	(662)	6.6	26.0	47.9	15.6	3.9	32.6	19.5	39.0	56
	文化芸術に親しむ機会の提供	(854)	12.3	36.9	33.0	13.9	3.9	49.2	17.8	44.0	18
	郷土文化の継承と発展の取組	(815)	6.9	32.1	41.3	16.4	3.2	39.0	19.6	42.0	39
	あつぎ郷土博物館の取組	(784)	8.4	28.8	43.6	13.6	5.5	37.2	19.1	42.0	43
	運動・スポーツ活動の機会提供	(868)	15.4	40.7	27.8	12.7	3.5	56.1	16.2	54.0	10
	競技力を向上するための取組	(796)	8.0	25.6	43.6	19.1	3.6	33.6	22.7	35.0	50
	スポーツ施設の充実	(858)	10.0	31.8	31.8	20.9	5.5	41.8	26.4	46.0	35
	成長政策 平均値			7.9	29.1	44.6	14.5	3.9	37.0	18.4	－

図表 1 実感度（基本政策別・項目別一覧表） 2/2

(単位：％)											
基本政策	項 目	n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない	実感している	実感していない	R 6 年度目標値	実感度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(956)	45.1	33.4	7.7	8.8	5.0	78.5	13.8	80.6	1
	安心・安全に通行できる道路環境	(933)	15.5	32.8	24.0	20.4	7.3	48.3	27.7	42.0	22
	日常生活における移動がスムーズ	(945)	25.8	32.5	21.0	13.8	7.0	58.3	20.8	60.4	8
	住環境の整備の取組	(781)	5.0	11.9	45.2	27.3	10.6	16.9	37.9	39.0	77
	中心市街地の整備	(906)	11.8	36.8	26.3	17.9	7.3	48.6	25.2	49.0	20
	中心市街地のにぎわい	(911)	9.3	26.6	29.3	23.2	11.6	35.9	34.8	45.0	45
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(812)	12.7	35.8	29.1	16.3	6.2	48.5	22.5	58.4	21
	景観が守られている	(873)	11.6	36.3	30.2	16.0	5.8	47.9	21.8	47.9	24
	新たな産業拠点の創出	(792)	7.7	25.6	36.5	22.3	7.8	33.3	30.1	31.0	52
	市内に利用したい店舗がある	(919)	18.1	31.4	21.9	20.0	8.6	49.5	28.6	45.0	17
	創業支援や中小企業支援の充実	(701)	3.7	17.1	48.9	23.0	7.3	20.8	30.3	23.0	74
	企業誘致の推進	(697)	6.2	20.2	41.3	23.8	8.5	26.4	32.3	29.0	66
	先端技術産業の推進	(708)	4.0	21.2	40.7	25.8	8.3	25.2	34.1	23.5	72
	就労支援と勤労者への支援の充実	(760)	4.3	21.6	48.3	19.9	5.9	25.9	25.8	28.0	69
	広域の観光に対する取組	(877)	10.8	37.4	30.8	16.4	4.6	48.2	21.0	48.0	23
	観光資源の活性化	(870)	8.9	35.3	32.5	18.7	4.6	44.2	23.3	47.0	31
	観光情報の発信の充実	(879)	6.1	27.3	34.8	24.8	6.9	33.4	31.7	43.0	51
	本市の魅力発信	(861)	6.6	30.8	31.4	23.5	7.8	37.4	31.3	47.4	42
	定住促進の取組	(702)	4.8	14.7	46.6	23.5	10.4	19.5	33.9	52.0	75
	農地有効利用の取組	(711)	5.2	20.7	46.6	20.8	6.8	25.9	27.6	25.0	69
	地産地消の推進	(785)	8.9	37.8	34.6	14.4	4.2	46.7	18.6	46.0	27
発展政策 平均値			11.1	28.0	33.7	20.0	7.3	39.1	27.3	－	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(725)	4.0	23.4	48.6	18.5	5.5	27.4	24.0	40.0	65
	再生可能エネルギーの普及	(749)	4.3	21.1	44.7	22.6	7.3	25.4	29.9	33.0	71
	省エネの取組	(794)	4.8	21.2	41.6	24.6	7.9	26.0	32.5	42.0	68
	ごみの減量化、資源化の推進	(911)	15.9	39.6	29.5	12.3	2.6	55.5	14.9	73.0	11
	生物多様性の普及や保全	(719)	3.5	22.9	47.3	19.9	6.4	26.4	26.3	36.0	66
	里地里山の保全や活用	(710)	4.4	23.4	43.2	22.5	6.5	27.8	29.0	42.0	64
	山林の再生の推進	(706)	5.4	17.4	45.9	24.5	6.8	22.8	31.3	31.0	73
	緑豊かな生活環境	(946)	24.8	40.3	21.7	9.8	3.4	65.1	13.2	65.2	5
	清潔で快適な生活環境	(936)	18.5	44.3	26.7	7.8	2.7	62.8	10.5	66.0	6
親しみやすい水辺空間	(877)	12.1	35.3	31.1	15.5	5.9	47.4	21.4	46.5	25	
潤い政策 平均値			9.8	28.9	38.0	17.8	5.5	38.7	23.3	－	⑤
共創政策	協働によるまちづくり	(840)	8.8	34.5	37.1	15.5	4.0	43.3	19.5	44.9	32
	必要な行政情報の発信	(851)	17.6	43.2	29.4	7.1	2.7	60.8	9.8	60.5	7
	変化やニーズに対応した行政運営	(751)	4.9	24.5	50.9	14.1	5.6	29.4	19.7	43.3	62
	公共施設の老朽化に対する取組	(778)	7.7	30.5	39.7	16.2	5.9	38.2	22.1	43.3	40
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(729)	5.9	27.3	37.7	23.0	6.0	33.2	29.0	42.3	53
	国内友好都市との交流	(730)	6.3	26.8	37.4	21.6	7.8	33.1	29.4	44.0	54
	共創政策 平均値			8.5	31.1	38.7	16.3	5.3	39.6	21.6	－
平均値			10.4	30.4	37.1	17.0	5.1	40.8	22.1	－	－

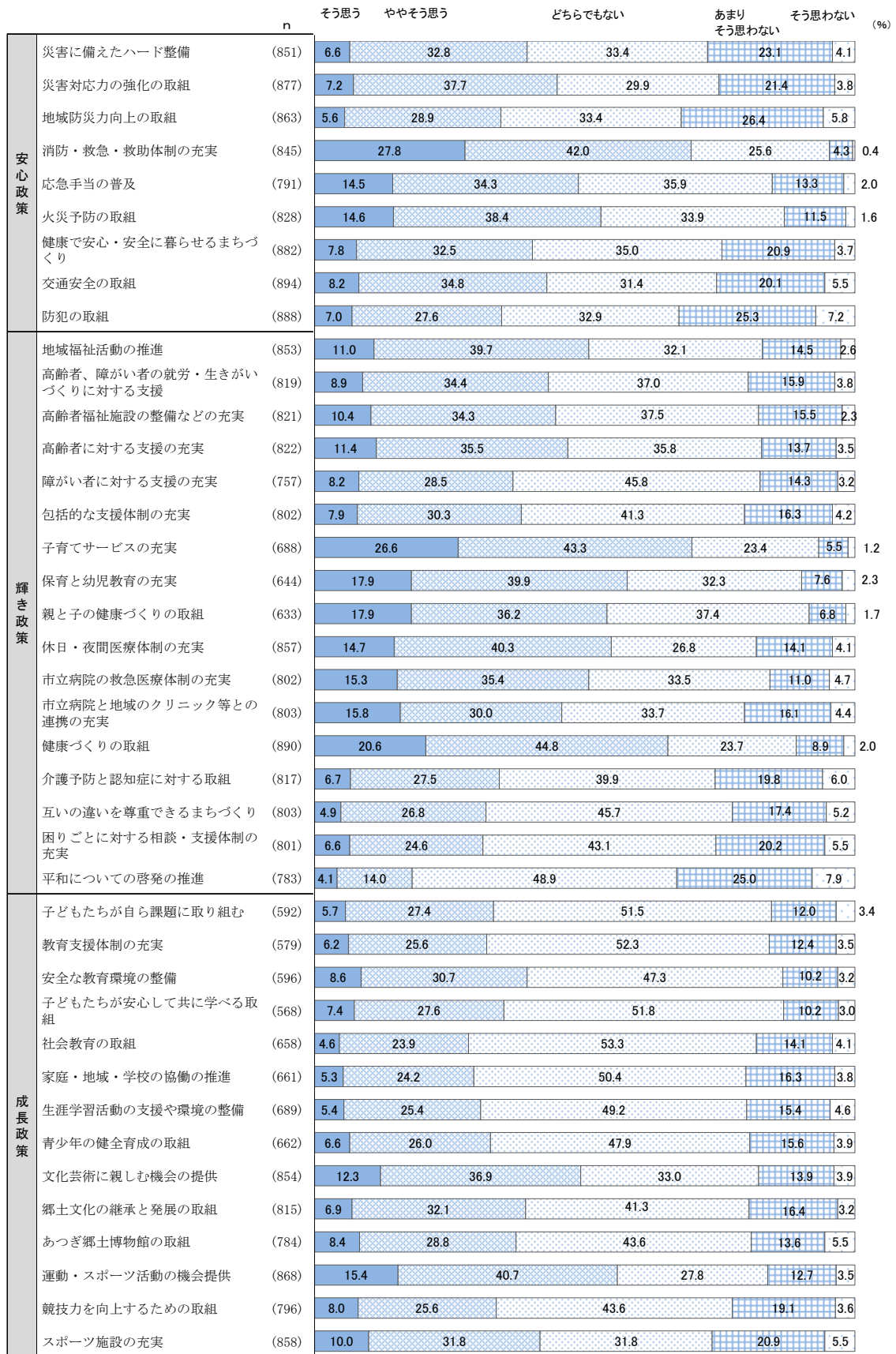
(※1) 「実感している人の割合」は、「そう思う」と「ややそう思う」の合計を示す。

(※2) 「実感していない人の割合」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計を示す。

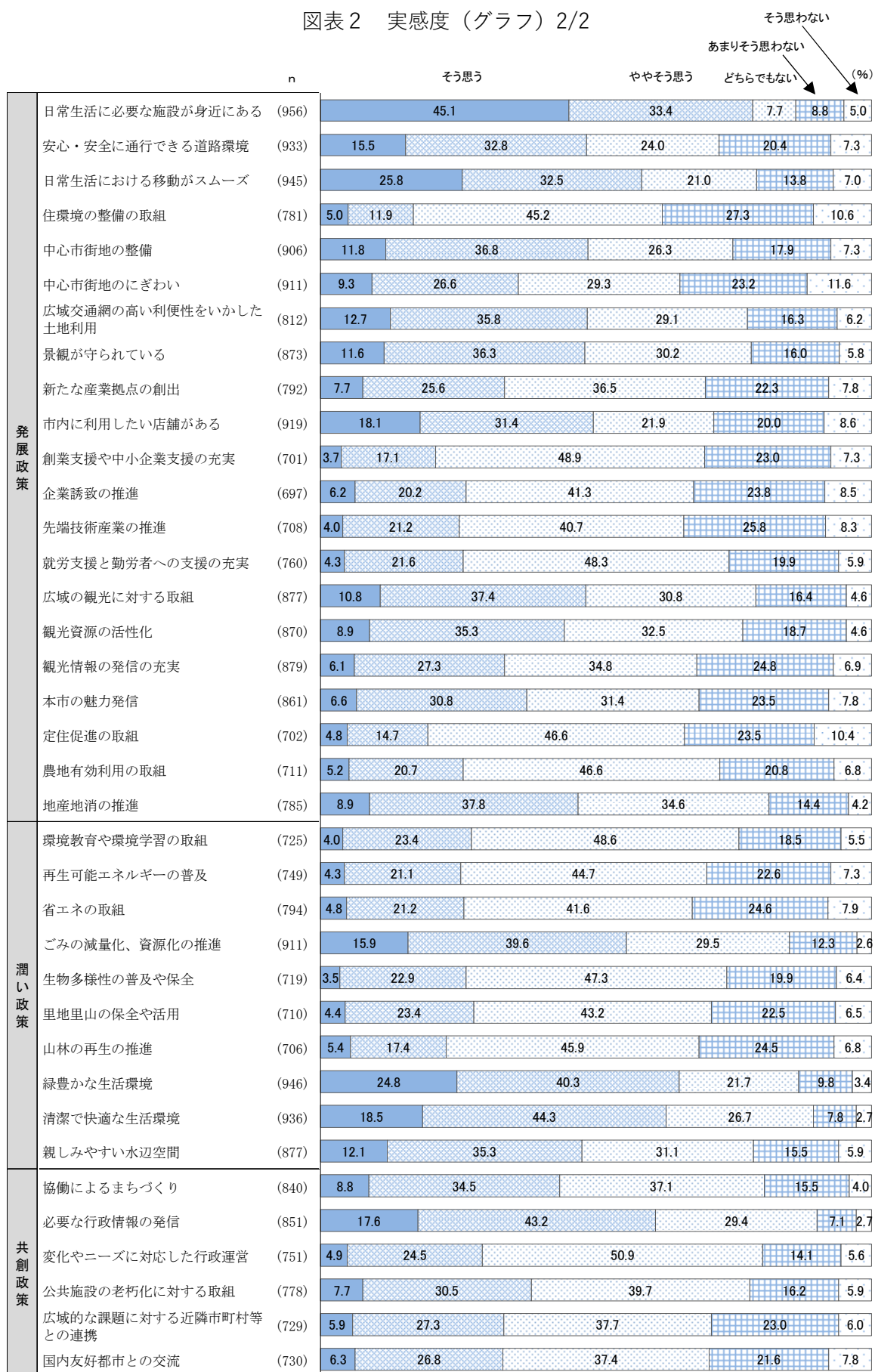
(※3) 「実感度順位」は、「実感している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「実感度順位」の上位5位までの項目を示す。

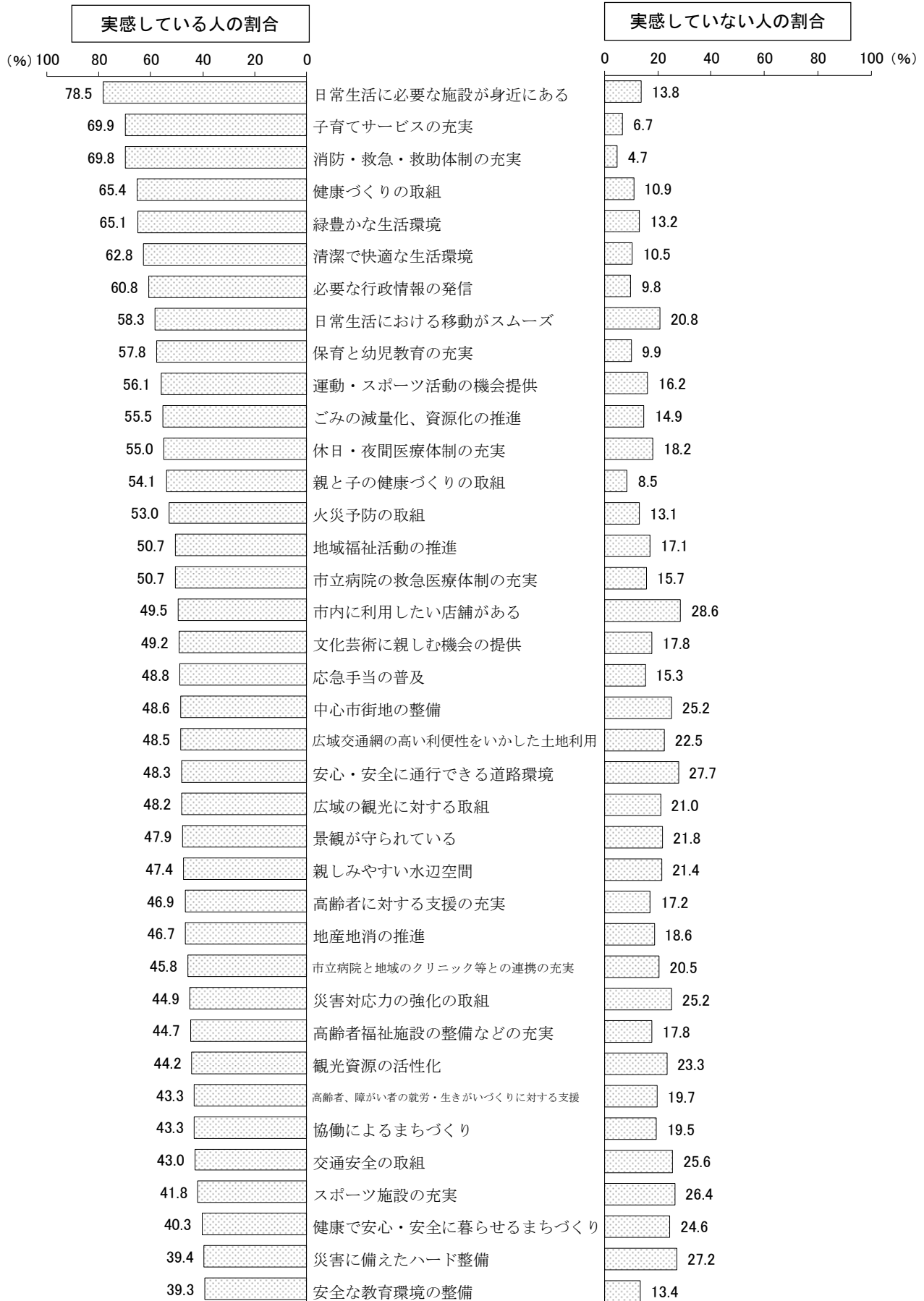
図表2 実感度（グラフ）1/2



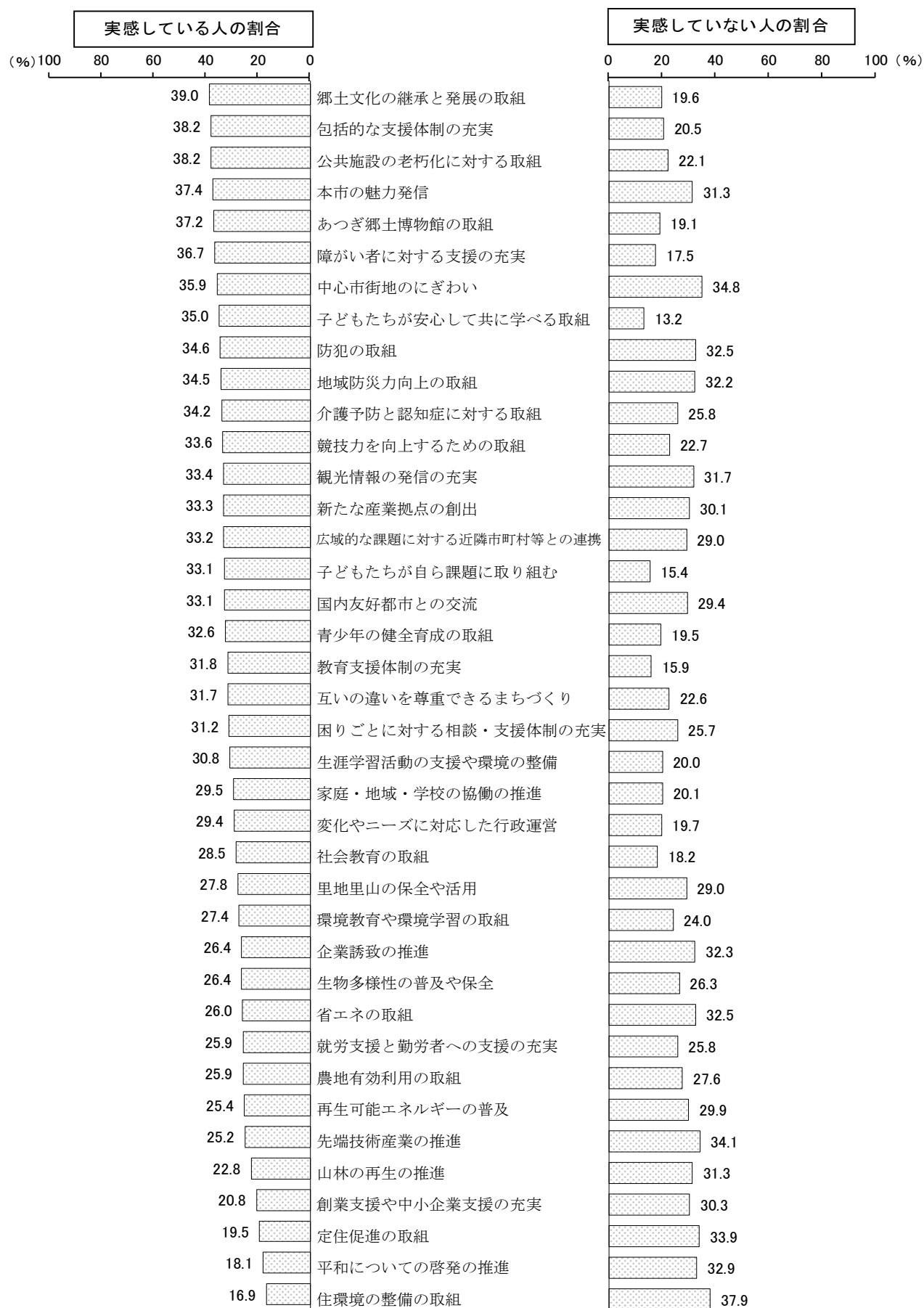
図表2 実感度（グラフ）2/2



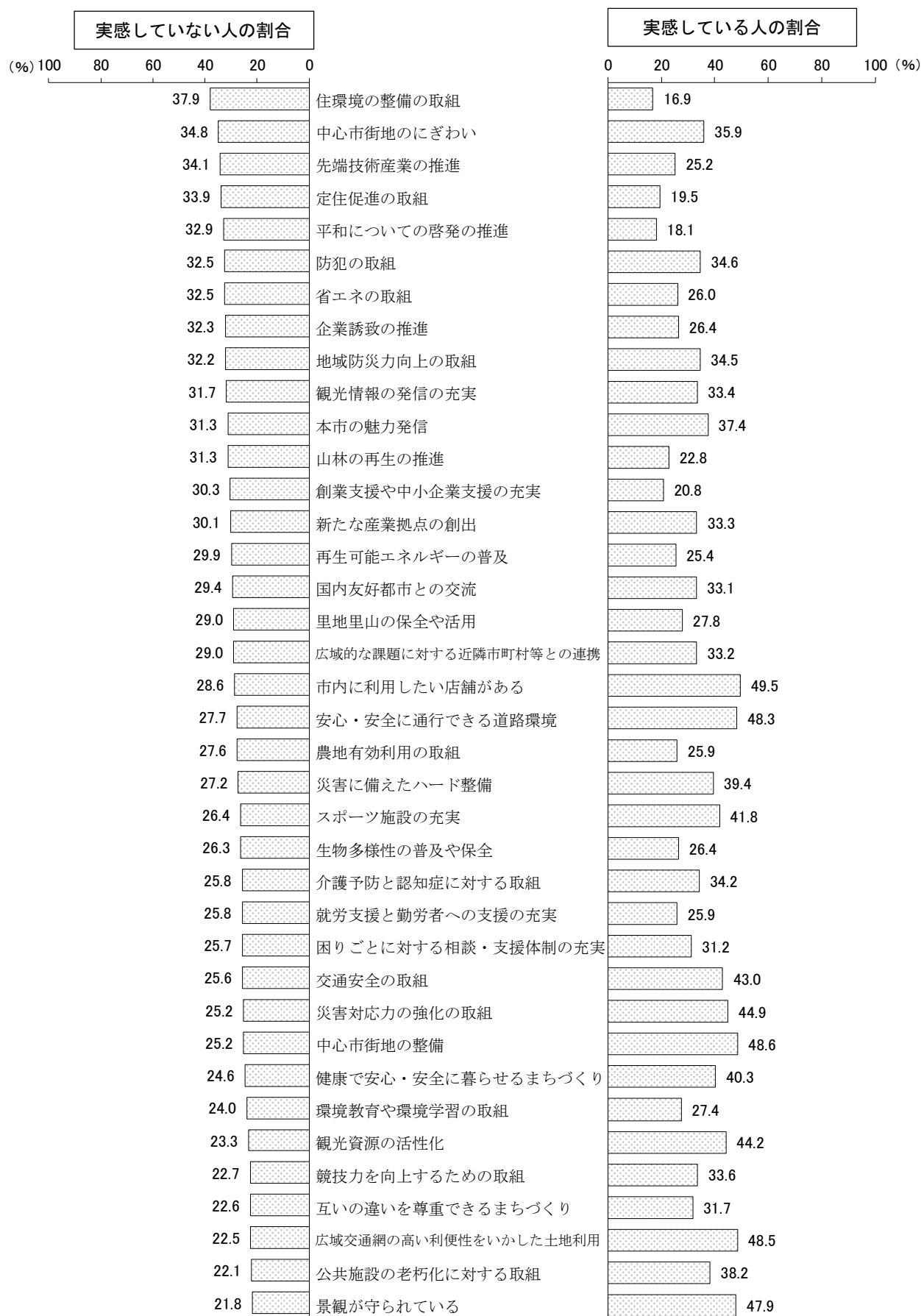
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）1/2



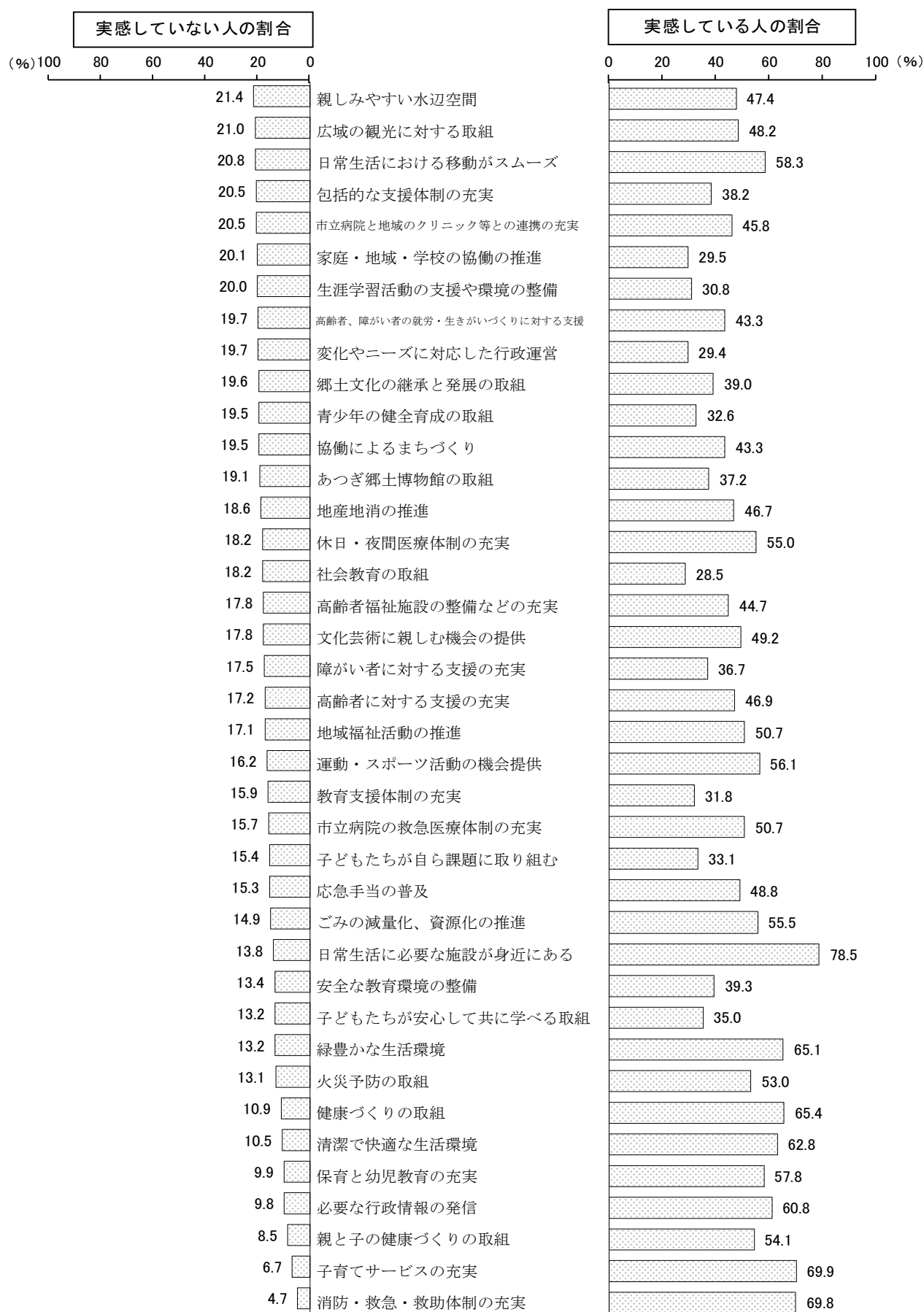
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）2/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）1/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）2/2



図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）1/2

基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	(%)	
安心政策	災害に備えたハード整備	851	159	1,010	15.7	49
	災害対応力の強化の取組	877	133	1,010	13.2	61
	地域防災力向上の取組	863	147	1,010	14.6	55
	消防・救急・救助体制の充実	845	153	998	15.3	51
	応急手当の普及	791	207	998	20.7	35
	火災予防の取組	828	170	998	17.0	47
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	882	128	1,010	12.7	64
	交通安全の取組	894	116	1,010	11.5	68
	防犯の取組	888	122	1,010	12.1	65
	安心政策 平均値	858	148	1,006	14.7	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	853	145	998	14.5	56
	高齢者、障がい者の就労・生きがいをづくりに対する支援	819	179	998	17.9	44
	高齢者福祉施設の整備などの充実	821	177	998	17.7	45
	高齢者に対する支援の充実	822	176	998	17.6	46
	障がい者に対する支援の充実	757	241	998	24.1	26
	包括的な支援体制の充実	802	196	998	19.6	40
	子育てサービスの充実	688	310	998	31.1	10
	保育と幼児教育の充実	644	354	998	35.5	6
	親と子の健康づくりの取組	633	365	998	36.6	5
	休日・夜間医療体制の充実	857	153	1,010	15.1	52
	市立病院の救急医療体制の充実	802	208	1,010	20.6	37
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	803	207	1,010	20.5	38
	健康づくりの取組	890	120	1,010	11.9	67
	介護予防と認知症に対する取組	817	193	1,010	19.1	43
	互いの違いを尊重できるまちづくり	803	207	1,010	20.5	38
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	801	209	1,010	20.7	35
	平和についての啓発の推進	783	227	1,010	22.5	27
	輝き政策 平均値	788	216	1,004	21.5	③
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	592	406	998	40.7	3
	教育支援体制の充実	579	419	998	42.0	2
	安全な教育環境の整備	596	402	998	40.3	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	568	430	998	43.1	1
	社会教育の取組	658	340	998	34.1	7
	家庭・地域・学校の協働の推進	661	337	998	33.8	8
	生涯学習活動の支援や環境の整備	689	309	998	31.0	11
	青少年の健全育成の取組	662	336	998	33.7	9
	文化芸術に親しむ機会の提供	854	156	1,010	15.4	50
	郷土文化の継承と発展の取組	815	195	1,010	19.3	42
	あつぎ郷土博物館の取組	784	226	1,010	22.4	28
	運動・スポーツ活動の機会提供	868	142	1,010	14.1	57
	競技力を向上するための取組	796	214	1,010	21.2	34
	スポーツ施設の充実	858	152	1,010	15.0	53
	成長政策 平均値	713	290	1,003	28.9	①

図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

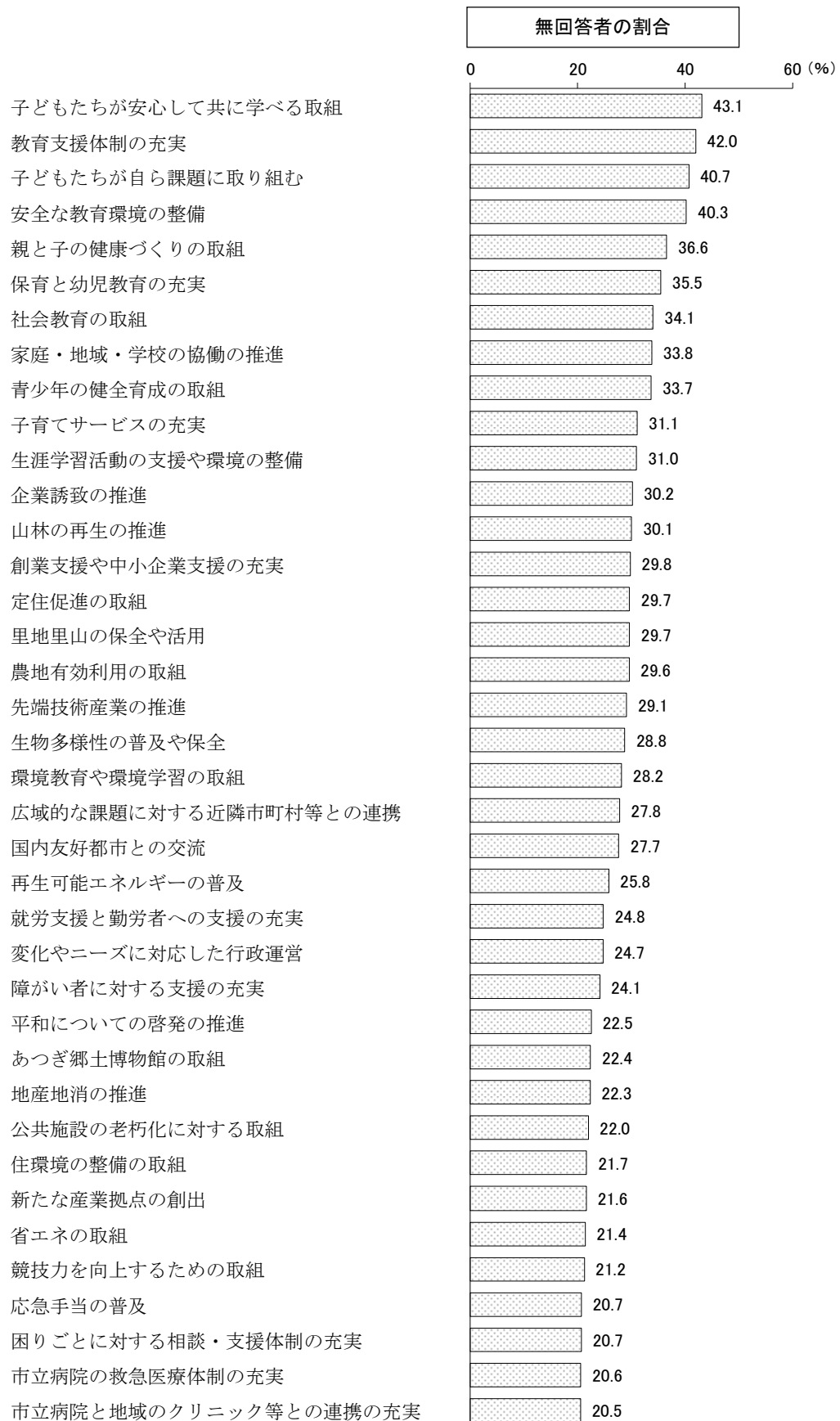
基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	(%)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	956	42	998	4.2	77
	安心・安全に通行できる道路環境	933	65	998	6.5	73
	日常生活における移動がスムーズ	945	53	998	5.3	75
	住環境の整備の取組	781	217	998	21.7	31
	中心市街地の整備	906	92	998	9.2	69
	中心市街地のにぎわい	911	87	998	8.7	70
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	812	198	1,010	19.6	40
	景観が守られている	873	137	1,010	13.6	60
	新たな産業拠点の創出	792	218	1,010	21.6	32
	市内に利用したい店舗がある	919	79	998	7.9	72
	創業支援や中小企業支援の充実	701	297	998	29.8	14
	企業誘致の推進	697	301	998	30.2	12
	先端技術産業の推進	708	290	998	29.1	18
	就労支援と勤労者への支援の充実	760	250	1,010	24.8	24
	広域の観光に対する取組	877	133	1,010	13.2	61
	観光資源の活性化	870	140	1,010	13.9	58
	観光情報の発信の充実	879	131	1,010	13.0	63
	本市の魅力発信	861	137	998	13.7	59
	定住促進の取組	702	296	998	29.7	15
	農地有効利用の取組	711	299	1,010	29.6	17
	地産地消の推進	785	225	1,010	22.3	29
	発展政策 平均値	828	176	1,003	17.5	⑤
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	725	285	1,010	28.2	20
	再生可能エネルギーの普及	749	261	1,010	25.8	23
	省エネの取組	794	216	1,010	21.4	33
	ごみの減量化、資源化の推進	911	87	998	8.7	70
	生物多様性の普及や保全	719	291	1,010	28.8	19
	里地里山の保全や活用	710	300	1,010	29.7	15
	山林の再生の推進	706	304	1,010	30.1	13
	緑豊かな生活環境	946	52	998	5.2	76
	清潔で快適な生活環境	936	62	998	6.2	74
	親しみやすい水辺空間	877	121	998	12.1	65
	潤い政策 平均値	807	198	1,005	19.7	④
共創政策	協働によるまちづくり	840	158	998	15.8	48
	必要な行政情報の発信	851	147	998	14.7	54
	変化やニーズに対応した行政運営	751	247	998	24.7	25
	公共施設の老朽化に対する取組	778	220	998	22.0	30
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	729	281	1,010	27.8	21
	国内友好都市との交流	730	280	1,010	27.7	22
共創政策 平均値		780	222	1,002	22.2	②
平均値		795	209	1,004	20.8	—

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 6 実感度（無回答者の割合が高い順） 1/2



図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）2/2



(2) 市の施策に対する重要度 (A・B:問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表7、図表8)

(ア) 重要視している人の割合 (「重要である」と「やや重要である」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 92.9%)
- ② 輝き政策 (平均値 85.7%)
- ③ 潤い政策 (平均値 79.5%)

(イ) 重要視していない人の割合 (「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計) が高い政策

- ① 成長政策 (平均値 3.9%)
- ② 共創政策 (平均値 3.5%)
- ③ 発展政策 (平均値 3.1%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目 (図表9)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (95.8%)
- ② 災害に備えたハード整備 (94.9%)
- ② 防犯の取組 (94.9%)
- ④ 休日・夜間医療体制の充実 (94.8%)
- ⑤ 日常生活に必要な施設が身近にある (94.7%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目 (図表9)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (50.7%)
- ② 郷土文化の継承と発展の取組 (59.8%)
- ③ 文化芸術に親しむ機会の提供 (60.8%)
- ④ 国内友好都市との交流 (61.2%)
- ⑤ 先端技術産業の推進 (64.6%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目 (図表10)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (10.5%)
- ② 互いの違いを尊重できるまちづくり (8.2%)
- ③ 国内友好都市との交流 (8.1%)
- ④ 先端技術産業の推進 (6.4%)
- ⑤ 文化芸術に親しむ機会の提供 (5.9%)
- ⑤ 郷土文化の継承と発展の取組 (5.9%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目 (図表10)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (0.4%)
- ① 休日・夜間医療体制の充実 (0.4%)
- ③ 応急手当の普及 (0.6%)
- ③ 交通安全の取組 (0.6%)
- ③ 日常生活に必要な施設が身近にある (0.6%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (0.6%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 11)

- ① 成長政策 (平均値 26.5%)
- ② 共創政策 (平均値 23.3%)
- ③ 潤い政策 (平均値 20.6%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 11)

- ① 安心政策 (平均値 15.3%)
- ② 輝き政策 (平均値 19.3%)
- ③ 発展政策 (平均値 20.3%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 12)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (34.3%)
- ② 子どもたちが自ら課題に取り組む (33.4%)
- ③ 教育支援体制の充実 (33.3%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (32.0%)
- ⑤ 保育と幼児教育の充実 (29.5%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (29.5%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 12)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (11.1%)
- ② 日常生活における移動がスムーズ (12.0%)
- ③ 安心・安全に通行できる道路環境 (12.7%)
- ④ 緑豊かな生活環境 (13.2%)
- ⑤ 消防・救急・救助体制の充実 (13.3%)

図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表） 1/2

(単位：%)

基本政策	項 目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している	重要視していない	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)	
安心政策	災害に備えたハード整備	(853)	73.2	21.7	4.2	0.8	0.1	94.9	0.9	2
	災害対応力の強化の取組	(867)	69.7	24.3	5.2	0.8	0.0	94.0	0.8	7
	地域防災力向上の取組	(860)	63.1	27.9	7.7	1.0	0.2	91.0	1.2	12
	消防・救急・救助体制の充実	(865)	82.7	13.1	3.8	0.2	0.2	95.8	0.4	1
	応急手当の普及	(823)	62.3	28.8	8.3	0.4	0.2	91.1	0.6	11
	火災予防の取組	(843)	63.2	26.9	8.7	0.8	0.4	90.1	1.2	14
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(850)	58.0	32.8	8.1	0.9	0.1	90.8	1.0	13
	交通安全の取組	(856)	59.7	33.3	6.4	0.6	0.0	93.0	0.6	9
	防犯の取組	(853)	68.1	26.8	4.2	0.7	0.1	94.9	0.8	2
	安心政策 平均値		66.7	26.2	6.3	0.7	0.1	92.9	0.8	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(857)	51.9	37.9	9.0	0.9	0.2	89.8	1.1	15
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(854)	51.6	36.5	10.9	0.5	0.5	88.1	1.0	20
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(839)	53.4	35.3	9.8	1.1	0.5	88.7	1.6	18
	高齢者に対する支援の充実	(843)	52.3	35.0	10.9	1.4	0.4	87.3	1.8	24
	障がい者に対する支援の充実	(808)	51.5	34.7	12.7	0.6	0.5	86.2	1.1	26
	包括的な支援体制の充実	(832)	55.8	32.1	11.4	0.2	0.5	87.9	0.7	22
	子育てサービスの充実	(718)	61.6	25.9	11.0	1.0	0.6	87.5	1.6	23
	保育と幼児教育の充実	(704)	57.7	28.4	12.6	0.7	0.6	86.1	1.3	27
	親と子の健康づくりの取組	(704)	52.1	32.0	14.8	0.6	0.6	84.1	1.2	30
	休日・夜間医療体制の充実	(860)	68.3	26.5	4.8	0.3	0.1	94.8	0.4	4
	市立病院の救急医療体制の充実	(835)	65.9	26.8	6.5	0.7	0.1	92.7	0.8	10
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(816)	58.7	30.3	10.0	1.0	0.0	89.0	1.0	17
	健康づくりの取組	(866)	50.9	37.2	10.0	1.5	0.3	88.1	1.8	20
	介護予防と認知症に対する取組	(833)	53.9	35.5	9.6	0.7	0.2	89.4	0.9	16
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(805)	32.7	34.7	24.5	5.6	2.6	67.4	8.2	70
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(804)	43.0	38.1	16.2	2.0	0.7	81.1	2.7	35
	平和についての啓発の推進	(784)	36.2	33.2	25.5	4.2	0.9	69.4	5.1	67
	輝き政策 平均値		52.8	32.9	12.4	1.4	0.5	85.7	1.9	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(665)	49.8	31.0	18.0	1.1	0.2	80.8	1.3	38
	教育支援体制の充実	(666)	48.8	32.1	17.6	1.1	0.5	80.9	1.6	37
	安全な教育環境の整備	(679)	54.8	27.8	16.6	0.3	0.4	82.6	0.7	31
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(656)	48.3	30.0	19.2	1.5	0.9	78.3	2.4	44
	社会教育の取組	(710)	30.0	40.7	26.6	2.4	0.3	70.7	2.7	63
	家庭・地域・学校の協働の推進	(718)	33.8	38.3	24.9	2.5	0.4	72.1	2.9	60
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(733)	33.4	39.8	25.1	1.4	0.3	73.2	1.7	56
	青少年の健全育成の取組	(712)	31.7	36.2	27.4	3.2	1.4	67.9	4.6	69
	文化芸術に親しむ機会の提供	(812)	20.0	40.8	33.4	4.9	1.0	60.8	5.9	75
	郷土文化の継承と発展の取組	(786)	19.3	40.5	34.2	4.8	1.1	59.8	5.9	76
	あつぎ郷土博物館の取組	(765)	15.9	34.8	38.8	8.0	2.5	50.7	10.5	77
	運動・スポーツ活動の機会提供	(819)	30.8	45.1	20.4	2.8	1.0	75.9	3.8	52
	競技力を向上するための取組	(787)	23.8	42.4	28.3	4.1	1.4	66.2	5.5	72
	スポーツ施設の充実	(813)	30.0	43.3	22.3	3.2	1.2	73.3	4.4	55
	成長政策 平均値		33.6	37.3	25.2	3.0	0.9	70.9	3.9	⑥

図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表） 2/2

(単位：％)										
基本政策	項 目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している	重要視していない	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A＋B)	※2 (D＋E)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(887)	69.1	25.6	4.6	0.3	0.3	94.7	0.6	5
	安心・安全に通行できる道路環境	(871)	65.4	27.9	6.0	0.5	0.2	93.3	0.7	8
	日常生活における移動がスムーズ	(878)	64.5	29.8	5.1	0.5	0.1	94.3	0.6	6
	住環境の整備の取組	(807)	44.4	37.5	16.5	1.4	0.2	81.9	1.6	32
	中心市街地の整備	(831)	44.0	37.4	15.9	1.7	1.0	81.4	2.7	33
	中心市街地のにぎわい	(834)	36.0	42.1	18.0	2.6	1.3	78.1	3.9	45
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(782)	38.6	38.7	17.6	4.1	0.9	77.3	5.0	49
	景観が守られている	(825)	41.0	38.9	17.6	2.2	0.4	79.9	2.6	39
	新たな産業拠点の創出	(775)	35.5	36.0	23.7	3.6	1.2	71.5	4.8	61
	市内に利用したい店舗がある	(847)	44.5	40.1	12.8	1.9	0.7	84.6	2.6	29
	創業支援や中小企業支援の充実	(720)	33.1	39.4	24.7	1.7	1.1	72.5	2.8	57
	企業誘致の推進	(714)	33.9	38.5	24.8	2.0	0.8	72.4	2.8	59
	先端技術産業の推進	(722)	26.5	38.1	29.1	5.3	1.1	64.6	6.4	73
	就労支援と勤労者への支援の充実	(772)	45.5	35.8	17.7	0.9	0.1	81.3	1.0	34
	広域の観光に対する取組	(833)	28.3	42.1	24.7	3.6	1.2	70.4	4.8	65
	観光資源の活性化	(831)	26.6	44.9	24.8	2.9	0.8	71.5	3.7	61
	観光情報の発信の充実	(823)	25.4	44.0	25.8	3.9	1.0	69.4	4.9	67
	本市の魅力発信	(815)	34.5	40.7	20.9	3.3	0.6	75.2	3.9	53
	定住促進の取組	(723)	30.6	36.7	27.7	4.3	0.8	67.3	5.1	71
	農地有効利用の取組	(724)	33.6	36.5	26.5	2.6	0.8	70.1	3.4	66
	地産地消の推進	(765)	41.0	38.3	18.3	1.6	0.8	79.3	2.4	42
発展政策 平均値			40.1	37.6	19.2	2.4	0.7	77.7	3.1	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(767)	39.0	38.6	18.6	2.3	1.4	77.6	3.7	48
	再生可能エネルギーの普及	(777)	40.3	37.8	16.9	2.8	2.2	78.1	5.0	45
	省エネの取組	(788)	37.4	39.1	18.5	2.8	2.2	76.5	5.0	51
	ごみの減量化、資源化の推進	(864)	58.0	30.6	8.9	1.7	0.8	88.6	2.5	19
	生物多様性の普及や保全	(742)	31.3	42.6	23.0	2.0	1.1	73.9	3.1	54
	里地里山の保全や活用	(748)	34.6	42.4	20.2	1.7	1.1	77.0	2.8	50
	山林の再生の推進	(743)	38.9	39.2	19.8	1.3	0.8	78.1	2.1	45
	緑豊かな生活環境	(866)	48.5	37.5	12.8	0.8	0.3	86.0	1.1	28
	清潔で快適な生活環境	(859)	48.5	38.8	11.5	0.3	0.8	87.3	1.1	24
	親しみやすい水辺空間	(830)	29.8	42.7	23.9	3.0	0.7	72.5	3.7	57
潤い政策 平均値			40.6	38.9	17.4	1.9	1.1	79.5	3.0	③
共創政策	協働によるまちづくり	(804)	29.5	41.2	24.5	3.7	1.1	70.7	4.8	63
	必要な行政情報の発信	(810)	40.2	38.8	18.8	1.6	0.6	79.0	2.2	43
	変化やニーズに対応した行政運営	(737)	43.0	36.8	19.3	0.7	0.3	79.8	1.0	40
	公共施設の老朽化に対する取組	(780)	42.4	38.6	16.9	1.0	1.0	81.0	2.0	36
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(751)	39.9	39.5	17.8	1.6	1.1	79.4	2.7	41
	国内友好都市との交流	(730)	21.9	39.3	30.7	5.6	2.5	61.2	8.1	74
	共創政策 平均値			36.2	39.0	21.3	2.4	1.1	75.2	3.5
平均値			44.6	35.5	17.2	2.0	0.7	80.1	2.7	－

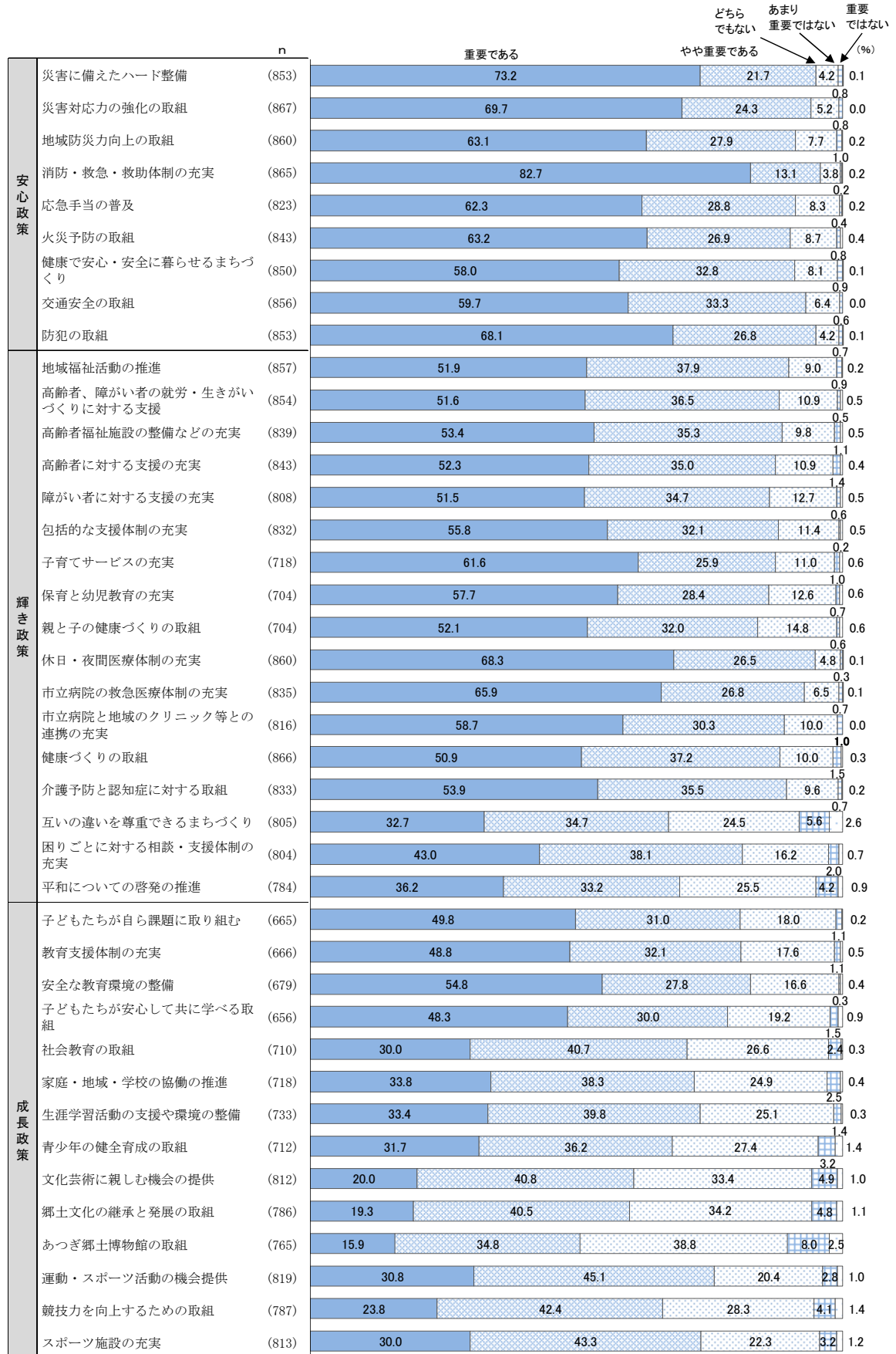
(※1) 「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要である」の合計を示す。

(※2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計を示す。

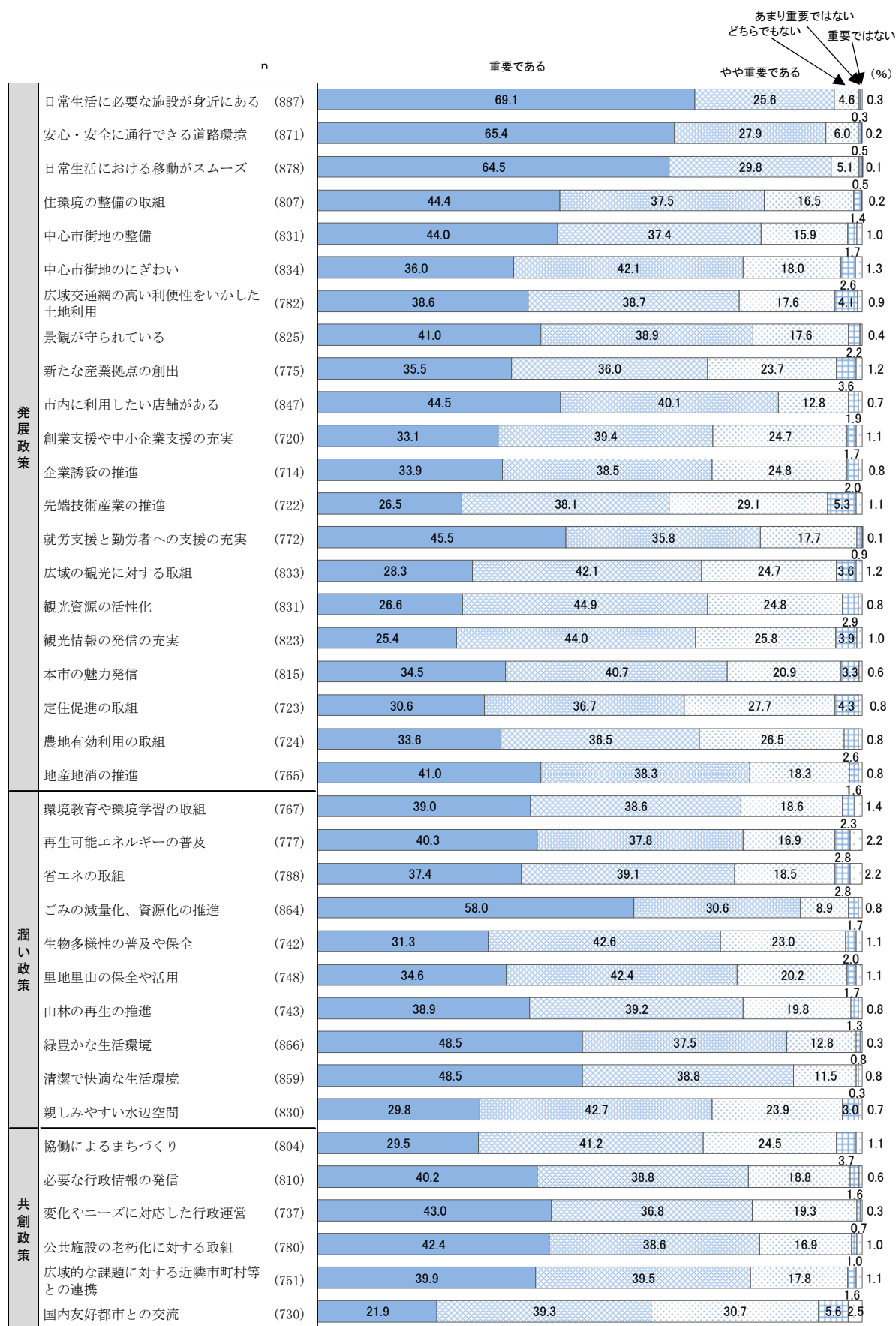
(※3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

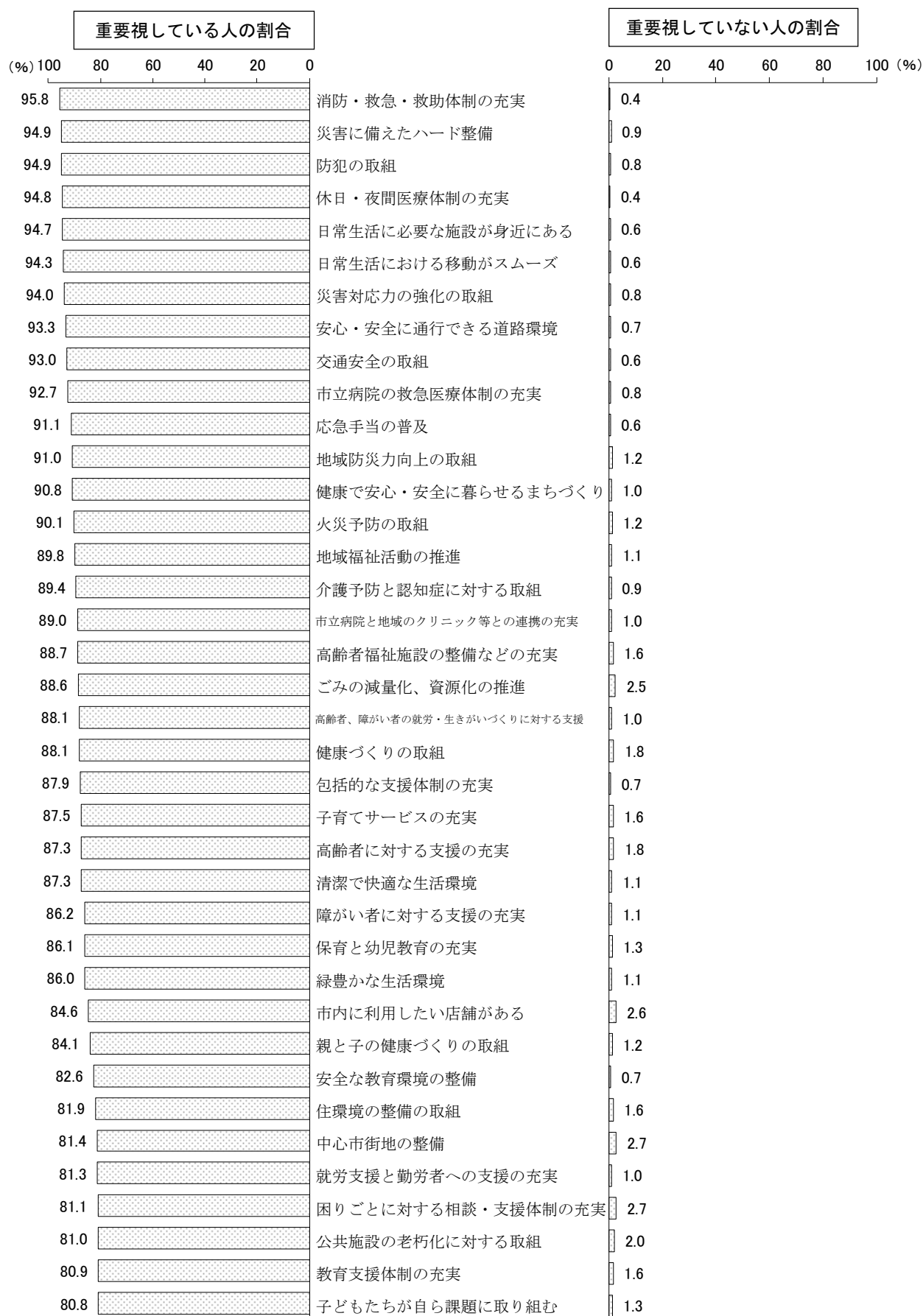
図表8 重要度（グラフ）1/2



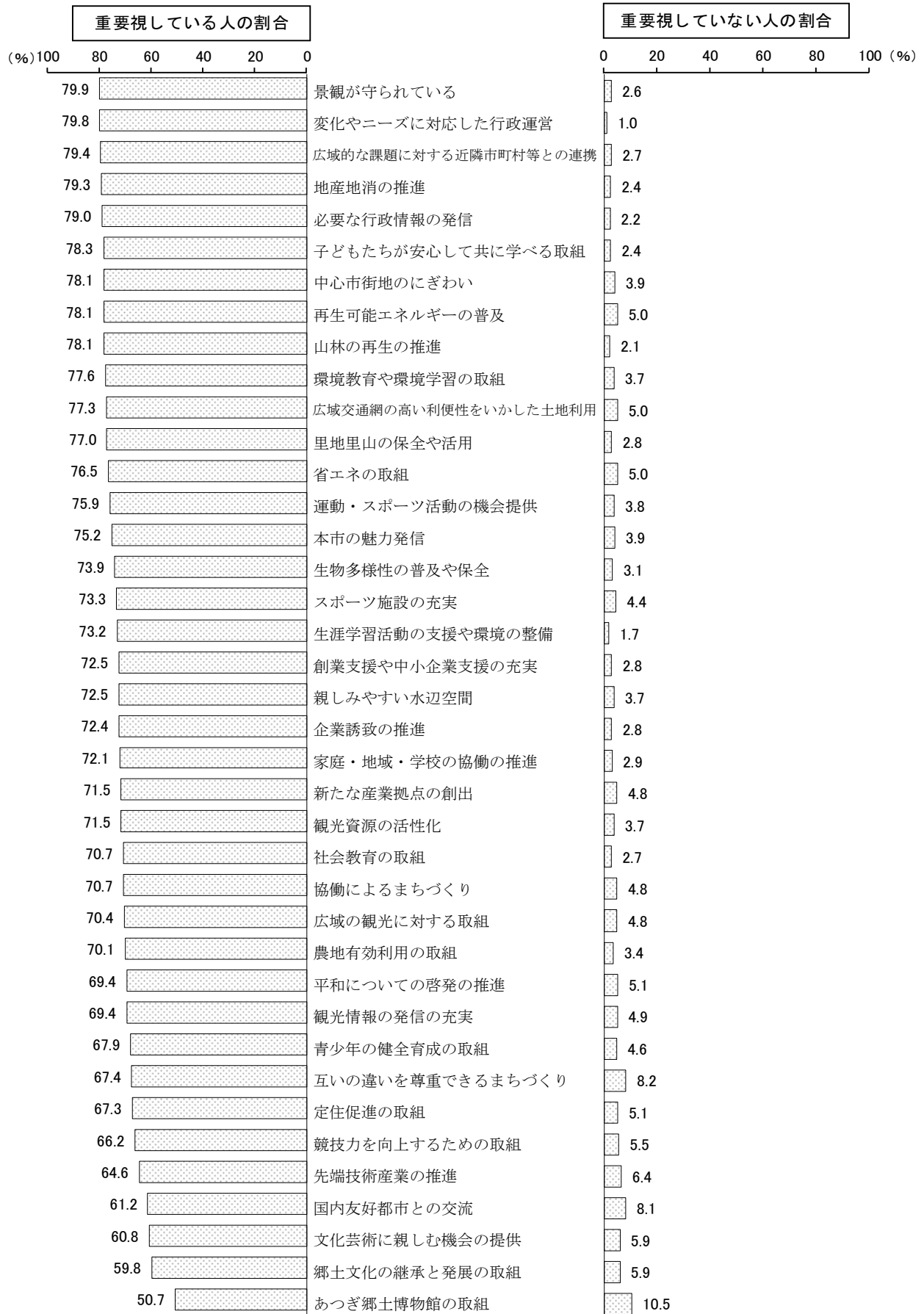
図表8 重要度（グラフ）2/2



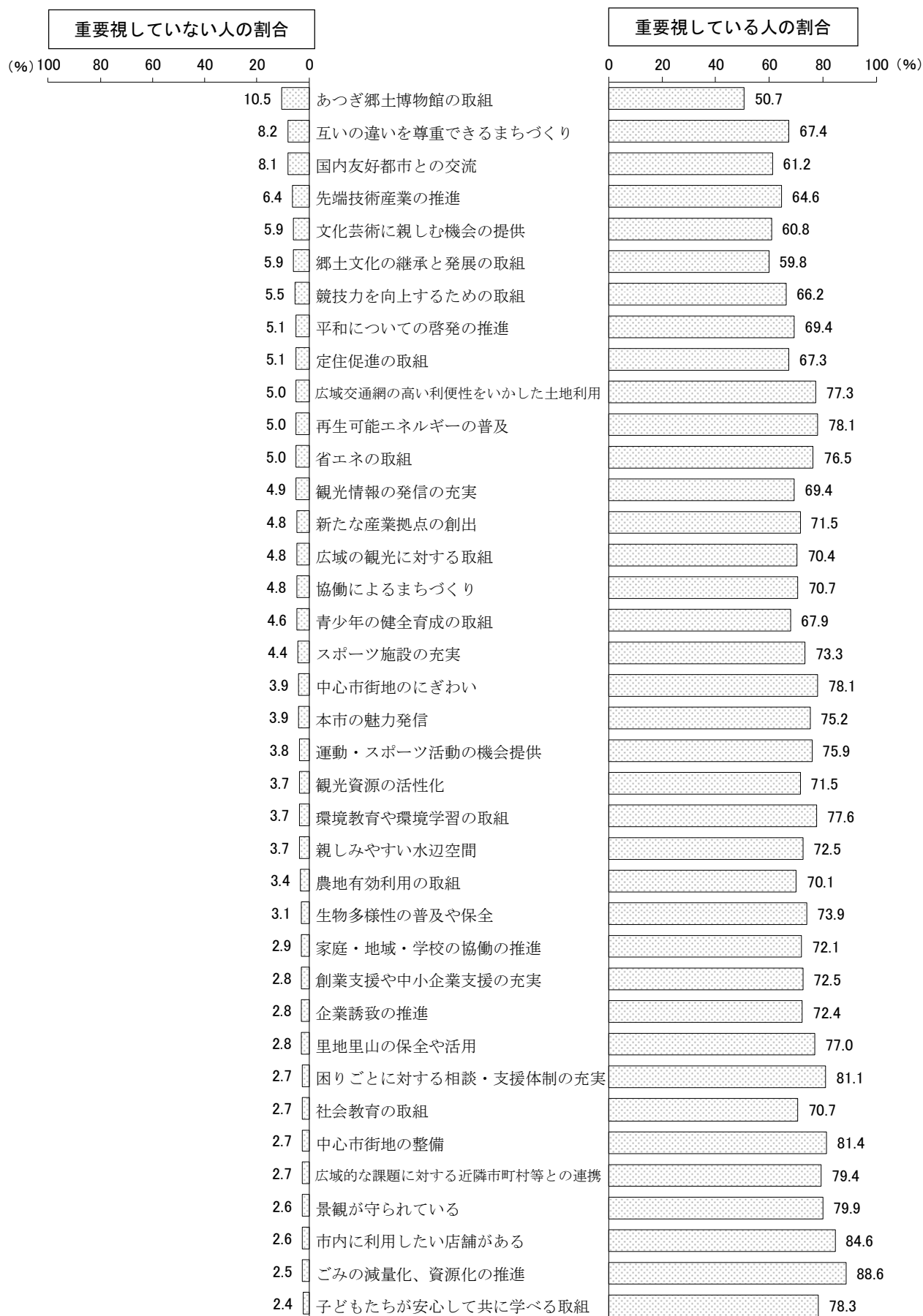
図表 9 重要度（重要視している人の割合が高い順） 1/2



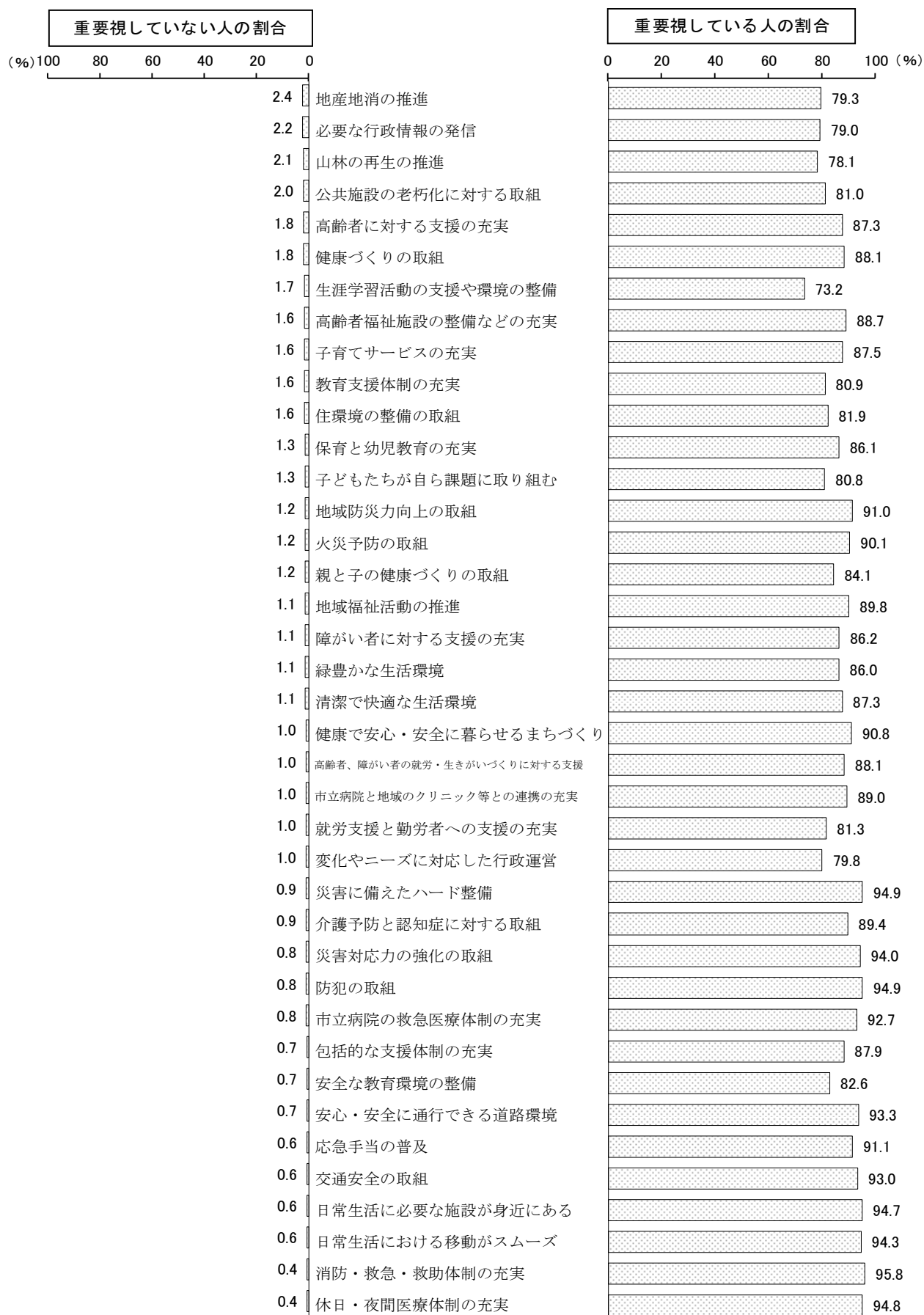
図表9 重要度（重要視している人の割合が高い順）2/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 1/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 2/2



図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合） 1/2

基本政策	項 目	回答者数	無回答者数	合計	割合 無回答者の	無回答順位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2
安心政策	災害に備えたハード整備	853	157	1,010	15.5	59
	災害対応力の強化の取組	867	143	1,010	14.2	69
	地域防災力向上の取組	860	150	1,010	14.9	65
	消防・救急・救助体制の充実	865	133	998	13.3	73
	応急手当の普及	823	175	998	17.5	49
	火災予防の取組	843	155	998	15.5	59
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	850	160	1,010	15.8	58
	交通安全の取組	856	154	1,010	15.2	63
	防犯の取組	853	157	1,010	15.5	59
	安心政策 平均値	852	154	1,006	15.3	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	857	141	998	14.1	70
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	854	144	998	14.4	67
	高齢者福祉施設の整備などの充実	839	159	998	15.9	57
	高齢者に対する支援の充実	843	155	998	15.5	59
	障がい者に対する支援の充実	808	190	998	19.0	42
	包括的な支援体制の充実	832	166	998	16.6	55
	子育てサービスの充実	718	280	998	28.1	11
	保育と幼児教育の充実	704	294	998	29.5	5
	親と子の健康づくりの取組	704	294	998	29.5	5
	休日・夜間医療体制の充実	860	150	1,010	14.9	65
	市立病院の救急医療体制の充実	835	175	1,010	17.3	52
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	816	194	1,010	19.2	40
	健康づくりの取組	866	144	1,010	14.3	68
	介護予防と認知症に対する取組	833	177	1,010	17.5	49
	互いの違いを尊重できるまちづくり	805	205	1,010	20.3	36
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	804	206	1,010	20.4	35
	平和についての啓発の推進	784	226	1,010	22.4	30
	輝き政策 平均値	810	194	1,004	19.3	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	665	333	998	33.4	2
	教育支援体制の充実	666	332	998	33.3	3
	安全な教育環境の整備	679	319	998	32.0	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	656	342	998	34.3	1
	社会教育の取組	710	288	998	28.9	7
	家庭・地域・学校の協働の推進	718	280	998	28.1	11
	生涯学習活動の支援や環境の整備	733	265	998	26.6	17
	青少年の健全育成の取組	712	286	998	28.7	8
	文化芸術に親しむ機会の提供	812	198	1,010	19.6	37
	郷土文化の継承と発展の取組	786	224	1,010	22.2	31
	あつぎ郷土博物館の取組	765	245	1,010	24.3	23
	運動・スポーツ活動の機会提供	819	191	1,010	18.9	43
	競技力を向上するための取組	787	223	1,010	22.1	32
	スポーツ施設の充実	813	197	1,010	19.5	38
	成長政策 平均値	737	266	1,003	26.5	①

図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合） 2/2

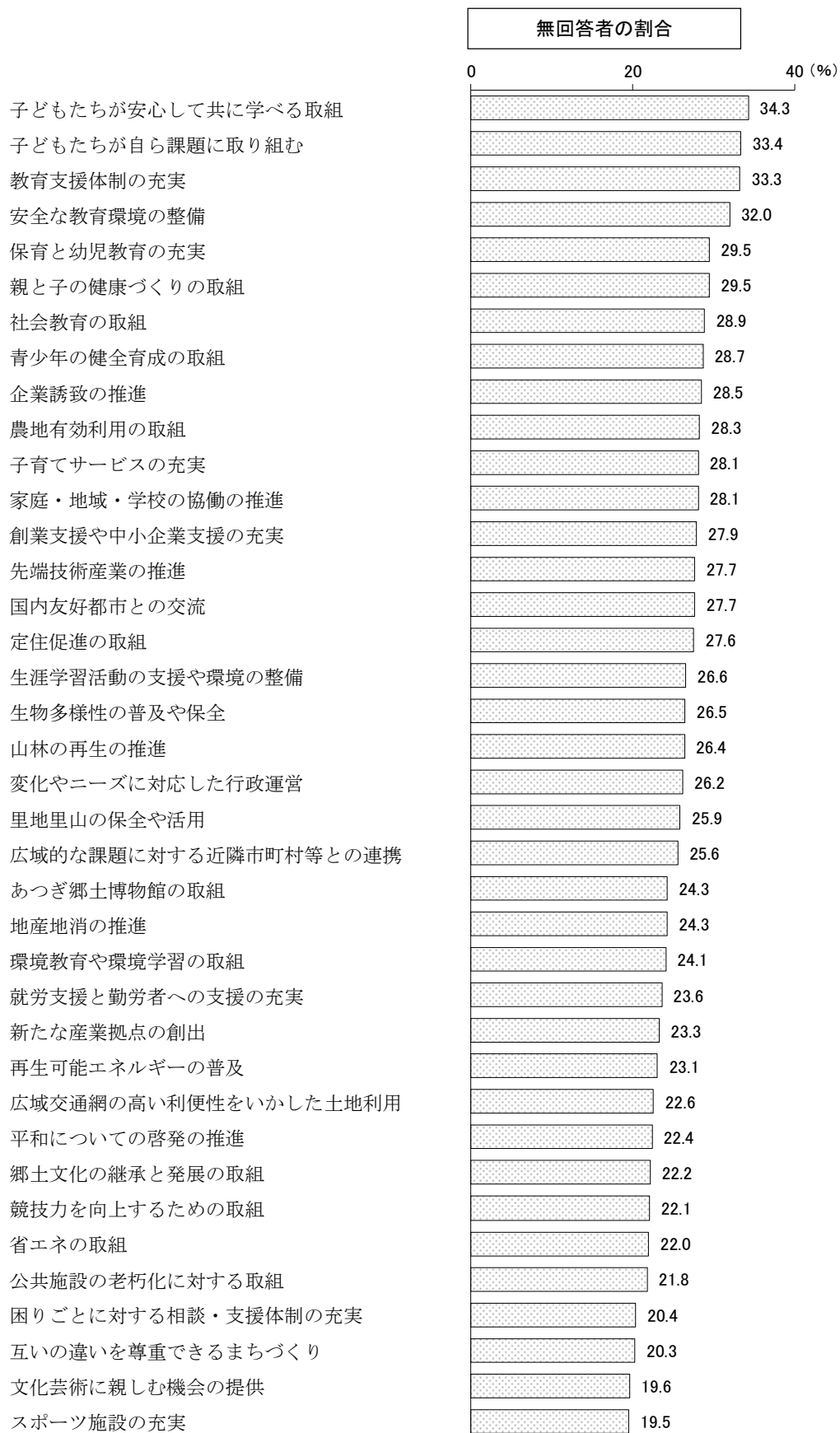
基本政策	項 目	回答者数	無回答者数	合計	割合 無回答者の割合	無回答順位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	887	111	998	11.1	77
	安心・安全に通行できる道路環境	871	127	998	12.7	75
	日常生活における移動がスムーズ	878	120	998	12.0	76
	住環境の整備の取組	807	191	998	19.1	41
	中心市街地の整備	831	167	998	16.7	54
	中心市街地のにぎわい	834	164	998	16.4	56
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	782	228	1,010	22.6	29
	景観が守られている	825	185	1,010	18.3	46
	新たな産業拠点の創出	775	235	1,010	23.3	27
	市内に利用したい店舗がある	847	151	998	15.1	64
	創業支援や中小企業支援の充実	720	278	998	27.9	13
	企業誘致の推進	714	284	998	28.5	9
	先端技術産業の推進	722	276	998	27.7	14
	就労支援と勤労者への支援の充実	772	238	1,010	23.6	26
	広域の観光に対する取組	833	177	1,010	17.5	49
	観光資源の活性化	831	179	1,010	17.7	48
	観光情報の発信の充実	823	187	1,010	18.5	45
	本市の魅力発信	815	183	998	18.3	46
	定住促進の取組	723	275	998	27.6	16
	農地有効利用の取組	724	286	1,010	28.3	10
	地産地消の推進	765	245	1,010	24.3	23
発展政策 平均値		799	204	1,003	20.3	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	767	243	1,010	24.1	25
	再生可能エネルギーの普及	777	233	1,010	23.1	28
	省エネの取組	788	222	1,010	22.0	33
	ごみの減量化、資源化の推進	864	134	998	13.4	72
	生物多様性の普及や保全	742	268	1,010	26.5	18
	里地里山の保全や活用	748	262	1,010	25.9	21
	山林の再生の推進	743	267	1,010	26.4	19
	緑豊かな生活環境	866	132	998	13.2	74
	清潔で快適な生活環境	859	139	998	13.9	71
	親しみやすい水辺空間	830	168	998	16.8	53
潤い政策 平均値		798	207	1,005	20.6	③
共創政策	協働によるまちづくり	804	194	998	19.4	39
	必要な行政情報の発信	810	188	998	18.8	44
	変化やニーズに対応した行政運営	737	261	998	26.2	20
	公共施設の老朽化に対する取組	780	218	998	21.8	34
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	751	259	1,010	25.6	22
	国内友好都市との交流	730	280	1,010	27.7	14
共創政策 平均値		769	233	1,002	23.3	②
平均値		794	210	1,004	20.9	-

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

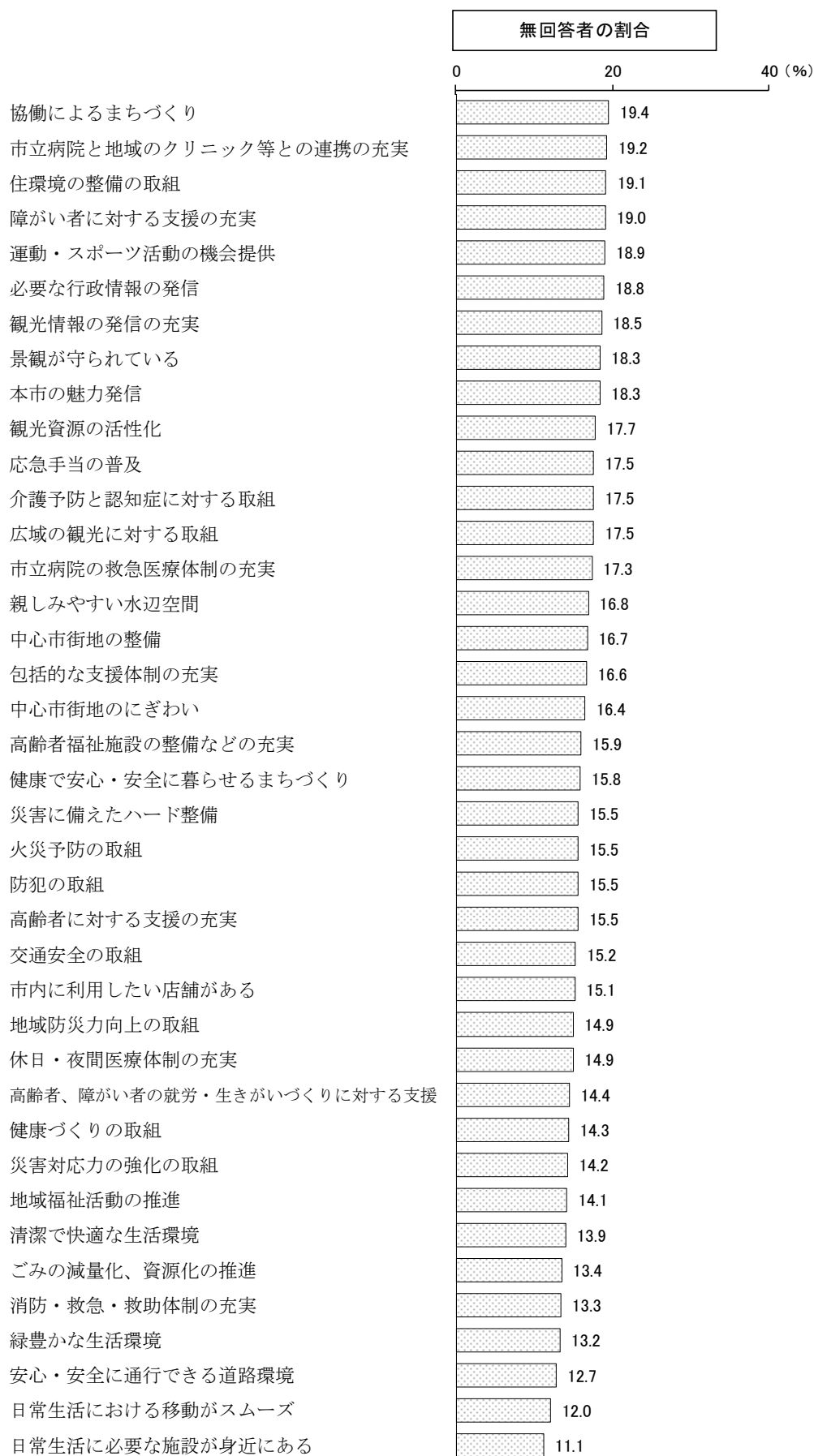
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順） 1/2



図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順） 2/2



(3) 実感度と重要度の関係

ア 各分類の意味づけ

実感度と重要度の関係を分析するため、77 項目の実感度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をⅠからⅣに分類する。(図表 13)

分類	実感度	重要度
Ⅰ	高い	高い
Ⅱ	低い	高い
Ⅲ	高い	低い
Ⅳ	低い	低い

(ア) 分類Ⅰ (重点維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズに即した取組ができていると考えられる。現在の水準を維持しつつ、引き続き重点的に取り組む必要がある。

(イ) 分類Ⅱ (重点改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズがあるにもかかわらず、その期待に応えられていない取組であると考えられる。取組の必要性が認識されているものの、取組の向上や改善に対する市民ニーズが高い項目とも言え、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

(ウ) 分類Ⅲ (維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、必要性の認識は低いものの、成果は実感している取組であると考えられる。着実に取組を進めるとともに、取組の重要性の認識を深めていただく必要がある。また、市民ニーズを上回る行政サービスを提供している可能性についても検証する必要がある。

(エ) 分類Ⅳ (改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、取組の向上や改善に対する一定のニーズはあるものの、その必要性の認識は低い取組であると考えられる。取組の重要性を更に認知していただくとともに、取組の方向性の改善を検討する必要がある。

また、市民の関心度が低い取組であることから、取組によっては行政で対応すべきかを検証する必要がある。

イ スコア化の方法

スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{実感度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「そう思う」} \times 2 \text{点} + \text{「ややそう思う」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまりそう思わない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「そう思わない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要ではない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

(例)「消防・救急・救助体制の充実」の実感度に関して、この設問の回答者数は 845 人で、そのうち、「そう思う」が 235 人、「ややそう思う」が 355 人、「どちらでもない」が 216 人、「あまりそう思わない」が 36 人、「そう思わない」が 3 人であったことから、計算式は、

$$\frac{(235 \text{人} \times 2 \text{点}) + (355 \text{人} \times 1 \text{点}) + (216 \text{人} \times 0 \text{点}) + (36 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (3 \text{人} \times (-2 \text{点}))}{845 \text{人}}$$

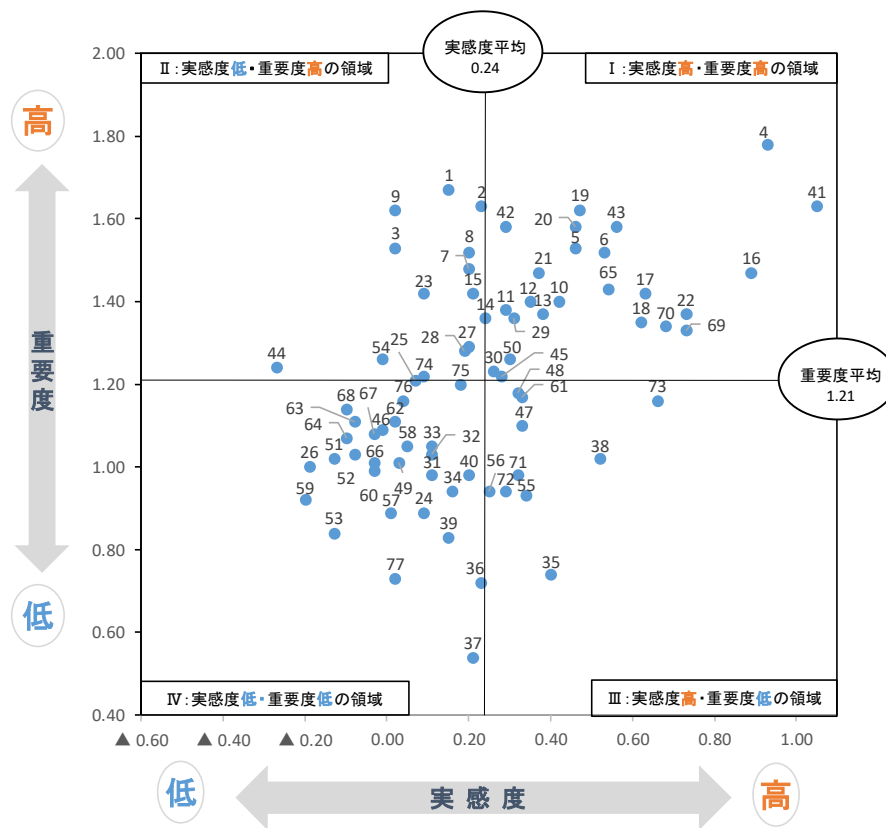
≒0.93 となり、「消防・救急・救助体制の充実」の実感度のスコアは、0.93 となる。

■各施策の分類

・上記の方法で算出したスコアを基に、実感度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。(図表 13)

・2本の補助軸は、実感度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 13 各項目のスコア化による分類 1/2



分類	番号	項目	実感度	重要度
I 実感度: 高い 重要度: 高い (25項目)	4	消防・救急・救助体制の充実	0.93	1.78
	5	応急手当の普及	0.46	1.53
	6	火災予防の取組	0.53	1.52
	10	地域福祉活動の推進	0.42	1.40
	11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	0.29	1.38
	12	高齢者福祉施設の整備などの充実	0.35	1.40
	13	高齢者に対する支援の充実	0.38	1.37
	14	障がい者に対する支援の充実	0.24	1.36
	16	子育てサービスの充実	0.89	1.47
	17	保育と幼児教育の充実	0.63	1.42
	18	親と子の健康づくりの取組	0.62	1.35
	19	休日・夜間医療体制の充実	0.47	1.62
	20	市立病院の救急医療体制の充実	0.46	1.58
	21	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	0.37	1.47
	22	健康づくりの取組	0.73	1.37
	29	安全な教育環境の整備	0.31	1.36
	30	子どもたちが安心して共に学べる取組	0.26	1.23
	41	日常生活に必要な施設が身近にある	1.05	1.63
	42	安心・安全に通行できる道路環境	0.29	1.58
	43	日常生活における移動がスムーズ	0.56	1.58
	45	中心市街地の整備	0.28	1.22
	50	市内に利用したい店舗がある	0.30	1.26
	65	ごみの減量化、資源化の推進	0.54	1.43
	69	緑豊かな生活環境	0.73	1.33
	70	清潔で快適な生活環境	0.68	1.34

図表 13 各項目のスコア化による分類 2/2

分類	番号	項目	実感度	重要度
Ⅱ 実感度:低い 重要度:高い (14項目)	1	災害に備えたハード整備	0.15	1.67
	2	災害対応力の強化の取組	0.23	1.63
	3	地域防災力向上の取組	0.02	1.53
	7	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	0.20	1.48
	8	交通安全の取組	0.20	1.52
	9	防犯の取組	0.02	1.62
	15	包括的な支援体制の充実	0.21	1.42
	23	介護予防と認知症に対する取組	0.09	1.42
	25	困りごとに対する相談・支援体制の充実	0.07	1.21
	27	子どもたちが自ら課題に取り組む	0.20	1.29
	28	教育支援体制の充実	0.19	1.28
	44	住環境の整備の取組	▲ 0.27	1.24
	54	就労支援と勤労者への支援の充実	▲ 0.01	1.26
	74	変化やニーズに対応した行政運営	0.09	1.22
Ⅲ 実感度:高い 重要度:低い (10項目)	35	文化芸術に親しむ機会の提供	0.40	0.74
	38	運動・スポーツ活動の機会提供	0.52	1.02
	47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	0.33	1.10
	48	景観が守られている	0.32	1.18
	55	広域の観光に対する取組	0.34	0.93
	56	観光資源の活性化	0.25	0.94
	61	地産地消の推進	0.33	1.17
	71	親しみやすい水辺空間	0.32	0.98
	72	協働によるまちづくり	0.29	0.94
	73	必要な行政情報の発信	0.66	1.16
Ⅳ 実感度:低い 重要度:低い (28項目)	24	互いの違いを尊重できるまちづくり	0.09	0.89
	26	平和についての啓発の推進	▲ 0.19	1.00
	31	社会教育の取組	0.11	0.98
	32	家庭・地域・学校の協働の推進	0.11	1.03
	33	生涯学習活動の支援や環境の整備	0.11	1.05
	34	青少年の健全育成の取組	0.16	0.94
	36	郷土文化の継承と発展の取組	0.23	0.72
	37	あつぎ郷土博物館の取組	0.21	0.54
	39	競技力を向上するための取組	0.15	0.83
	40	スポーツ施設の充実	0.20	0.98
	46	中心市街地のにぎわい	▲ 0.01	1.09
	49	新たな産業拠点の創出	0.03	1.01
	51	創業支援や中小企業支援の充実	▲ 0.13	1.02
	52	企業誘致の推進	▲ 0.08	1.03
	53	先端技術産業の推進	▲ 0.13	0.84
	57	観光情報の発信の充実	0.01	0.89
	58	本市の魅力発信	0.05	1.05
	59	定住促進の取組	▲ 0.20	0.92
	60	農地有効利用の取組	▲ 0.03	0.99
	62	環境教育や環境学習の取組	0.02	1.11
	63	再生可能エネルギーの普及	▲ 0.08	1.11
	64	省エネの取組	▲ 0.10	1.07
	66	生物多様性の普及や保全	▲ 0.03	1.01
	67	里地里山の保全や活用	▲ 0.03	1.08
	68	山林の再生の推進	▲ 0.10	1.14
	75	公共施設の老朽化に対する取組	0.18	1.20
	76	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	0.04	1.16
	77	国内友好都市との交流	0.02	0.73
平均値			0.24	1.21

(注) 網かけは、実感度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

(4) 項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、77 項目についてニーズ得点を求める。(図表 14)

重要度が高く、実感度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。

- ・ ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)】 × (3 - 【実感度 (加重平均)】)
- ・ なお、(3 - 【実感度 (加重平均)】) は実感していない度合を意味し、ニーズ得点の範囲は -10～10 点となる。
- ・ 例：「災害に備えたハード整備」のニーズ得点 = $1.67 \times (3 - 0.15) \div 4.76$

図表 14 ニーズ得点 1/2

基本政策	項 目	令和6年度		令和5年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
安心政策	災害に備えたハード整備	4.76	2	4.65	1	0.11
	災害対応力の強化の取組	4.52	4	4.43	5	0.09
	地域防災力向上の取組	4.56	3	4.58	2	▲ 0.02
	消防・救急・救助体制の充実	3.68	21	3.72	25	▲ 0.04
	応急手当の普及	3.89	13	3.93	16	▲ 0.04
	火災予防の取組	3.75	17	3.79	21	▲ 0.04
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	4.14	7	4.00	13	0.14
	交通安全の取組	4.26	6	4.09	9	0.17
	防犯の取組	4.83	1	4.53	3	0.30
輝き政策	地域福祉活動の推進	3.61	23	3.68	28	▲ 0.07
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	3.74	19	3.67	31	0.07
	高齢者福祉施設の整備などの充実	3.71	20	3.77	23	▲ 0.06
	高齢者に対する支援の充実	3.59	26	3.68	28	▲ 0.09
	障がい者に対する支援の充実	3.75	17	3.82	19	▲ 0.07
	包括的な支援体制の充実	3.96	12	4.10	8	▲ 0.14
	子育てサービスの充実	3.10	51	3.39	45	▲ 0.29
	保育と幼児教育の充実	3.37	35	3.62	32	▲ 0.25
	親と子の健康づくりの取組	3.21	42	3.43	40	▲ 0.22
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	4.10	9	4.00	13	0.10
	休日・夜間医療体制の充実	4.01	11	4.07	10	▲ 0.06
	市立病院の救急医療体制の充実	3.87	14	3.91	17	▲ 0.04
	健康づくりの取組	3.11	49	3.12	55	▲ 0.01
	介護予防と認知症に対する取組	4.13	8	4.06	11	0.07
	互いの違いを尊重できるまちづくり	2.59	68	2.98	59	▲ 0.39
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	3.55	27	3.61	34	▲ 0.06
	平和についての啓発の推進	3.19	43	3.16	51	0.03

図表 14 ニーズ得点 2/2

基本政策	項 目	令和6年度		令和5年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	3.61	23	4.03	12	▲ 0.42
	教育支援体制の充実	3.60	25	4.15	7	▲ 0.55
	安全な教育環境の整備	3.66	22	3.81	20	▲ 0.15
	子どもたちが安心して共に学べる取組	3.37	35	3.78	22	▲ 0.41
	社会教育の取組	2.83	61	3.04	58	▲ 0.21
	家庭・地域・学校の協働の推進	2.98	58	3.17	50	▲ 0.19
	生涯学習活動の支援や環境の整備	3.03	54	3.13	54	▲ 0.10
	青少年の健全育成の取組	2.67	64	2.94	60	▲ 0.27
	文化芸術に親しむ機会の提供	1.92	76	2.05	75	▲ 0.13
	郷土文化の継承と発展の取組	1.99	75	1.96	76	0.03
	あつぎ郷土博物館の取組	1.51	77	1.75	77	▲ 0.24
	運動・スポーツ活動の機会提供	2.53	71	2.56	71	▲ 0.03
	競技力を向上するための取組	2.37	73	2.37	73	0.00
	スポーツ施設の充実	2.74	62	2.76	69	▲ 0.02
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	3.18	45	3.43	40	▲ 0.25
	安心・安全に通行できる道路環境	4.28	5	4.49	4	▲ 0.21
	日常生活における移動がスムーズ	3.86	15	3.95	15	▲ 0.09
	住環境の整備の取組	4.05	10	4.31	6	▲ 0.26
	中心市街地の整備	3.32	37	3.62	32	▲ 0.30
	中心市街地のにぎわい	3.28	40	3.75	24	▲ 0.47
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	2.94	59	2.86	63	0.08
	景観が守られている	3.16	47	3.14	53	0.02
	新たな産業拠点の創出	3.00	56	3.11	56	▲ 0.11
	市内に利用したい店舗がある	3.40	33	3.72	25	▲ 0.32
	創業支援や中小企業支援の充実	3.19	43	3.55	36	▲ 0.36
	企業誘致の推進	3.17	46	3.53	37	▲ 0.36
	先端技術産業の推進	2.63	66	2.84	65	▲ 0.21
	就労支援と勤労者への支援の充実	3.79	16	3.68	28	0.11
	広域の観光に対する取組	2.47	72	2.52	72	▲ 0.05
	観光資源の活性化	2.59	68	2.59	70	0.00
	観光情報の発信の充実	2.66	65	2.77	68	▲ 0.11
	本市の魅力発信	3.10	51	3.37	46	▲ 0.27
	定住促進の取組	2.94	59	3.24	48	▲ 0.30
	農地有効利用の取組	3.00	56	2.82	66	0.18
	地産地消の推進	3.12	48	2.94	60	0.18
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	3.31	39	3.41	42	▲ 0.10
	再生可能エネルギーの普及	3.42	32	3.58	35	▲ 0.16
	省エネの取組	3.32	37	3.47	39	▲ 0.15
	ごみの減量化、資源化の推進	3.52	30	3.50	38	0.02
	生物多様性の普及や保全	3.06	53	3.10	57	▲ 0.04
	里地里山の保全や活用	3.27	41	3.21	49	0.06
	山林の再生の推進	3.53	29	3.40	44	0.13
	緑豊かな生活環境	3.02	55	3.15	52	▲ 0.13
	清潔で快適な生活環境	3.11	49	3.25	47	▲ 0.14
	親しみやすい水辺空間	2.63	66	2.89	62	▲ 0.26
共創政策	協働によるまちづくり	2.55	70	2.78	67	▲ 0.23
	必要な行政情報の発信	2.71	63	2.86	63	▲ 0.15
	変化やニーズに対応した行政運営	3.55	27	3.87	18	▲ 0.32
	公共施設の老朽化に対する取組	3.38	34	3.69	27	▲ 0.31
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	3.43	31	3.41	42	0.02
	国内友好都市との交流	2.18	74	2.18	74	0.00

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和6年度順位の上位5位までの項目を示す。

（５）前年度調査との比較

ア 実感度の比較（図表 15）

前年度調査と比較すると、77 項目中 46 項目において、実感している人の割合（「思う」と「やや思う」の合計）が上昇し、1 項目が横ばい、30 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、実感している人の割合が上昇した主な項目

- ① 文化芸術に親しむ機会の提供（+7.5 ポイント）
- ② 中心市街地の整備（+5.5 ポイント）
- ③ 中心市街地のにぎわい（+5.3 ポイント）
- ④ 保育と幼児教育の充実（+4.9 ポイント）
- ⑤ 日常生活に必要な施設が身近にある（+4.7 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、実感している人の割合が低下した主な項目

- ① ごみの減量化、資源化の推進（▲6.2 ポイント）
- ② 家庭・地域・学校の協働の推進（▲4.9 ポイント）
- ③ 生涯学習活動の支援や環境の整備（▲4.8 ポイント）
- ④ 安全な教育環境の整備（▲3.8 ポイント）
- ⑤ 青少年の健全育成の取組（▲3.6 ポイント）

図表 15 実感度（前年度との比較）1/2

基本政策	項 目	n	令和6年度 実感度(%)	令和5年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
安心政策	災害に備えたハード整備	(851)	39.4	37.7	1.7	27
	災害対応力の強化の取組	(877)	44.9	41.0	3.9	8
	地域防災力向上の取組	(863)	34.5	33.0	1.5	30
	消防・救急・救助体制の充実	(845)	69.8	72.0	▲ 2.2	69
	応急手当の普及	(791)	48.8	48.4	0.4	43
	火災予防の取組	(828)	53.0	54.2	▲ 1.2	60
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(882)	40.3	41.6	▲ 1.3	62
	交通安全の取組	(894)	43.0	44.5	▲ 1.5	63
	防犯の取組	(888)	34.6	36.4	▲ 1.8	66
安心政策 平均値			45.4	45.4	0.0	⑤
輝き政策	地域福祉活動の推進	(853)	50.7	51.6	▲ 0.9	58
	高齢者、障がい者の就労・生きがいつくりに対する支援	(819)	43.3	44.1	▲ 0.8	55
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(821)	44.7	43.7	1.0	40
	高齢者に対する支援の充実	(822)	46.9	44.8	2.1	26
	障がい者に対する支援の充実	(757)	36.7	37.9	▲ 1.2	60
	包括的な支援体制の充実	(802)	38.2	36.8	1.4	32
	子育てサービスの充実	(688)	69.9	67.5	2.4	19
	保育と幼児教育の充実	(644)	57.8	52.9	4.9	4
	親と子の健康づくりの取組	(633)	54.1	52.9	1.2	37
	休日・夜間医療体制の充実	(857)	55.0	55.7	▲ 0.7	53
	市立病院の救急医療体制の充実	(802)	50.7	48.2	2.5	18
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(803)	45.8	41.5	4.3	6
	健康づくりの取組	(890)	65.4	64.0	1.4	32
	介護予防と認知症に対する取組	(817)	34.2	31.5	2.7	15
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(803)	31.7	28.6	3.1	12
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(801)	31.2	29.6	1.6	29
	平和についての啓発の推進	(783)	18.1	18.5	▲ 0.4	51
輝き政策 平均値			45.6	44.1	1.5	①
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(592)	33.1	33.9	▲ 0.8	55
	教育支援体制の充実	(579)	31.8	31.7	0.1	46
	安全な教育環境の整備	(596)	39.3	43.1	▲ 3.8	74
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(568)	35.0	32.3	2.7	15
	社会教育の取組	(658)	28.5	32.0	▲ 3.5	72
	家庭・地域・学校の協働の推進	(661)	29.5	34.4	▲ 4.9	76
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(689)	30.8	35.6	▲ 4.8	75
	青少年の健全育成の取組	(662)	32.6	36.2	▲ 3.6	73
	文化芸術に親しむ機会の提供	(854)	49.2	41.7	7.5	1
	郷土文化の継承と発展の取組	(815)	39.0	36.7	2.3	22
	あつぎ郷土博物館の取組	(784)	37.2	38.3	▲ 1.1	59
	運動・スポーツ活動の機会提供	(868)	56.1	51.9	4.2	7
	競技力を向上するための取組	(796)	33.6	35.9	▲ 2.3	70
	スポーツ施設の充実	(858)	41.8	40.1	1.7	27
成長政策 平均値			37.0	37.4	▲ 0.4	⑥

図表 15 実感度（前年度との比較）2/2

基本政策	項 目	令和6年度 実感度(%)	令和5年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
	n				
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(956) 78.5	73.8	4.7	5
	安心・安全に通行できる道路環境	(933) 48.3	45.9	2.4	19
	日常生活における移動がスムーズ	(945) 58.3	56.0	2.3	22
	住環境の整備の取組	(781) 16.9	14.1	2.8	14
	中心市街地の整備	(906) 48.6	43.1	5.5	2
	中心市街地のにぎわい	(911) 35.9	30.6	5.3	3
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(812) 48.5	48.7	▲ 0.2	48
	景観が守られている	(873) 47.9	47.7	0.2	45
	新たな産業拠点の創出	(792) 33.3	32.9	0.4	43
	市内に利用したい店舗がある	(919) 49.5	48.0	1.5	30
	創業支援や中小企業支援の充実	(701) 20.8	21.6	▲ 0.8	55
	企業誘致の推進	(697) 26.4	25.3	1.1	38
	先端技術産業の推進	(708) 25.2	24.1	1.1	38
	就労支援と勤労者への支援の充実	(760) 25.9	26.2	▲ 0.3	49
	広域の観光に対する取組	(877) 48.2	49.7	▲ 1.5	63
	観光資源の活性化	(870) 44.2	46.1	▲ 1.9	67
	観光情報の発信の充実	(879) 33.4	36.8	▲ 3.4	71
	本市の魅力発信	(861) 37.4	39.5	▲ 2.1	68
	定住促進の取組	(702) 19.5	20.2	▲ 0.7	53
	農地有効利用の取組	(711) 25.9	24.5	1.4	32
	地産地消の推進	(785) 46.7	44.3	2.4	19
発展政策 平均値		39.0	38.1	0.9	③
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(725) 27.4	26.0	1.4	32
	再生可能エネルギーの普及	(749) 25.4	23.2	2.2	25
	省エネの取組	(794) 26.0	25.0	1.0	40
	ごみの減量化、資源化の推進	(911) 55.5	61.7	▲ 6.2	77
	生物多様性の普及や保全	(719) 26.4	22.8	3.6	9
	里地里山の保全や活用	(710) 27.8	25.5	2.3	22
	山林の再生の推進	(706) 22.8	21.4	1.4	32
	緑豊かな生活環境	(946) 65.1	62.4	2.7	15
	清潔で快適な生活環境	(936) 62.8	62.8	0.0	47
	親しみやすい水辺空間	(877) 47.4	44.2	3.2	11
潤い政策 平均値		38.7	37.5	1.2	②
共創政策	協働によるまちづくり	(840) 43.3	43.6	▲ 0.3	49
	必要な行政情報の発信	(851) 60.8	61.3	▲ 0.5	52
	変化やニーズに対応した行政運営	(751) 29.4	30.9	▲ 1.5	63
	公共施設の老朽化に対する取組	(778) 38.2	37.6	0.6	42
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(729) 33.2	30.2	3.0	13
	国内友好都市との交流	(730) 33.1	29.5	3.6	9
共創政策 平均値		39.7	38.9	0.8	④
平均値		40.8	40.1	0.7	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較（図表 16）

前年度調査と比較すると、77 項目中 34 項目において、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要である」の合計）が上昇し、43 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した主な項目

- ① 地産地消の推進（+5.6 ポイント）
- ② 農地有効利用の取組（+4.2 ポイント）
- ③ 防犯の取組（+3.0 ポイント）
- ③ 里地里山の保全や活用（+3.0 ポイント）
- ⑤ 広域的な課題に対する近隣市町村等との連携（+2.9 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した主な項目

- ① 子どもたちが自ら課題に取り組む（▲6.8 ポイント）
- ② 家庭・地域・学校の協働の推進（▲6.0 ポイント）
- ③ 青少年の健全育成の取組（▲5.8 ポイント）
- ④ 互いの違いを尊重できるまちづくり（▲5.3 ポイント）
- ⑤ 教育支援体制の充実（▲5.2 ポイント）
- ⑤ 変化やニーズに対応した行政運営（▲5.2 ポイント）

図表 16 重要度（前年度との比較） 1/2

基本政策	項 目	令和6年度 重要度 (%)	令和5年度 重要度 (%)	前年度比較	比較順位 ※1
	n				
安心政策	災害に備えたハード整備 (853)	94.9	93.5	1.4	20
	災害対応力の強化の取組 (867)	94.0	92.0	2.0	11
	地域防災力向上の取組 (860)	91.0	90.6	0.4	28
	消防・救急・救助体制の充実 (865)	95.8	96.8	▲ 1.0	42
	応急手当の普及 (823)	91.1	92.6	▲ 1.5	46
	火災予防の取組 (843)	90.1	91.5	▲ 1.4	45
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり (850)	90.8	89.3	1.5	17
	交通安全の取組 (856)	93.0	90.4	2.6	8
	防犯の取組 (853)	94.9	91.9	3.0	3
安心政策 平均値		92.8	92.1	0.7	①
輝き政策	地域福祉活動の推進 (857)	89.8	89.7	0.1	34
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援 (854)	88.1	85.5	2.6	8
	高齢者福祉施設の整備などの充実 (839)	88.7	86.7	2.0	11
	高齢者に対する支援の充実 (843)	87.3	86.3	1.0	22
	障がい者に対する支援の充実 (808)	86.2	85.4	0.8	25
	包括的な支援体制の充実 (832)	87.9	86.4	1.5	17
	子育てサービスの充実 (718)	87.5	91.3	▲ 3.8	65
	保育と幼児教育の充実 (704)	86.1	87.8	▲ 1.7	51
	親と子の健康づくりの取組 (704)	84.1	85.6	▲ 1.5	46
	休日・夜間医療体制の充実 (860)	94.8	93.9	0.9	23
	市立病院の救急医療体制の充実 (835)	92.7	91.2	1.5	17
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実 (816)	89.0	87.1	1.9	14
	健康づくりの取組 (866)	88.1	87.2	0.9	23
	介護予防と認知症に対する取組 (833)	89.4	86.8	2.6	8
	互いの違いを尊重できるまちづくり (805)	67.4	72.7	▲ 5.3	74
	困りごとに対する相談・支援体制の充実 (804)	81.1	79.1	2.0	11
	平和についての啓発の推進 (784)	69.4	69.7	▲ 0.3	37
輝き政策 平均値		85.7	85.4	0.3	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む (665)	80.8	87.6	▲ 6.8	77
	教育支援体制の充実 (666)	80.9	86.1	▲ 5.2	72
	安全な教育環境の整備 (679)	82.6	86.5	▲ 3.9	66
	子どもたちが安心して共に学べる取組 (656)	78.3	83.2	▲ 4.9	71
	社会教育の取組 (710)	70.7	75.3	▲ 4.6	70
	家庭・地域・学校の協働の推進 (718)	72.1	78.1	▲ 6.0	76
	生涯学習活動の支援や環境の整備 (733)	73.2	76.9	▲ 3.7	64
	青少年の健全育成の取組 (712)	67.9	73.7	▲ 5.8	75
	文化芸術に親しむ機会の提供 (812)	60.8	61.6	▲ 0.8	40
	郷土文化の継承と発展の取組 (786)	59.8	59.5	0.3	29
	あつぎ郷土博物館の取組 (765)	50.7	54.8	▲ 4.1	68
	運動・スポーツ活動の機会提供 (819)	75.9	76.1	▲ 0.2	35
	競技力を向上するための取組 (787)	66.2	67.2	▲ 1.0	42
	スポーツ施設の充実 (813)	73.3	73.5	▲ 0.2	35
成長政策 平均値		70.9	74.3	▲ 3.4	⑥

図表 16 重要度（前年度との比較）2/2

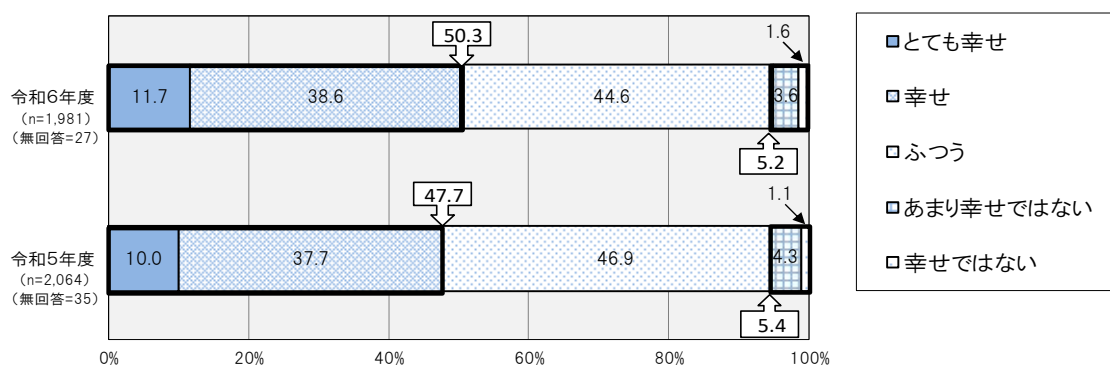
基本政策	項 目	令和6年度 重要度(%)	令和5年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位	
	n				※1	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(887)	94.7	94.5	0.2	31
	安心・安全に通行できる道路環境	(871)	93.3	93.1	0.2	31
	日常生活における移動がスムーズ	(878)	94.3	91.6	2.7	7
	住環境の整備の取組	(807)	81.9	82.9	▲ 1.0	42
	中心市街地の整備	(831)	81.4	84.3	▲ 2.9	60
	中心市街地のにぎわい	(834)	78.1	80.8	▲ 2.7	57
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(782)	77.3	76.5	0.8	25
	景観が守られている	(825)	79.9	79.6	0.3	29
	新たな産業拠点の創出	(775)	71.5	73.1	▲ 1.6	49
	市内に利用したい店舗がある	(847)	84.6	85.2	▲ 0.6	38
	創業支援や中小企業支援の充実	(720)	72.5	75.7	▲ 3.2	63
	企業誘致の推進	(714)	72.4	75.2	▲ 2.8	58
	先端技術産業の推進	(722)	64.6	67.7	▲ 3.1	61
	就労支援と勤労者への支援の充実	(772)	81.3	80.2	1.1	21
	広域の観光に対する取組	(833)	70.4	73.0	▲ 2.6	55
	観光資源の活性化	(831)	71.5	73.6	▲ 2.1	53
	観光情報の発信の充実	(823)	69.4	71.9	▲ 2.5	54
	本市の魅力発信	(815)	75.2	78.3	▲ 3.1	61
	定住促進の取組	(723)	67.3	69.9	▲ 2.6	55
	農地有効利用の取組	(724)	70.1	65.9	4.2	2
	地産地消の推進	(765)	79.3	73.7	5.6	1
発展政策 平均値		77.7	78.4	▲ 0.7	④	
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(767)	77.6	77.4	0.2	31
	再生可能エネルギーの普及	(777)	78.1	77.4	0.7	27
	省エネの取組	(788)	76.5	77.2	▲ 0.7	39
	ごみの減量化、資源化の推進	(864)	88.6	89.4	▲ 0.8	40
	生物多様性の普及や保全	(742)	73.9	72.3	1.6	16
	里地里山の保全や活用	(748)	77.0	74.0	3.0	3
	山林の再生の推進	(743)	78.1	76.4	1.7	15
	緑豊かな生活環境	(866)	86.0	87.5	▲ 1.5	46
	清潔で快適な生活環境	(859)	87.3	88.9	▲ 1.6	49
	親しみやすい水辺空間	(830)	72.5	76.5	▲ 4.0	67
潤い政策 平均値		79.6	79.7	▲ 0.1	③	
共創政策	協働によるまちづくり	(804)	70.7	75.0	▲ 4.3	69
	必要な行政情報の発信	(810)	79.0	80.8	▲ 1.8	52
	変化やニーズに対応した行政運営	(737)	79.8	85.0	▲ 5.2	72
	公共施設の老朽化に対する取組	(780)	81.0	83.8	▲ 2.8	58
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(751)	79.4	76.5	2.9	5
	国内友好都市との交流	(730)	61.2	58.4	2.8	6
共創政策 平均値		75.2	76.6	▲ 1.4	⑤	
平均値		80.1	80.8	▲ 0.7	—	

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

（６）幸福度（Ａ：問 15、Ｂ：問 18、図表 17）

- ・幸福度については、「とても幸せ」（11.7%）、「幸せ」（38.6%）の合計が 50.3% という結果となり、前年度調査の 47.7% と比較して 2.6 ポイント上昇した。
- ・「あまり幸せではない」（3.6%）、「幸せではない」（1.6%）の合計が 5.2% という結果となり、前年度調査の 5.4% と比較して、0.2 ポイント低下した。
- ・各調査票の属性別集計（クロス集計）は次ページのとおり。

図表 17 幸福度（調査票 A、B を合計して算出）



以降掲載するクロス集計において、以下の通り属性別の最大値、最小値を示す。

■ … 橙色の網掛け：属性別の最大値

■ … 水色の網掛け：属性別の最小値

（回答が「はい」「いいえ」のみの設問については、上記の限りではない。）

【クロス集計】

(単位：%)

		n	とても 幸せ	幸 せ	ふ つ う	あ ま り 幸 せ で は な い	幸 せ で は な い
調査票A	全体	993	11.7	40.2	42.9	3.5	1.7
	性別	男性	414	11.6	38.2	44.0	4.6
		女性	520	12.9	42.3	41.0	2.5
	年齢別	10代	11	27.3	45.5	27.3	0.0
		20代	61	18.0	47.5	29.5	4.9
		30代	92	14.1	43.5	39.1	3.3
		40代	134	12.7	35.8	44.8	3.7
		50代	187	10.7	39.0	44.9	3.7
		60代	173	10.4	39.3	44.5	3.5
		70代	204	9.3	40.7	44.6	3.9
		80代以上	127	11.8	41.7	41.7	2.4
	世帯構成別	夫婦	319	12.2	46.1	37.3	3.4
		親子（親との二世帯）	158	12.0	36.1	48.1	1.3
		親子（子との二世帯）	240	13.8	40.8	42.1	2.1
		親子孫（三世帯）	48	14.6	47.9	35.4	0.0
		一人暮らし	189	8.5	32.8	48.7	7.4
		その他	33	6.1	30.3	51.5	9.1
	居住年数別	20年以上（転入なし）	258	15.9	37.6	40.7	3.1
		20年以上（転入あり）	458	8.7	43.2	44.5	2.2
		10～19年（転入なし）	14	28.6	28.6	42.9	0.0
		10～19年（転入あり）	122	9.8	38.5	44.3	4.1
		5～9年	66	15.2	37.9	39.4	7.6
		3～4年	28	17.9	46.4	28.6	7.1
		2年以下	40	7.5	32.5	50.0	10.0
		厚木北	105	15.2	41.9	40.0	2.9
調査票B	性別	男性	422	11.8	33.6	49.3	4.3
		女性	497	12.1	40.6	42.9	3.2
	年齢別	10代	14	14.3	57.1	28.6	0.0
		20代	63	25.4	34.9	39.7	0.0
		30代	89	14.6	37.1	43.8	4.5
		40代	134	17.2	37.3	36.6	6.7
		50代	185	13.5	31.9	47.6	3.2
		60代	160	6.3	33.8	55.6	3.8
		70代	202	6.9	43.6	45.0	3.0
		80代以上	132	8.3	35.6	52.3	3.8
	世帯構成別	夫婦	307	11.4	40.1	44.6	3.6
		親子（親との二世帯）	142	14.8	33.8	46.5	2.8
		親子（子との二世帯）	253	11.5	43.1	42.3	2.4
		親子孫（三世帯）	50	18.0	28.0	50.0	4.0
		一人暮らし	193	9.3	32.1	48.7	6.2
		その他	30	6.7	10.0	76.7	3.3
	居住年数別	20年以上（転入なし）	223	13.9	32.3	48.4	4.5
		20年以上（転入あり）	483	9.3	38.9	47.4	3.5
		10～19年（転入なし）	16	12.5	56.3	25.0	0.0
		10～19年（転入あり）	104	11.5	33.7	45.2	4.8
		5～9年	61	16.4	39.3	42.6	1.6
		3～4年	38	15.8	36.8	39.5	7.9
		2年以下	54	14.8	37.0	44.4	0.0
		厚木北	122	14.8	44.3	39.3	0.8
調査票C	居住地区別	厚木南	53	13.2	34.0	47.2	3.8
		依知北	69	2.9	29.0	63.8	2.9
		依知南	50	6.0	34.0	56.0	2.0
		睦合北	37	8.1	43.2	43.2	2.7
		睦合南	88	13.6	33.0	51.1	2.3
		睦合西	39	20.5	43.6	33.3	2.6
		狹野	98	10.2	32.7	48.0	7.1
		小鮎	60	6.7	33.3	53.3	5.0
		南毛利	185	13.5	38.9	43.8	2.7
		南毛利南	44	11.4	36.4	43.2	4.5
		玉川	21	4.8	33.3	57.1	4.8
		相川	61	18.0	34.4	39.3	8.2
		緑ヶ丘	20	5.0	30.0	45.0	10.0
		森の里	27	14.8	44.4	40.7	0.0

2-3 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

（１）基本政策別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い政策

- ① 潤い政策（平均値 83.4%）
- ② 安心政策（平均値 75.7%）
- ③ 輝き政策（平均値 74.6%）

イ 行動変容の実績値が低い政策

- ① 成長政策（平均値 39.5%）
- ② 共創政策（平均値 55.9%）
- ③ 発展政策（平均値 66.4%）

（２）27 項目別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い項目

- ① 資源の分別を意識している（96.9%）
- ② 健康増進のために取り組んでいることがある（92.8%）
- ③ 防犯等の対策について心掛けていることがある（90.7%）
- ④ 災害に備えていることがある（89.9%）
- ⑤ 主に利用する店舗が市内にある（86.1%）

イ 行動変容の実績値が低い項目

- ① 市内で文化芸術に親しんでいる（19.7%）
- ② 図書館を利用している（24.3%）
- ③ 運動やスポーツを週 3 回以上行っている（27.7%）
- ④ 公民館を利用している（31.8%）
- ⑤ 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（34.1%）

（３）前年度調査との比較（図表 18）

ア 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が上昇した主な項目

- ① 災害に備えていることがある（+3.1 ポイント）
- ② 認知症や寝たきり予防について取り組んでいることがある（+2.8 ポイント）
- ③ 公民館を利用している（+2.5 ポイント）
- ④ 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（+2.2 ポイント）
- ⑤ 主に利用する店舗が市内にある（+2.1 ポイント）

イ 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が低下した主な項目

- ① ごみの減量を意識している（▲2.7 ポイント）
- ② 市内で文化芸術に親しんでいる（▲2.5 ポイント）
- ③ 必要な行政情報を入手できている（▲2.2 ポイント）
- ④ 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（▲1.9 ポイント）
- ⑤ 地域の人との関わりがあると思う（▲1.8 ポイント）

図表 18 行動変容（基本政策別・項目別一覧表）

(単位：%)

基本政策	項目名 (～市民の割合)	n	令和6年度目標値	令和6年度実績値 (A)	実績値順位	令和5年度実績値 (B)	前年度比較 (A-B)	比較順位
安心政策	災害に備えていることがある（A：問2）	(966)	96.0	89.9	4	86.8	3.1	1
	AEDや心臓マッサージの方法を知っている（B：問2）	(963)	65.6	64.4	15	62.9	1.5	6
	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている（B：問3）	(970)	81.3	78.9	9	79.9	▲ 1.0	20
	自転車の安全のために心掛けていることがある（A：問3）	(744)	64.8	54.8	18	54.8	0.0	13
	防犯等の対策について心掛けていることがある（A：問4）	(963)	94.0	90.7	3	90.4	0.3	10
安心政策 平均値			－	75.7	②	75.0	0.7	①
輝き政策	地域の人との関わりがあると思う（B：問4）	(972)	60.5	55.3	17	57.1	▲ 1.8	23
	生きがいを持って生活を送っている（B：問5）	(951)	78.0	75.8	11	74.6	1.2	7
	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる（B：問6）	(626)	67.0	59.3	16	59.9	▲ 0.6	17
	健康増進のために取り組んでいることがある（A：問5）	(936)	92.5	92.8	2	92.9	▲ 0.1	14
	健康診断やがん検診、人間ドックを受けた（A：問6）	(933)	84.0	81.1	8	81.7	▲ 0.6	17
輝き政策 平均値			－	74.6	③	74.5	0.1	③
成長政策	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（B：問7）	(652)	74.4	66.9	14	68.8	▲ 1.9	24
	公民館を利用している（B：問8）	(941)	30.6	31.8	24	29.3	2.5	3
	地域や学校の行事に参加又は協力している（B：問9）	(927)	38.0	39.7	21	39.0	0.7	8
	生涯学習活動を行っている（B：問10）	(889)	54.1	52.6	20	52.4	0.2	11
	図書館を利用している（B：問11）	(911)	26.0	24.3	26	23.8	0.5	9
	市内で文化芸術に親しんでいる（A：問8）	(929)	22.0	19.7	27	22.2	▲ 2.5	26
	厚木の郷土文化に興味がある（A：問9）	(920)	60.7	52.9	19	54.3	▲ 1.4	21
	運動やスポーツを週3回以上行っている（A：問10）	(932)	38.0	27.7	25	28.1	▲ 0.4	15
成長政策 平均値			－	39.5	⑥	39.7	▲ 0.2	④
発展政策	主に利用する店舗が市内にある（B：問12）	(844)	87.1	86.1	5	84.0	2.1	5
	市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（A：問11）	(930)	36.0	34.1	23	33.9	0.2	11
	地元の農産物を購入した（A：問12）	(941)	84.0	78.9	9	79.7	▲ 0.8	19
発展政策 平均値			－	66.4	④	65.9	0.5	②
潤い政策	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（A：問13）	(926)	90.0	84.0	6	81.8	2.2	4
	ごみの減量を意識している（B：問13）	(929)	80.0	69.4	13	72.1	▲ 2.7	27
	資源の分別を意識している（B：問14）	(938)	99.0	96.9	1	97.3	▲ 0.4	15
潤い政策 平均値			－	83.4	①	83.7	▲ 0.3	⑤
共創政策	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している（B：問15）	(929)	38.3	38.1	22	39.6	▲ 1.5	22
	必要な行政情報を入手できている（B：問16）	(864)	85.3	73.7	12	75.9	▲ 2.2	25
共創政策 平均値			－	55.9	⑤	57.8	▲ 1.9	⑥
平均値			－	63.1	－	63.1	0.0	－

(※1) Aは調査票Aの設問を、Bは調査票Bの設問を示す。

(※2) 網かけは、「実績値順位」または「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

2-3-1 安心政策

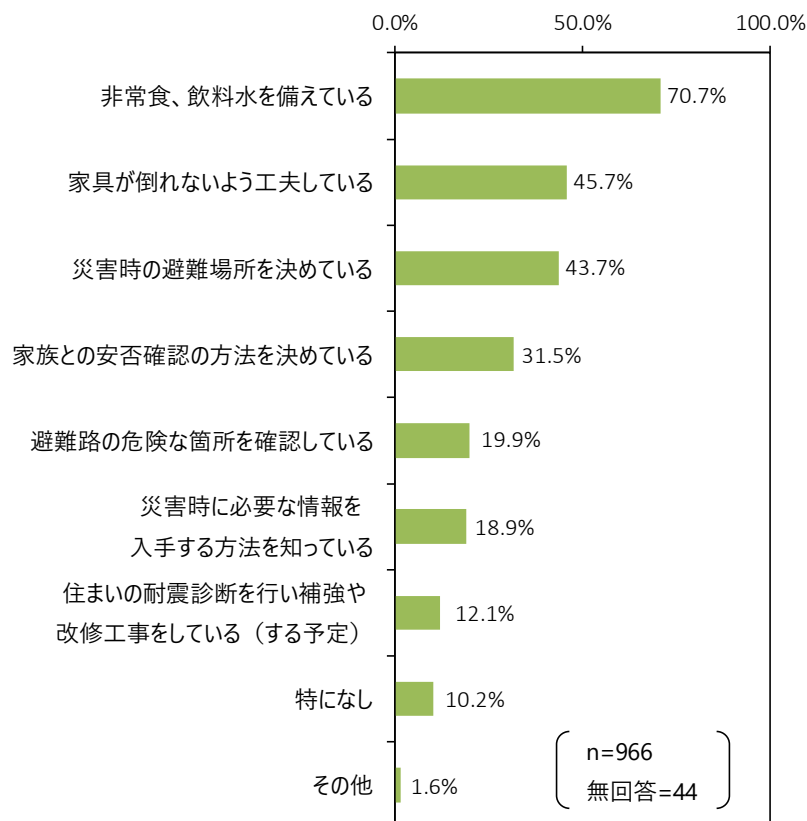
地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問2)

地震や風水害などの災害に備えていることがある市民の割合は 89.9%となっており、項目としては、その他を除くと「非常食、飲料水を備えている」が 70.7%で最も高く、「住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている（する予定）」が 12.1%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「非常食、飲料水を備えている」を性別で見ると、女性(76.4%)が男性(63.0%)より 13.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 76.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 78.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 73.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 87.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 76.8%で最も高くなっている。

「住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている（する予定）」を性別で見ると、女性(13.6%)が男性(10.0%)より 3.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 18.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 23.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 14.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 17.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	非常食、飲料水を備えている	家具が倒れないよう工夫している	住まいの耐震診断を行い補強や改修工事を行っている(する予定)	避難路の危険な箇所を確認している	災害時の避難場所を決めている	家族との安否確認の方法を決めている	災害時に必要な情報を入手する方法を知っている	その他	特になし
全体		966	70.7	45.7	12.1	19.9	43.7	31.5	18.9	1.6	10.2
性別	男性	400	63.0	43.3	10.0	21.5	42.3	32.0	19.5	1.8	14.0
	女性	500	76.4	48.0	13.6	19.8	45.8	31.2	18.8	1.4	7.0
年齢別	10代	11	54.5	27.3	0.0	27.3	45.5	9.1	9.1	0.0	18.2
	20代	61	70.5	47.5	6.6	21.3	41.0	26.2	24.6	0.0	14.8
	30代	92	63.0	41.3	8.7	17.4	29.3	18.5	17.4	2.2	10.9
	40代	129	66.7	38.0	10.1	13.2	41.9	26.4	17.8	2.3	16.3
	50代	185	72.4	47.6	8.6	20.5	42.2	36.8	19.5	4.3	7.6
	60代	168	72.6	47.0	13.7	20.2	46.4	35.1	21.4	0.6	9.5
	70代	190	76.3	46.8	14.7	22.1	51.6	33.2	20.0	0.5	7.4
	80代以上	117	69.2	52.1	18.8	23.9	44.4	35.9	12.8	0.0	9.4
世帯構成別	夫婦	312	73.1	57.1	14.7	20.8	50.0	37.5	17.9	1.0	7.7
	親子(親との二世帯)	151	67.5	44.4	6.6	17.9	36.4	28.5	17.2	2.0	13.9
	親子(子との二世帯)	234	73.9	44.9	15.0	18.4	43.6	33.3	20.9	0.9	6.8
	親子孫(三世帯)	47	78.7	51.1	23.4	17.0	46.8	36.2	14.9	4.3	8.5
	一人暮らし	177	63.8	28.8	6.2	23.2	37.3	18.6	20.3	2.8	16.4
	その他	31	67.7	38.7	6.5	22.6	38.7	35.5	16.1	0.0	12.9
居住年数別	20年以上(転入なし)	248	67.3	42.3	14.1	19.0	39.9	28.6	22.2	2.4	13.7
	20年以上(転入あり)	442	73.3	48.9	14.3	17.9	46.6	35.3	17.0	0.9	7.9
	10～19年(転入なし)	14	71.4	35.7	0.0	28.6	57.1	28.6	14.3	0.0	7.1
	10～19年(転入あり)	118	72.9	53.4	11.0	24.6	49.2	30.5	22.9	2.5	7.6
	5～9年	64	65.6	34.4	1.6	23.4	35.9	23.4	23.4	1.6	14.1
	3～4年	29	72.4	44.8	3.4	17.2	27.6	17.2	10.3	3.4	10.3
	2年以下	37	67.6	32.4	5.4	29.7	29.7	35.1	5.4	0.0	16.2
居住地区別	厚木北	102	74.5	45.1	11.8	17.6	39.2	28.4	17.6	2.0	10.8
	厚木南	50	78.0	50.0	16.0	20.0	34.0	32.0	16.0	4.0	10.0
	依知北	84	60.7	41.7	9.5	16.7	28.6	31.0	11.9	2.4	16.7
	依知南	54	68.5	46.3	13.0	16.7	42.6	35.2	18.5	1.9	11.1
	睦合北	43	55.8	34.9	16.3	20.9	32.6	25.6	18.6	2.3	20.9
	睦合南	73	68.5	46.6	8.2	27.4	52.1	31.5	23.3	0.0	6.8
	睦合西	39	87.2	51.3	12.8	28.2	56.4	17.9	28.2	0.0	5.1
	荻野	104	74.0	42.3	12.5	18.3	44.2	26.0	17.3	1.0	8.7
	小鮎	59	74.6	50.8	13.6	15.3	40.7	30.5	23.7	0.0	6.8
	南毛利	168	73.8	45.8	10.1	18.5	51.2	35.1	19.6	1.2	8.3
	南毛利南	53	73.6	47.2	17.0	24.5	52.8	34.0	18.9	3.8	9.4
	玉川	10	60.0	0.0	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	0.0	30.0
	相川	63	55.6	52.4	12.7	22.2	47.6	44.4	23.8	3.2	11.1
	緑ヶ丘	18	66.7	27.8	11.1	27.8	50.0	44.4	16.7	0.0	22.2
	森の里	33	78.8	63.6	15.2	27.3	42.4	27.3	12.1	0.0	0.0
幸福度別	とても幸せ	114	71.9	53.5	16.7	26.3	54.4	41.2	22.8	2.6	4.4
	幸せ	388	76.8	53.1	14.4	21.9	48.5	31.4	20.4	1.0	6.2
	ふつう	405	67.2	36.8	9.4	16.3	37.8	28.9	16.8	1.5	14.3
	あまり幸せではない	31	58.1	41.9	6.5	25.8	32.3	35.5	19.4	3.2	16.1
	幸せではない	15	33.3	33.3	0.0	13.3	26.7	20.0	6.7	6.7	40.0

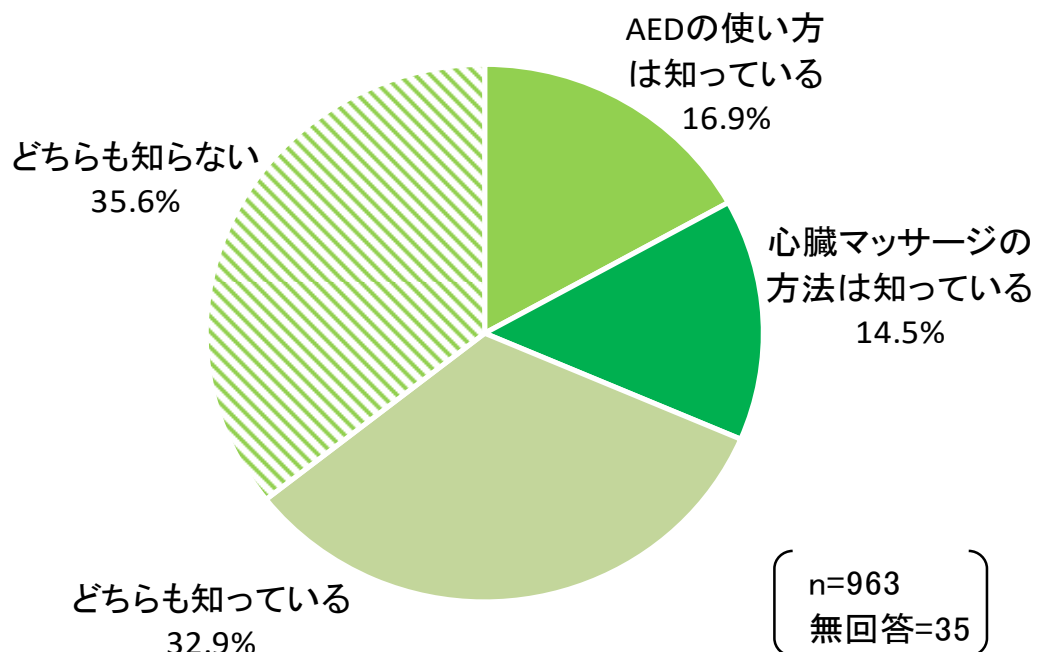
AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。(B：問2)

AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っている市民の割合は 64.4%となっている。項目別では「どちらも知らない」が 35.6%で最も高く、「心臓マッサージの方法は知っている」が 14.5%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「どちらも知らない」を性別で見ると、女性(36.3%)が男性(33.9%)より 2.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 51.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 43.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 38.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 57.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 64.3%で最も高くなっている。

「心臓マッサージの方法は知っている」を性別で見ると、女性(15.4%)が男性(13.7%)より 1.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代及び 80 代以上が同率で 18.5%と最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 23.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 15.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 25.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	A E D の 使 い 方 は 知 っ て い る	心 臓 マ ッ サ ー ジ の 方 法 は 知 っ て い る	ど ち ら も 知 っ て い る	ど ち ら も 知 ら な い
全体		963	16.9	14.5	32.9	35.6
性別	男性	416	18.0	13.7	34.4	33.9
	女性	482	15.4	15.4	33.0	36.3
年齢別	10代	14	14.3	0.0	71.4	14.3
	20代	63	17.5	7.9	55.6	19.0
	30代	88	23.9	9.1	51.1	15.9
	40代	135	23.0	18.5	29.6	28.9
	50代	183	14.2	13.7	37.2	35.0
	60代	157	22.3	12.7	29.9	35.0
	70代	193	11.4	17.6	23.8	47.2
	80代以上	119	10.9	18.5	19.3	51.3
世帯構成別	夫婦	295	17.6	14.6	32.2	35.6
	親子（親との二世帯）	141	19.1	12.1	39.7	29.1
	親子（子との二世帯）	250	17.6	15.2	33.2	34.0
	親子孫（三世帯）	48	10.4	20.8	31.3	37.5
	一人暮らし	185	14.1	12.4	32.4	41.1
	その他	30	16.7	23.3	16.7	43.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	217	23.0	15.2	27.2	34.6
	20年以上（転入あり）	465	14.6	14.8	31.6	38.9
	10～19年（転入なし）	16	18.8	0.0	56.3	25.0
	10～19年（転入あり）	102	14.7	15.7	35.3	34.3
	5～9年	59	13.6	15.3	44.1	27.1
	3～4年	38	13.2	10.5	52.6	23.7
	2年以下	54	22.2	14.8	33.3	29.6
居住地区別	厚木北	119	21.0	15.1	36.1	27.7
	厚木南	52	13.5	9.6	38.5	38.5
	依知北	68	19.1	16.2	20.6	44.1
	依知南	49	12.2	14.3	32.7	40.8
	睦合北	37	18.9	5.4	32.4	43.2
	睦合南	87	13.8	17.2	34.5	34.5
	睦合西	37	13.5	5.4	45.9	35.1
	荻野	95	16.8	11.6	34.7	36.8
	小鮎	58	13.8	17.2	24.1	44.8
	南毛利	180	20.0	16.1	35.6	28.3
	南毛利南	40	17.5	25.0	22.5	35.0
	玉川	21	14.3	9.5	47.6	28.6
	相川	58	10.3	12.1	34.5	43.1
	緑ヶ丘	19	5.3	21.1	15.8	57.9
	森の里	26	30.8	7.7	34.6	26.9
幸福度別	とても幸せ	112	20.5	13.4	37.5	28.6
	幸せ	355	16.6	14.9	36.1	32.4
	ふつう	440	16.6	15.0	31.1	37.3
	あまり幸せではない	35	20.0	11.4	17.1	51.4
	幸せではない	14	0.0	14.3	21.4	64.3

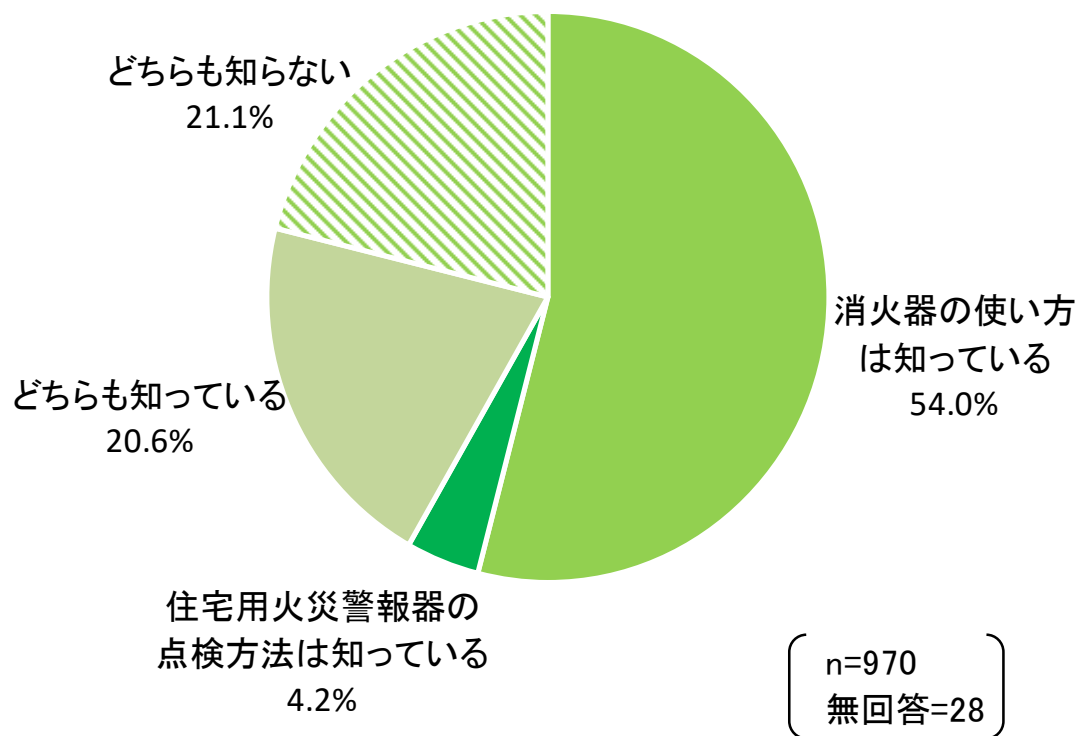
消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問3)

消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている市民の割合は 78.9%となっており、項目としては「消火器の使い方は知っている」が54.0%で最も高く、「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」が4.2%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「消火器の使い方は知っている」を性別で見ると、男性(56.5%)が女性(51.3%)より 5.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が60.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が66.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が56.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が63.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが55.4%で最も高くなっている。

「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」を性別で見ると、女性(5.3%)が男性(3.3%)より 2.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が5.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が8.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が5.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が14.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	消火器の使い方は知っている	住宅用火災警報器の点検方法は知っている	どちらも知っている	どちらも知らない
全体		970	54.0	4.2	20.6	21.1
性別	男性	418	56.5	3.3	26.6	13.6
	女性	489	51.3	5.3	15.7	27.6
年齢別	10代	14	50.0	0.0	21.4	28.6
	20代	63	42.9	3.2	15.9	38.1
	30代	87	57.5	4.6	18.4	19.5
	40代	135	56.3	5.9	14.1	23.7
	50代	184	50.5	3.8	26.6	19.0
	60代	157	57.3	4.5	19.1	19.1
	70代	198	60.6	3.5	21.7	14.1
	80代以上	121	45.5	5.0	22.3	27.3
世帯構成別	夫婦	298	54.7	5.4	20.5	19.5
	親子（親との二世帯）	141	50.4	4.3	22.7	22.7
	親子（子との二世帯）	251	55.0	4.0	18.3	22.7
	親子孫（三世帯）	48	47.9	8.3	20.8	22.9
	一人暮らし	187	54.0	2.7	24.1	19.3
	その他	30	66.7	0.0	13.3	20.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	219	56.2	4.6	19.2	20.1
	20年以上（転入あり）	471	55.8	4.0	21.0	19.1
	10～19年（転入なし）	16	43.8	0.0	25.0	31.3
	10～19年（転入あり）	103	54.4	2.9	22.3	20.4
	5～9年	58	44.8	5.2	25.9	24.1
	3～4年	37	56.8	5.4	10.8	27.0
	2年以下	54	40.7	5.6	20.4	33.3
居住地区別	厚木北	118	57.6	2.5	19.5	20.3
	厚木南	52	50.0	5.8	21.2	23.1
	依知北	68	52.9	0.0	19.1	27.9
	依知南	50	52.0	2.0	28.0	18.0
	睦合北	38	63.2	5.3	10.5	21.1
	睦合南	87	58.6	5.7	18.4	17.2
	睦合西	38	47.4	7.9	23.7	21.1
	荻野	95	51.6	4.2	25.3	18.9
	小鮎	57	49.1	14.0	17.5	19.3
	南毛利	180	53.3	2.8	22.2	21.7
	南毛利南	42	54.8	7.1	14.3	23.8
	玉川	21	52.4	0.0	33.3	14.3
	相川	60	56.7	3.3	16.7	23.3
	緑ヶ丘	20	60.0	0.0	5.0	35.0
	森の里	27	55.6	3.7	29.6	11.1
幸福度別	とても幸せ	112	55.4	6.3	22.3	16.1
	幸せ	355	53.8	3.9	22.8	19.4
	ふつう	446	54.9	3.8	19.5	21.7
	あまり幸せではない	35	45.7	2.9	11.4	40.0
	幸せではない	14	42.9	7.1	14.3	35.7

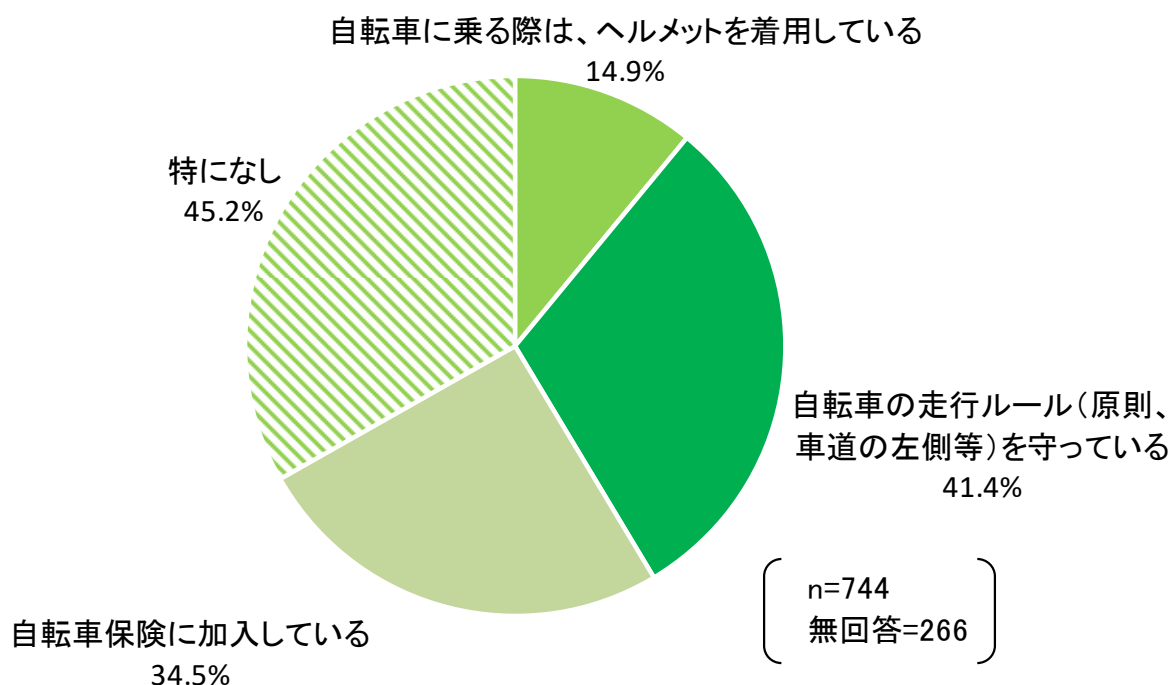
自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問3)

自転車の安全のために心掛けていることがある市民の割合は 54.8%となっており、項目としては「特になし」が 45.2%で最も高く、「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」が 14.9%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「特になし」を性別で見ると、女性(46.2%)が男性(43.0%)より 3.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 56.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 68.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上(転入なし)が 50.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 77.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 75.0%で最も高くなっている。

「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」を性別で見ると、男性(18.3%)が女性(12.4%)より 5.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 18.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世帯)が 18.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年(転入あり)が 23.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 35.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している	自転車の走行ルール（原則、車道の左側等）を守っている	自転車保険に加入している	特になし
全体		744	14.9	41.4	34.5	45.2
性別	男性	328	18.3	43.9	35.1	43.0
	女性	372	12.4	40.1	33.9	46.2
年齢別	10代	11	18.2	81.8	36.4	18.2
	20代	55	16.4	54.5	41.8	29.1
	30代	87	12.6	42.5	42.5	39.1
	40代	117	17.9	40.2	36.8	41.0
	50代	153	10.5	38.6	38.6	47.7
	60代	133	12.8	32.3	30.8	52.6
	70代	115	18.3	47.8	27.0	44.3
世帯構成別	80代以上	64	18.8	39.1	26.6	56.3
	夫婦	218	15.6	38.1	30.7	49.5
	親子（親との二世帯）	132	11.4	46.2	35.6	38.6
	親子（子との二世帯）	195	18.5	47.2	47.2	33.8
	親子孫（三世帯）	32	15.6	40.6	34.4	43.8
	一人暮らし	136	11.0	35.3	23.5	58.1
居住年数別	その他	22	13.6	27.3	18.2	68.2
	20年以上（転入なし）	199	11.1	37.7	29.1	50.3
	20年以上（転入あり）	313	14.4	41.2	34.5	46.3
	10～19年（転入なし）	14	7.1	50.0	35.7	42.9
	10～19年（転入あり）	97	23.7	41.2	44.3	35.1
	5～9年	56	19.6	42.9	44.6	46.4
	3～4年	24	20.8	54.2	37.5	33.3
居住地区別	2年以下	31	9.7	45.2	25.8	41.9
	厚木北	84	11.9	42.9	32.1	42.9
	厚木南	39	23.1	43.6	35.9	46.2
	依知北	62	14.5	33.9	30.6	50.0
	依知南	44	9.1	50.0	31.8	38.6
	睦合北	35	20.0	37.1	42.9	48.6
	睦合南	53	18.9	45.3	32.1	39.6
	睦合西	27	11.1	44.4	29.6	48.1
	荻野	71	9.9	35.2	23.9	52.1
	小鮎	39	12.8	43.6	35.9	46.2
	南毛利	138	15.2	42.0	39.1	45.7
	南毛利南	42	16.7	47.6	35.7	42.9
	玉川	9	0.0	0.0	22.2	77.8
	相川	57	15.8	49.1	40.4	35.1
幸福度別	緑ヶ丘	14	35.7	35.7	50.0	50.0
	森の里	22	13.6	31.8	31.8	45.5
	とても幸せ	82	18.3	53.7	42.7	36.6
	幸せ	292	18.5	44.5	37.3	39.7
	ふつう	325	11.7	36.9	30.5	50.2
	あまり幸せではない	25	8.0	32.0	28.0	60.0
	幸せではない	12	0.0	16.7	25.0	75.0

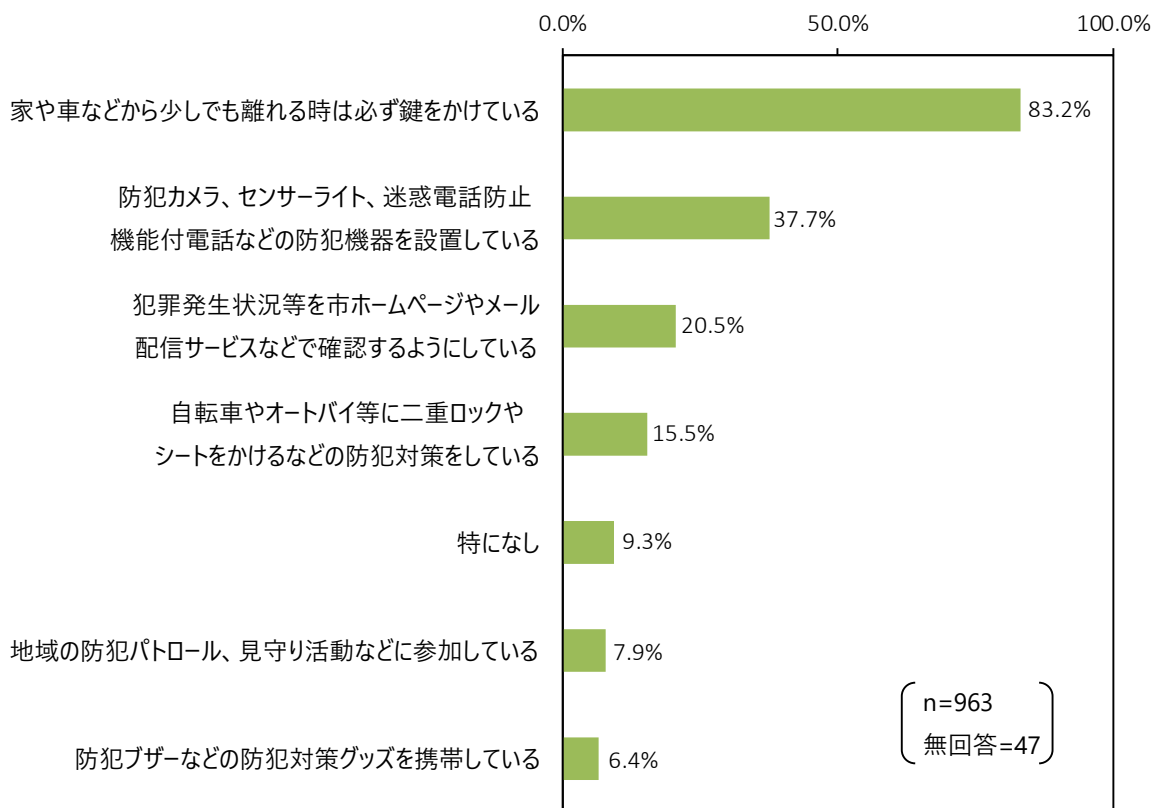
防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問4)

防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合は 90.7%となっており、項目としては「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」が 83.2%で最も高く、「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」が 6.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」を性別で見ると、女性(85.4%)が男性(81.1%)より 4.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 88.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 89.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 84.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 91.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 86.2%で最も高くなっている。

「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」を性別で見ると、女性(7.4%)が男性(4.5%)より 2.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 27.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 12.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 15.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合南が 14.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している	防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している	犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている	家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている	自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている	地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	特になし
全体		963	6.4	37.7	20.5	83.2	15.5	7.9	9.3
性別	男性	397	4.5	35.3	17.9	81.1	16.9	7.3	11.3
	女性	501	7.4	38.3	22.6	85.4	14.0	7.2	7.8
年齢別	10代	11	27.3	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	36.4
	20代	60	3.3	23.3	18.3	78.3	18.3	5.0	15.0
	30代	91	7.7	24.2	19.8	81.3	15.4	6.6	12.1
	40代	130	11.5	29.2	17.7	77.7	16.9	2.3	12.3
	50代	184	4.3	40.2	28.8	88.6	21.2	7.6	3.3
	60代	169	4.7	43.8	18.9	83.4	10.7	7.1	8.9
	70代	190	5.3	43.2	15.8	86.8	11.6	10.5	6.8
	80代以上	115	7.0	44.3	21.7	82.6	14.8	7.8	11.3
世帯構成別	夫婦	307	6.5	44.0	19.9	89.3	15.6	10.1	7.5
	親子（親との二世帯）	150	5.3	37.3	18.7	78.0	14.7	3.3	9.3
	親子（子との二世帯）	234	7.7	36.8	25.6	84.6	17.9	7.3	8.5
	親子孫（三世帯）	47	4.3	40.4	19.1	80.9	12.8	12.8	4.3
	一人暮らし	178	4.5	29.8	16.9	77.0	11.2	3.4	13.5
	その他	32	12.5	18.8	15.6	78.1	12.5	3.1	18.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	248	5.6	40.3	24.2	81.0	16.1	6.5	11.7
	20年以上（転入あり）	439	3.4	43.1	19.4	84.7	15.0	8.0	6.6
	10～19年（転入なし）	14	14.3	21.4	7.1	71.4	7.1	7.1	28.6
	10～19年（転入あり）	119	15.1	32.8	26.9	84.9	18.5	10.1	5.9
	5～9年	62	11.3	22.6	14.5	80.6	12.9	6.5	17.7
	3～4年	28	10.7	28.6	21.4	82.1	10.7	0.0	17.9
	2年以下	38	5.3	10.5	5.3	84.2	10.5	0.0	10.5
居住地区別	厚木北	101	6.9	32.7	18.8	85.1	12.9	3.0	10.9
	厚木南	51	7.8	23.5	23.5	82.4	17.6	3.9	13.7
	依知北	85	7.1	38.8	7.1	83.5	15.3	2.4	9.4
	依知南	53	3.8	49.1	17.0	86.8	18.9	9.4	1.9
	睦合北	44	2.3	36.4	25.0	88.6	18.2	9.1	4.5
	睦合南	71	14.1	35.2	32.4	88.7	18.3	11.3	4.2
	睦合西	37	8.1	43.2	18.9	91.9	13.5	0.0	5.4
	荻野	105	3.8	43.8	26.7	81.9	9.5	4.8	10.5
	小鮎	60	5.0	38.3	20.0	88.3	11.7	10.0	3.3
	南毛利	168	6.5	35.7	18.5	81.0	16.1	9.5	11.3
	南毛利南	53	5.7	49.1	17.0	81.1	18.9	9.4	7.5
	玉川	10	0.0	30.0	10.0	80.0	0.0	0.0	20.0
	相川	62	3.2	38.7	17.7	75.8	14.5	4.8	17.7
	緑ヶ丘	18	11.1	16.7	27.8	55.6	11.1	22.2	16.7
	森の里	32	9.4	34.4	28.1	81.3	15.6	12.5	9.4
幸福度別	とても幸せ	110	12.7	34.5	26.4	81.8	11.8	11.8	8.2
	幸せ	385	6.2	40.8	22.3	86.2	17.1	9.6	8.1
	ふつう	408	4.2	35.5	18.1	81.9	14.2	4.2	10.0
	あまり幸せではない	32	3.1	53.1	12.5	84.4	12.5	3.1	6.3
	幸せではない	15	33.3	6.7	13.3	46.7	13.3	0.0	40.0

2-3-2 輝き政策

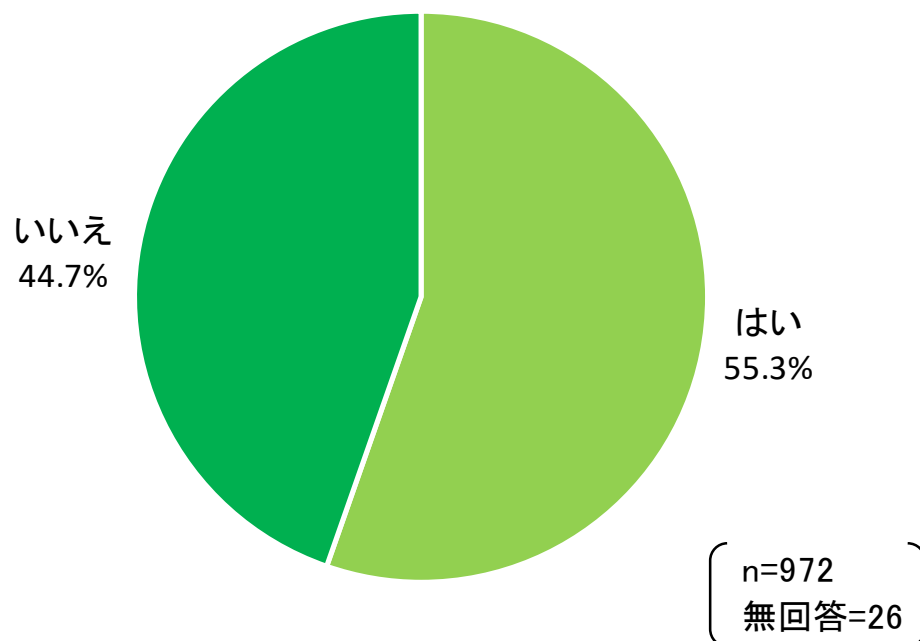
地域の人と日常生活に関わりがありますか。(B:問4)

地域の人と日常生活に関わりがあると思う市民の割合は、「はい」が 55.3%となっており、「いいえ」が 44.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(60.7%)が男性(49.4%)より 11.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 69.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 74.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 62.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 66.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 65.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(50.6%)が女性(39.3%)より 11.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 59.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 65.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 78.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 66.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		972	55.3	44.7
性別	男性	419	49.4	50.6
	女性	486	60.7	39.3
年齢別	10代	14	64.3	35.7
	20代	62	40.3	59.7
	30代	89	41.6	58.4
	40代	135	45.9	54.1
	50代	181	47.5	52.5
	60代	158	57.6	42.4
	70代	200	68.5	31.5
	80代以上	121	69.4	30.6
世帯構成別	夫婦	300	59.3	40.7
	親子（親との二世代）	142	49.3	50.7
	親子（子との二世代）	252	63.9	36.1
	親子孫（三世代）	47	74.5	25.5
	一人暮らし	186	40.9	59.1
	その他	29	34.5	65.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	218	57.3	42.7
	20年以上（転入あり）	472	62.7	37.3
	10～19年（転入なし）	16	43.8	56.3
	10～19年（転入あり）	102	47.1	52.9
	5～9年	61	52.5	47.5
	3～4年	38	21.1	78.9
	2年以下	53	32.1	67.9
居住地区別	厚木北	118	50.0	50.0
	厚木南	50	52.0	48.0
	依知北	67	61.2	38.8
	依知南	50	52.0	48.0
	睦合北	38	63.2	36.8
	睦合南	88	59.1	40.9
	睦合西	39	53.8	46.2
	荻野	98	58.2	41.8
	小鮎	59	59.3	40.7
	南毛利	180	51.1	48.9
	南毛利南	42	66.7	33.3
	玉川	21	57.1	42.9
	相川	61	55.7	44.3
	緑ヶ丘	18	33.3	66.7
	森の里	26	65.4	34.6
幸福度別	とても幸せ	113	64.6	35.4
	幸せ	356	65.4	34.6
	ふつう	446	48.2	51.8
	あまり幸せではない	34	29.4	70.6
	幸せではない	14	14.3	85.7

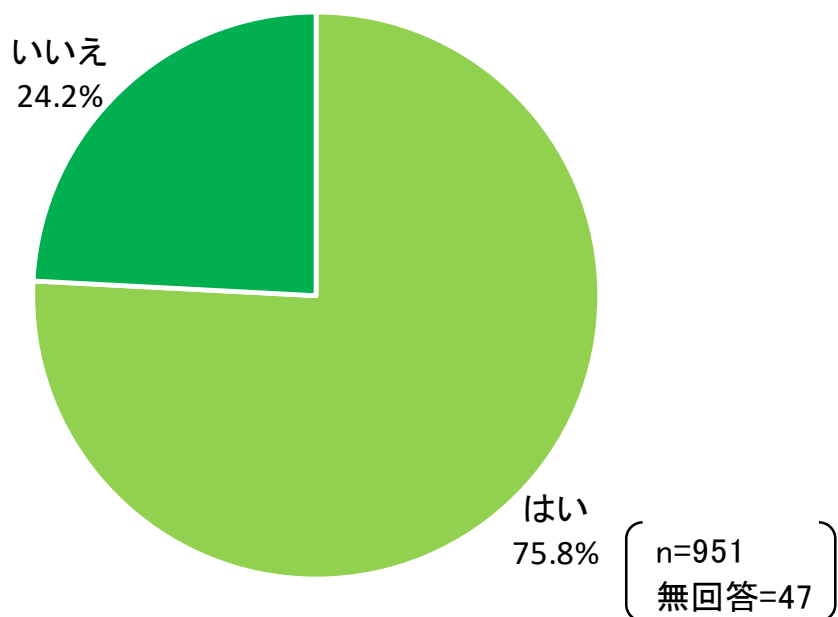
生きがいを持って生活を送っていますか。(B：問5)

生きがいを持って生活を送っている市民の割合は、「はい」が75.8%となっており、「いいえ」が24.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(77.7%)が男性(75.5%)より 2.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が92.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が85.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が81.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が83.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが90.3%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(24.5%)が女性(22.3%)より 2.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が28.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が37.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が31.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が47.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		951	75.8	24.2
性別	男性	408	75.5	24.5
	女性	479	77.7	22.3
年齢別	10代	14	92.9	7.1
	20代	63	77.8	22.2
	30代	88	78.4	21.6
	40代	134	73.1	26.9
	50代	182	72.0	28.0
	60代	155	74.8	25.2
	70代	186	77.4	22.6
	80代以上	118	77.1	22.9
世帯構成別	夫婦	289	78.9	21.1
	親子（親との二世代）	139	69.8	30.2
	親子（子との二世代）	251	83.3	16.7
	親子孫（三世代）	47	85.1	14.9
	一人暮らし	181	64.1	35.9
	その他	29	62.1	37.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	212	74.1	25.9
	20年以上（転入あり）	461	77.0	23.0
	10～19年（転入なし）	16	81.3	18.8
	10～19年（転入あり）	101	71.3	28.7
	5～9年	60	81.7	18.3
	3～4年	38	76.3	23.7
	2年以下	51	68.6	31.4
居住地区別	厚木北	116	75.0	25.0
	厚木南	51	78.4	21.6
	依知北	63	82.5	17.5
	依知南	49	75.5	24.5
	睦合北	37	70.3	29.7
	睦合南	84	77.4	22.6
	睦合西	39	76.9	23.1
	荻野	95	76.8	23.2
	小鮎	60	75.0	25.0
	南毛利	176	76.1	23.9
	南毛利南	42	73.8	26.2
	玉川	21	52.4	47.6
	相川	59	78.0	22.0
	緑ヶ丘	18	61.1	38.9
	森の里	24	83.3	16.7
幸福度別	とても幸せ	113	90.3	9.7
	幸せ	350	87.7	12.3
	ふつう	431	67.3	32.7
	あまり幸せではない	35	40.0	60.0
	幸せではない	14	7.1	92.9

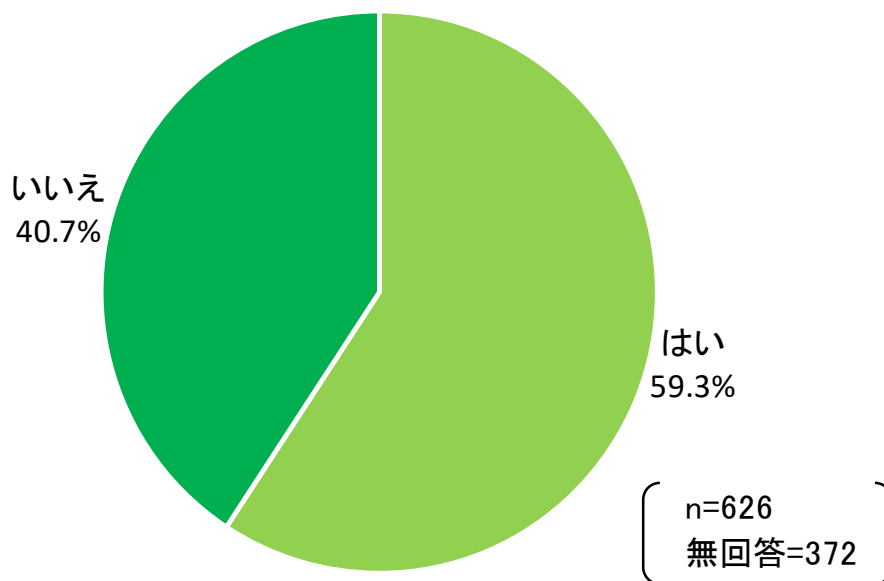
子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。(B：問6)

子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる市民の割合は、「はい」が59.3%となっており、「いいえ」が40.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(70.3%)が男性(47.8%)より 22.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 76.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との子世代）が 73.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 63.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 77.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 76.7%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(52.2%)が女性(29.7%)より 22.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 58.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 65.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 53.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 75.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		626	59.3	40.7
性別	男性	270	47.8	52.2
	女性	317	70.3	29.7
年齢別	10代	10	60.0	40.0
	20代	50	74.0	26.0
	30代	75	76.0	24.0
	40代	112	58.0	42.0
	50代	133	61.7	38.3
	60代	104	51.9	48.1
	70代	92	52.2	47.8
	80代以上	43	41.9	58.1
世帯構成別	夫婦	156	57.7	42.3
	親子（親との二世代）	94	56.4	43.6
	親子（子との二世代）	210	73.8	26.2
	親子孫（三世代）	36	69.4	30.6
	一人暮らし	110	34.5	65.5
	その他	13	38.5	61.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	141	61.7	38.3
	20年以上（転入あり）	271	59.0	41.0
	10～19年（転入なし）	13	61.5	38.5
	10～19年（転入あり）	74	58.1	41.9
	5～9年	47	63.8	36.2
	3～4年	31	61.3	38.7
	2年以下	41	46.3	53.7
居住地区別	厚木北	77	67.5	32.5
	厚木南	34	47.1	52.9
	依知北	37	62.2	37.8
	依知南	32	71.9	28.1
	睦合北	20	60.0	40.0
	睦合南	56	66.1	33.9
	睦合西	27	77.8	22.2
	荻野	60	43.3	56.7
	小鮎	38	65.8	34.2
	南毛利	117	55.6	44.4
	南毛利南	29	55.2	44.8
	玉川	14	35.7	64.3
	相川	44	63.6	36.4
	緑ヶ丘	12	25.0	75.0
	森の里	18	66.7	33.3
幸福度別	とても幸せ	86	76.7	23.3
	幸せ	238	71.4	28.6
	ふつう	262	47.7	52.3
	あまり幸せではない	25	24.0	76.0
	幸せではない	10	0.0	100.0

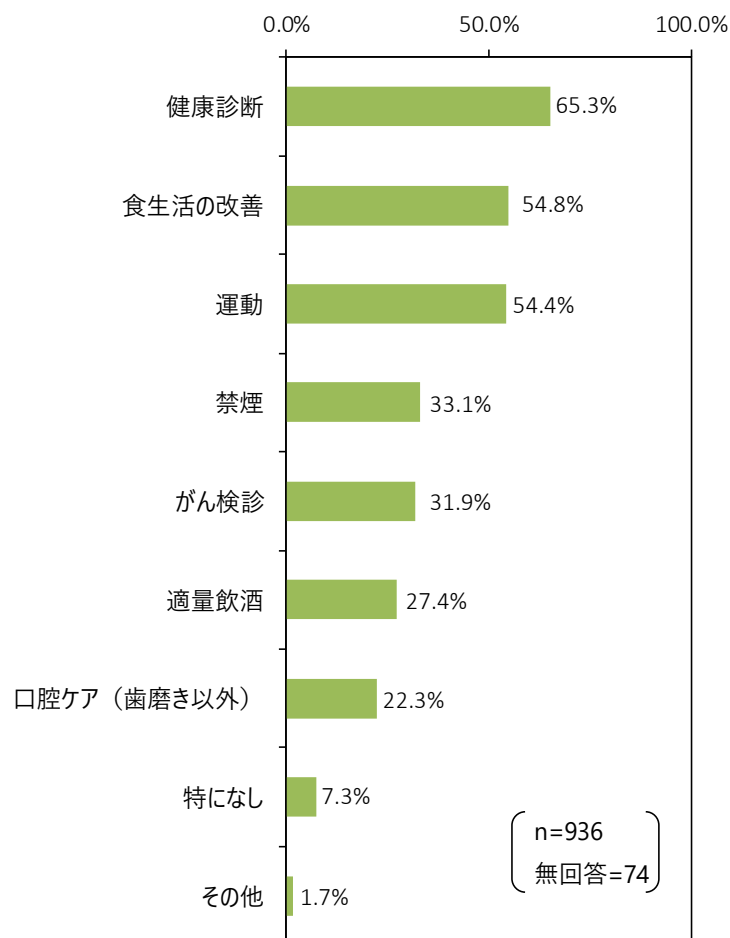
健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問5)

健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合は 92.8%となっており、項目としては、その他を除くと「健康診断」が 65.3%で最も高く、「特になし」が 7.3%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(66.1%)が女性(64.5%)より 1.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 74.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 71.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 72.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 72.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 70.0%で最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、男性(8.2%)が女性(6.4%)より 1.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 14.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 20.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 13.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 12.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	食生活の改善	運動	禁煙	適量飲酒	口腔ケア (歯磨き以外)	健康診断	がん検診	その他	特になし
全体		936	54.8	54.4	33.1	27.4	22.3	65.3	31.9	1.7	7.3
性別	男性	392	53.3	56.9	39.0	32.4	16.1	66.1	26.3	1.5	8.2
	女性	485	56.1	52.4	27.8	23.1	27.4	64.5	36.1	1.6	6.4
年齢別	10代	11	36.4	63.6	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0
	20代	61	50.8	57.4	34.4	39.3	21.3	45.9	9.8	0.0	14.8
	30代	89	57.3	44.9	31.5	24.7	16.9	58.4	13.5	2.2	11.2
	40代	129	50.4	48.8	23.3	21.7	17.1	58.9	24.8	2.3	7.8
	50代	182	50.5	42.9	29.1	25.8	25.3	70.9	31.9	2.7	7.7
	60代	165	55.2	55.8	35.2	28.5	17.0	65.5	38.8	1.2	5.5
	70代	178	60.7	65.2	41.0	30.9	29.2	74.7	41.6	1.1	2.2
	80代以上	113	59.3	65.5	39.8	29.2	23.9	68.1	43.4	1.8	10.6
世帯構成別	夫婦	301	57.8	61.5	38.2	32.9	23.6	71.1	39.2	1.0	5.6
	親子（親との二世帯）	150	47.3	42.7	36.7	23.3	22.0	54.7	19.3	1.3	8.0
	親子（子との二世帯）	227	54.2	53.7	30.0	28.2	19.4	67.0	33.9	1.3	7.9
	親子孫（三世帯）	45	64.4	48.9	33.3	28.9	42.2	62.2	40.0	2.2	4.4
	一人暮らし	174	55.7	56.3	26.4	21.3	21.8	64.4	26.4	4.0	6.9
	その他	30	53.3	46.7	33.3	23.3	3.3	56.7	26.7	0.0	20.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	242	52.1	47.5	37.2	26.0	21.9	61.6	28.9	2.1	10.7
	20年以上（転入あり）	425	54.1	59.5	35.8	30.4	22.8	72.2	38.4	1.4	4.5
	10～19年（転入なし）	14	50.0	64.3	7.1	7.1	21.4	35.7	14.3	0.0	0.0
	10～19年（転入あり）	114	50.0	50.0	32.5	21.9	26.3	65.8	29.8	0.9	11.4
	5～9年	64	67.2	56.3	20.3	28.1	20.3	54.7	26.6	4.7	3.1
	3～4年	29	62.1	44.8	27.6	34.5	10.3	48.3	17.2	3.4	10.3
	2年以下	37	67.6	48.6	18.9	27.0	16.2	48.6	13.5	0.0	13.5
居住地区別	厚木北	101	50.5	56.4	30.7	27.7	25.7	69.3	32.7	3.0	6.9
	厚木南	48	66.7	50.0	31.3	20.8	14.6	62.5	35.4	2.1	4.2
	依知北	80	53.8	50.0	28.8	26.3	26.3	63.8	23.8	1.3	5.0
	依知南	53	47.2	52.8	39.6	28.3	24.5	58.5	22.6	0.0	7.5
	睦合北	42	54.8	47.6	31.0	19.0	19.0	57.1	31.0	2.4	7.1
	睦合南	71	62.0	60.6	39.4	32.4	19.7	71.8	42.3	1.4	2.8
	睦合西	37	56.8	45.9	45.9	35.1	35.1	59.5	27.0	8.1	10.8
	荻野	103	54.4	59.2	40.8	28.2	22.3	70.9	37.9	0.0	4.9
	小鮎	58	55.2	51.7	27.6	15.5	15.5	46.6	24.1	0.0	12.1
	南毛利	167	55.7	56.3	32.3	31.1	24.6	69.5	35.3	1.2	9.0
	南毛利南	48	47.9	56.3	27.1	29.2	18.8	72.9	29.2	2.1	6.3
	玉川	10	70.0	70.0	30.0	20.0	10.0	70.0	30.0	0.0	0.0
	相川	61	52.5	49.2	29.5	36.1	18.0	63.9	27.9	3.3	11.5
	緑ヶ丘	17	52.9	64.7	29.4	23.5	35.3	70.6	41.2	0.0	5.9
幸福度別	森の里	31	61.3	54.8	32.3	19.4	12.9	58.1	29.0	0.0	3.2
	とても幸せ	113	59.3	59.3	34.5	29.2	23.9	66.4	28.3	1.8	5.3
	幸せ	377	58.6	59.2	38.7	33.2	24.4	70.0	38.2	1.1	4.0
	ふつう	389	49.9	49.6	29.3	23.4	20.3	62.2	28.0	2.1	9.3
	あまり幸せではない 幸せではない	32 16	59.4 43.8	43.8 56.3	18.8 25.0	12.5 18.8	9.4 25.0	53.1 43.8	18.8 25.0	6.3 0.0	21.9 18.8

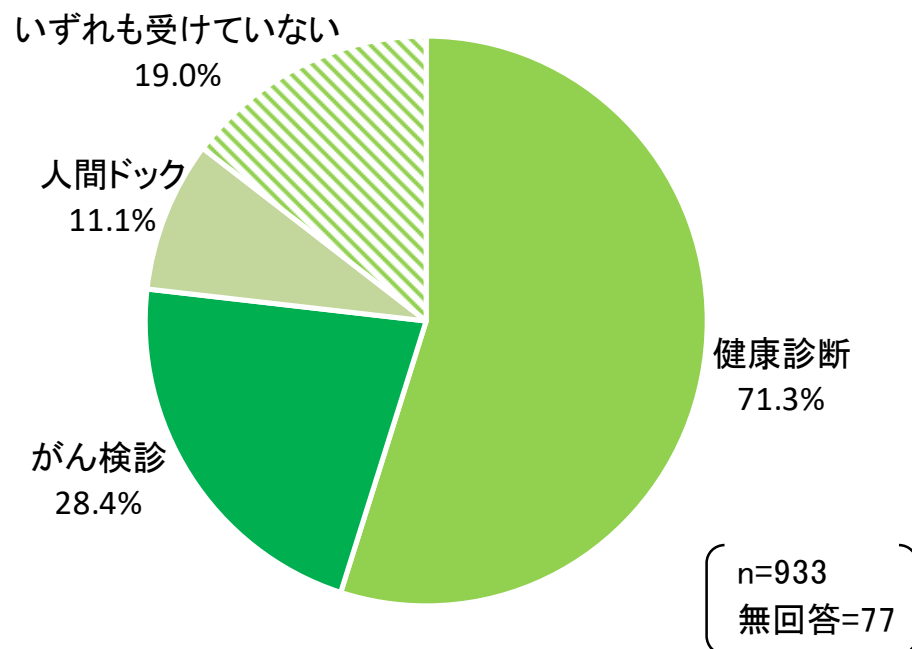
過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問6)

過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けた市民の割合は、81.1%となっており、項目としては「健康診断」が71.3%で最も高く、「人間ドック」が11.1%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(73.9%)が女性(69.3%)より4.6ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が78.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が83.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入あり）が77.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が90.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが72.6%で最も高くなっている。

「人間ドック」を性別で見ると、男性(13.7%)が女性(9.3%)より4.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が18.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が15.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が17.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が30.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	健康 診断	がん 検診	人間 ドック	い ず れ も 受 け て い な い
全体		933	71.3	28.4	11.1	19.0
性別	男性	394	73.9	23.6	13.7	15.7
	女性	482	69.3	30.9	9.3	21.2
年齢別	10代	11	63.6	0.0	0.0	36.4
	20代	60	78.3	8.3	1.7	21.7
	30代	91	71.4	11.0	9.9	20.9
	40代	131	67.2	18.3	13.7	19.1
	50代	184	75.0	27.7	16.3	13.0
	60代	164	63.4	32.3	18.3	18.9
	70代	173	73.4	38.2	6.9	22.0
	80代以上	112	73.2	45.5	3.6	20.5
世帯構成別	夫婦	297	72.4	33.0	15.2	16.8
	親子（親との二世代）	150	70.7	16.7	8.0	22.7
	親子（子との二世代）	230	69.6	32.2	13.0	18.7
	親子孫（三世代）	45	64.4	40.0	6.7	24.4
	一人暮らし	172	71.5	22.1	7.6	19.2
	その他	31	83.9	22.6	3.2	12.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	239	71.1	28.0	10.0	21.3
	20年以上（転入あり）	427	71.2	33.7	11.9	17.3
	10～19年（転入なし）	14	64.3	7.1	7.1	35.7
	10～19年（転入あり）	114	77.2	26.3	11.4	12.3
	5～9年	63	68.3	17.5	11.1	22.2
	3～4年	29	62.1	17.2	17.2	27.6
	2年以下	39	66.7	5.1	5.1	28.2
居住地区別	厚木北	99	67.7	26.3	22.2	16.2
	厚木南	47	80.9	27.7	10.6	10.6
	依知北	77	72.7	20.8	10.4	20.8
	依知南	54	68.5	24.1	3.7	24.1
	睦合北	42	73.8	38.1	2.4	16.7
	睦合南	71	74.6	35.2	8.5	15.5
	睦合西	36	63.9	30.6	11.1	22.2
	荻野	105	76.2	34.3	6.7	17.1
	小鮎	56	58.9	19.6	7.1	28.6
	南毛利	169	74.6	29.6	10.7	16.0
	南毛利南	49	63.3	28.6	20.4	24.5
	玉川	10	90.0	20.0	30.0	0.0
	相川	61	70.5	26.2	13.1	21.3
	緑ヶ丘	18	83.3	16.7	5.6	11.1
	森の里	31	58.1	25.8	16.1	32.3
幸福度別	とても幸せ	113	69.9	26.5	11.5	22.1
	幸せ	376	72.6	31.4	14.4	14.6
	ふつう	390	71.5	26.7	9.0	20.0
	あまり幸せではない	30	63.3	16.7	3.3	36.7
	幸せではない	16	50.0	25.0	6.3	43.8

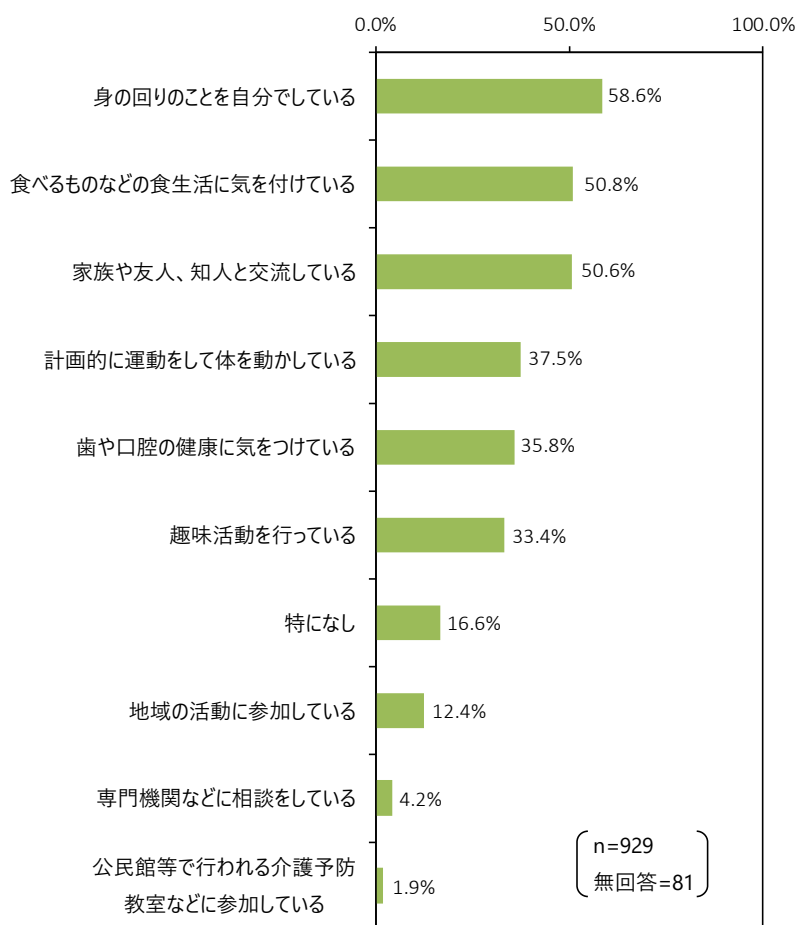
認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問7)

認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることがある市民の割合は 83.4%となっており、項目としては「身の回りのことを自分でしている」が 58.6%で最も高く、「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」が 1.9%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「身の回りのことを自分でしている」を性別で見ると、女性(63.5%)が男性(51.4%)より 12.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 81.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 70.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 65.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 72.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではないが 60.6%で最も高くなっている。

「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」を性別で見ると、女性(2.5%)が男性(1.3%)より 1.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 7.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 3.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 2.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 5.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	公民館等 に参加して いる割合	計画的に 運動をして 体を動かす 割合	食べるもの などの食生 活に気を 付けている 割合	趣味活動 を行っている 割合	歯や口腔 の健康に気 をつけてい る割合	専門機関 などに相談 をしている 割合	身の回り のことを自 分でしてい る割合	家族や友 人、知人と 交流してい る割合	地域の活 動に参加し ている割合	特になし
全体		929	1.9	37.5	50.8	33.4	35.8	4.2	58.6	50.6	12.4	16.6
性別	男性	389	1.3	39.8	45.0	37.3	31.4	4.1	51.4	41.1	11.8	18.8
	女性	482	2.5	35.3	54.6	31.7	39.0	4.1	63.5	57.9	12.9	14.9
年齢別	10代	10	0.0	40.0	10.0	50.0	10.0	0.0	20.0	50.0	0.0	30.0
	20代	58	1.7	27.6	37.9	29.3	25.9	0.0	32.8	48.3	3.4	31.0
	30代	89	1.1	24.7	29.2	29.2	23.6	1.1	33.7	30.3	1.1	34.8
	40代	128	0.0	32.8	43.8	33.6	26.6	3.9	43.8	39.8	6.3	27.3
	50代	181	0.6	23.2	42.0	26.5	30.9	1.7	50.8	43.6	9.4	21.0
	60代	159	0.6	39.6	54.1	35.2	34.0	3.1	66.0	54.1	15.7	8.8
	70代	181	3.3	55.2	71.3	39.2	49.7	5.0	81.8	66.3	22.7	3.3
	80代以上	115	7.0	47.8	62.6	36.5	48.7	13.0	74.8	60.9	17.4	7.0
世帯構成別	夫婦	298	2.0	43.6	56.7	38.6	39.9	4.4	63.4	58.1	16.1	11.7
	親子（親との二世帯）	144	0.7	22.2	34.7	31.3	32.6	2.1	39.6	47.9	5.6	27.8
	親子（子との二世帯）	229	2.2	34.1	48.9	28.4	31.4	5.2	52.8	46.7	12.2	20.5
	親子孫（三世帯）	46	0.0	32.6	52.2	26.1	54.3	6.5	65.2	47.8	15.2	10.9
	一人暮らし	175	3.4	45.7	56.0	36.0	33.1	4.0	70.9	45.7	9.1	10.9
	その他	29	0.0	31.0	51.7	24.1	27.6	0.0	55.2	44.8	20.7	27.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	1.3	30.2	45.5	39.6	36.6	4.3	54.5	51.1	14.9	17.9
	20年以上（転入あり）	426	2.8	42.3	55.9	31.7	39.7	4.9	65.7	56.8	14.6	12.0
	10～19年（転入なし）	13	0.0	38.5	38.5	38.5	15.4	0.0	15.4	46.2	0.0	23.1
	10～19年（転入あり）	114	2.6	31.6	44.7	30.7	35.1	2.6	50.0	42.1	9.6	23.7
	5～9年	63	0.0	41.3	49.2	30.2	22.2	1.6	57.1	42.9	4.8	22.2
	3～4年	28	0.0	32.1	46.4	25.0	28.6	0.0	35.7	25.0	0.0	25.0
	2年以下	38	0.0	36.8	50.0	34.2	23.7	2.6	55.3	31.6	0.0	26.3
居住地区別	厚木北	101	1.0	46.5	48.5	28.7	40.6	2.0	51.5	44.6	6.9	16.8
	厚木南	48	4.2	37.5	52.1	25.0	35.4	8.3	52.1	39.6	12.5	22.9
	依知北	77	0.0	37.7	51.9	32.5	36.4	6.5	51.9	41.6	9.1	20.8
	依知南	55	1.8	38.2	52.7	32.7	40.0	10.9	65.5	60.0	10.9	14.5
	睦合北	40	2.5	30.0	50.0	37.5	32.5	5.0	62.5	52.5	25.0	20.0
	睦合南	71	0.0	40.8	47.9	35.2	29.6	4.2	56.3	52.1	11.3	18.3
	睦合西	36	0.0	27.8	50.0	41.7	44.4	5.6	72.2	66.7	5.6	11.1
	荻野	105	1.9	39.0	51.4	29.5	35.2	1.9	65.7	50.5	12.4	11.4
	小鮎	57	1.8	24.6	45.6	26.3	31.6	0.0	54.4	43.9	17.5	24.6
	南毛利	165	2.4	35.8	52.7	36.4	35.8	4.8	60.0	53.3	11.5	15.2
	南毛利南	47	4.3	46.8	51.1	38.3	36.2	0.0	57.4	51.1	14.9	17.0
	玉川	10	0.0	40.0	60.0	20.0	30.0	10.0	70.0	60.0	20.0	10.0
	相川	61	3.3	31.1	49.2	32.8	32.8	3.3	57.4	55.7	18.0	13.1
	緑ヶ丘	17	5.9	41.2	58.8	52.9	47.1	5.9	64.7	58.8	11.8	5.9
幸福度別	森の里	30	3.3	40.0	56.7	46.7	30.0	0.0	50.0	43.3	13.3	20.0
	とても幸せ	112	4.5	44.6	53.6	41.1	36.6	6.3	57.1	67.9	17.9	14.3
	幸せ	371	2.4	40.4	56.3	40.4	37.5	4.6	59.6	58.8	16.7	12.7
	ふつう	388	0.5	33.5	44.3	26.3	34.3	3.6	58.2	39.9	7.5	19.8
	あまり幸せではない 幸せではない	33 16	6.1 0.0	30.3 25.0	57.6 50.0	24.2 18.8	30.3 31.3	0.0 0.0	60.6 50.0	33.3 31.3	9.1 0.0	24.2 25.0

2-3-3 成長政策

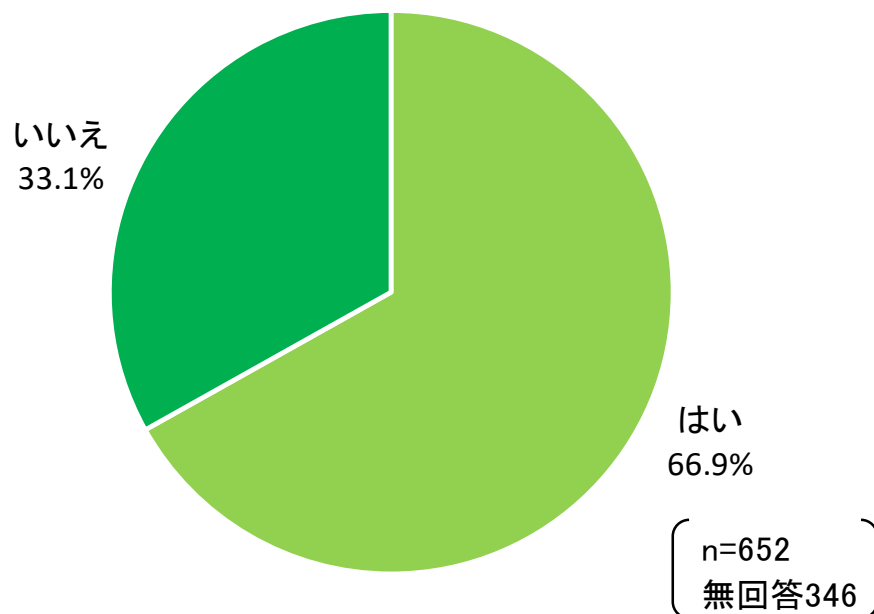
子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。(B：問7)

子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う市民の割合は、「はい」が66.9%となっており、「いいえ」が33.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(74.1%)が男性(61.4%)より12.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が75.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が84.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が74.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が87.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが81.1%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(38.6%)が女性(25.9%)より12.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が39.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が64.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が45.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が63.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		652	66.9	33.1
性別	男性	290	61.4	38.6
	女性	321	74.1	25.9
年齢別	10代	14	64.3	35.7
	20代	52	71.2	28.8
	30代	74	75.7	24.3
	40代	111	68.5	31.5
	50代	134	63.4	36.6
	60代	105	61.0	39.0
	70代	98	72.4	27.6
	80代以上	57	64.9	35.1
世帯構成別	夫婦	168	64.9	35.1
	親子（親との二世代）	105	64.8	35.2
	親子（子との二世代）	209	79.9	20.1
	親子孫（三世代）	38	84.2	15.8
	一人暮らし	111	47.7	52.3
	その他	14	35.7	64.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	148	65.5	34.5
	20年以上（転入あり）	286	68.5	31.5
	10～19年（転入なし）	15	66.7	33.3
	10～19年（転入あり）	75	69.3	30.7
	5～9年	48	68.8	31.3
	3～4年	31	74.2	25.8
	2年以下	40	55.0	45.0
居住地区別	厚木北	85	71.8	28.2
	厚木南	31	58.1	41.9
	依知北	39	71.8	28.2
	依知南	35	74.3	25.7
	睦合北	23	82.6	17.4
	睦合南	58	67.2	32.8
	睦合西	25	64.0	36.0
	荻野	64	68.8	31.3
	小鮎	42	66.7	33.3
	南毛利	124	65.3	34.7
	南毛利南	31	64.5	35.5
	玉川	14	50.0	50.0
	相川	44	63.6	36.4
	緑ヶ丘	11	36.4	63.6
	森の里	16	87.5	12.5
幸福度別	とても幸せ	90	81.1	18.9
	幸せ	242	76.9	23.1
	ふつう	278	58.6	41.4
	あまり幸せではない	25	32.0	68.0
	幸せではない	11	27.3	72.7

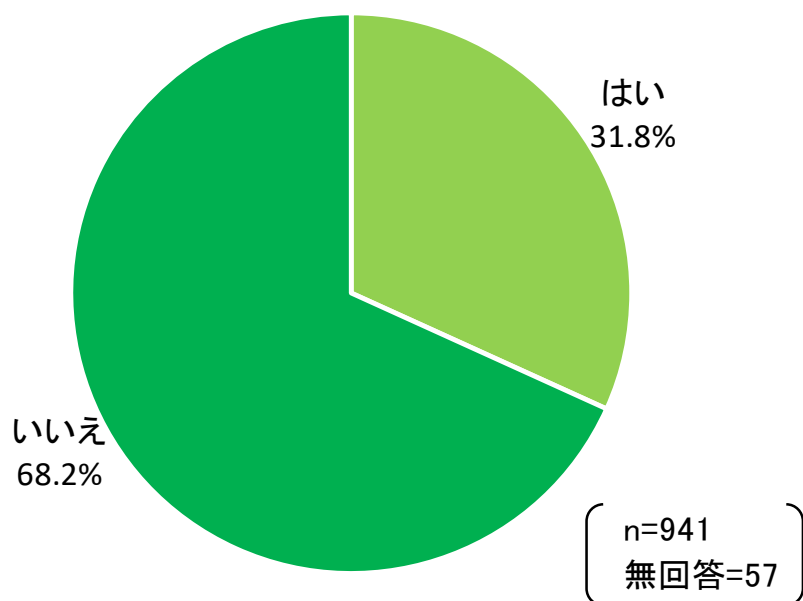
過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。(B：問８)

過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用した市民の割合は、「はい」が31.8%となっており、「いいえ」が68.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(34.9%)が男性(28.8%)より 6.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 42.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 43.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 35.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 51.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 42.3%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(71.2%)が女性(65.1%)より 6.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 75.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 82.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 88.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 76.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		941	31.8	68.2
性別	男性	403	28.8	71.2
	女性	473	34.9	65.1
年齢別	10代	14	28.6	71.4
	20代	63	27.0	73.0
	30代	88	28.4	71.6
	40代	132	26.5	73.5
	50代	180	24.4	75.6
	60代	154	29.2	70.8
	70代	189	41.8	58.2
	80代以上	110	42.7	57.3
世帯構成別	夫婦	288	36.1	63.9
	親子（親との二世代）	142	20.4	79.6
	親子（子との二世代）	245	42.9	57.1
	親子孫（三世代）	44	43.2	56.8
	一人暮らし	178	17.4	82.6
	その他	28	25.0	75.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	209	35.9	64.1
	20年以上（転入あり）	456	34.0	66.0
	10～19年（転入なし）	16	25.0	75.0
	10～19年（転入あり）	100	31.0	69.0
	5～9年	57	33.3	66.7
	3～4年	38	21.1	78.9
	2年以下	54	11.1	88.9
居住地区別	厚木北	113	26.5	73.5
	厚木南	50	34.0	66.0
	依知北	61	42.6	57.4
	依知南	47	34.0	66.0
	睦合北	38	31.6	68.4
	睦合南	86	31.4	68.6
	睦合西	38	23.7	76.3
	荻野	96	35.4	64.6
	小鮎	60	28.3	71.7
	南毛利	170	24.7	75.3
	南毛利南	41	51.2	48.8
	玉川	21	42.9	57.1
	相川	59	33.9	66.1
	緑ヶ丘	18	27.8	72.2
	森の里	26	42.3	57.7
幸福度別	とても幸せ	111	42.3	57.7
	幸せ	348	37.6	62.4
	ふつう	425	26.4	73.6
	あまり幸せではない	34	17.6	82.4
	幸せではない	14	14.3	85.7

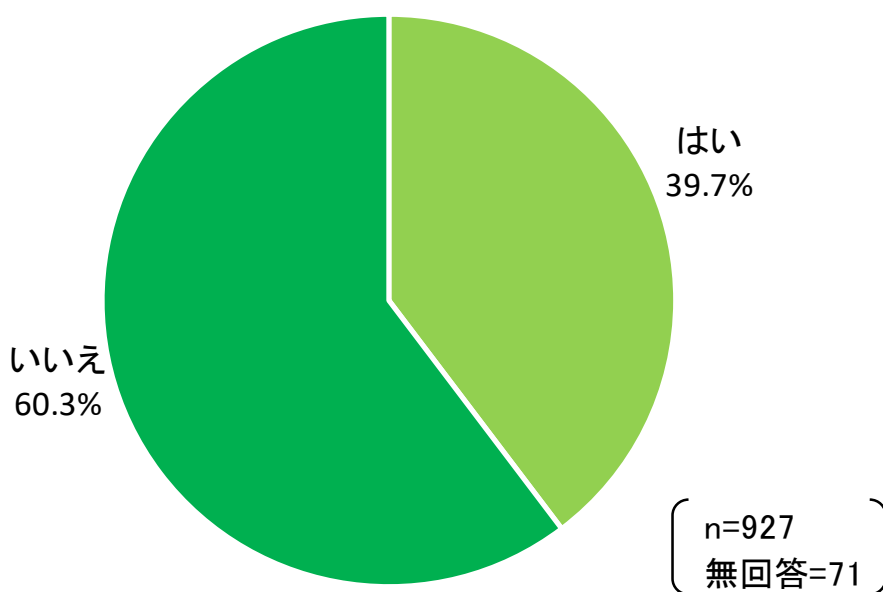
過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。(B：問９)

過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力した市民の割合は、「はい」が 39.7%となっており、「いいえ」が 60.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(43.5%)が男性(36.6%)より 6.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 71.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が 54.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 50.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 53.8%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、幸せが 48.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(63.4%)が女性(56.5%)より 6.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 73.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 77.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 81.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 70.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		927	39.7	60.3
性別	男性	399	36.6	63.4
	女性	467	43.5	56.5
年齢別	10代	14	71.4	28.6
	20代	63	27.0	73.0
	30代	87	47.1	52.9
	40代	133	43.6	56.4
	50代	181	33.7	66.3
	60代	152	34.2	65.8
	70代	183	47.0	53.0
	80代以上	104	37.5	62.5
世帯構成別	夫婦	286	40.2	59.8
	親子（親との二世代）	140	32.1	67.9
	親子（子との二世代）	244	54.9	45.1
	親子孫（三世代）	42	52.4	47.6
	一人暮らし	176	22.7	77.3
	その他	24	29.2	70.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	209	37.3	62.7
	20年以上（転入あり）	446	41.9	58.1
	10～19年（転入なし）	16	50.0	50.0
	10～19年（転入あり）	98	48.0	52.0
	5～9年	57	47.4	52.6
	3～4年	37	18.9	81.1
	2年以下	53	22.6	77.4
居住地区別	厚木北	114	33.3	66.7
	厚木南	50	38.0	62.0
	依知北	59	40.7	59.3
	依知南	46	34.8	65.2
	睦合北	38	44.7	55.3
	睦合南	85	45.9	54.1
	睦合西	35	40.0	60.0
	荻野	96	43.8	56.3
	小鮎	57	40.4	59.6
	南毛利	167	34.1	65.9
	南毛利南	40	50.0	50.0
	玉川	21	47.6	52.4
	相川	59	42.4	57.6
	緑ヶ丘	17	29.4	70.6
	森の里	26	53.8	46.2
幸福度別	とても幸せ	111	47.7	52.3
	幸せ	342	48.2	51.8
	ふつう	417	32.4	67.6
	あまり幸せではない	34	29.4	70.6
	幸せではない	14	7.1	92.9

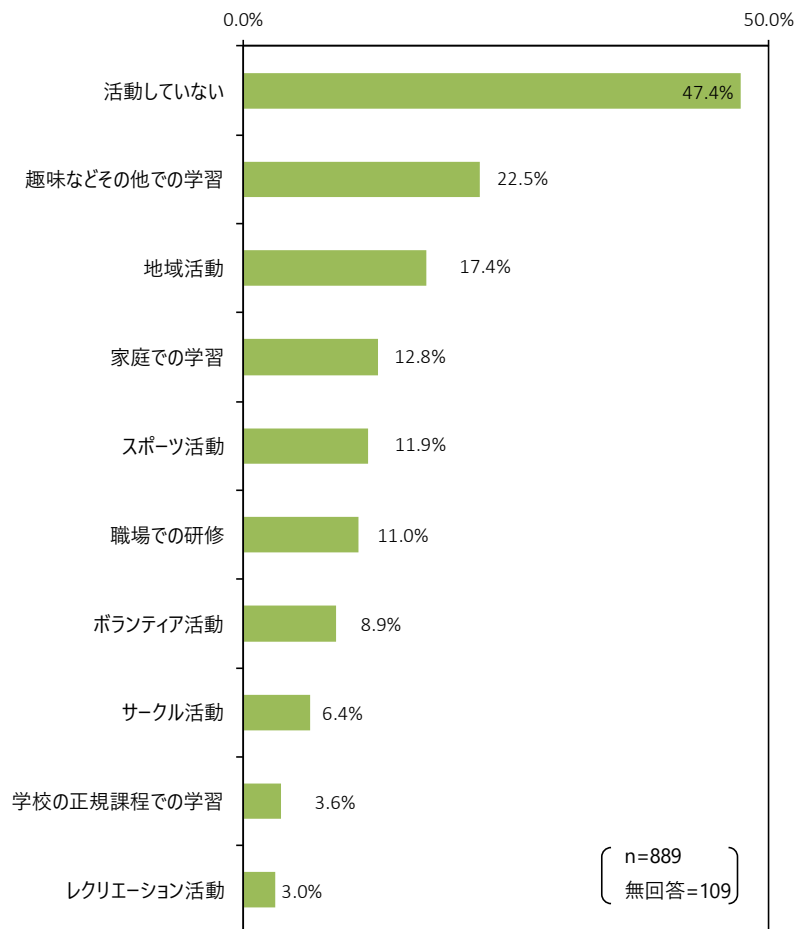
過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問10)

過去1年間に、生涯学習活動を行った市民の割合は52.6%となっている。項目別では「活動していない」が47.4%で最も高く、「レクリエーション活動」が3.0%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「活動していない」を性別で見ると、男性(48.0%)が女性(45.5%)より2.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が53.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が80.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が61.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が58.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが78.6%で最も高くなっている。

「レクリエーション活動」を性別で見ると、女性(3.3%)が男性(2.9%)より0.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が8.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世代)及び親子孫(三世代)が同率で4.7%と最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が4.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が10.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	学校の正規課程での学習	家庭での学習	地域活動	ボランティア活動	職場での研修	サークル活動	スポーツ活動	レクリエーション活動	趣味などその他のでの学習	活動していない
全体		889	3.6	12.8	17.4	8.9	11.0	6.4	11.9	3.0	22.5	47.4
性別	男性	377	4.2	11.1	18.8	8.0	10.1	5.0	13.8	2.9	22.5	48.0
	女性	455	3.5	14.5	16.9	10.3	11.6	7.5	10.1	3.3	22.9	45.5
年齢別	10代	14	57.1	28.6	14.3	14.3	7.1	7.1	7.1	0.0	28.6	21.4
	20代	59	18.6	16.9	3.4	6.8	13.6	10.2	11.9	1.7	30.5	44.1
	30代	87	4.6	19.5	10.3	4.6	24.1	2.3	11.5	2.3	18.4	42.5
	40代	124	2.4	21.0	16.9	11.3	17.7	3.2	14.5	1.6	16.9	50.0
	50代	175	1.1	10.9	14.9	4.6	15.4	2.3	6.3	1.7	20.0	53.7
	60代	141	0.7	10.6	19.1	9.2	7.8	5.0	12.1	2.8	19.9	48.9
	70代	171	0.6	8.8	26.9	13.5	3.5	12.3	13.5	3.5	26.3	43.3
	80代以上	108	1.9	5.6	20.4	9.3	0.0	11.1	15.7	8.3	28.7	47.2
世帯構成別	夫婦	275	1.8	13.1	21.8	8.4	10.9	7.6	15.6	2.2	22.5	45.8
	親子（親との二世帯）	128	8.6	12.5	12.5	5.5	10.9	5.5	6.3	4.7	21.1	49.2
	親子（子との二世帯）	228	3.5	16.7	21.9	12.3	12.7	6.1	11.8	3.5	23.7	40.8
	親子孫（三世帯）	43	2.3	9.3	25.6	16.3	7.0	11.6	18.6	4.7	23.3	39.5
	一人暮らし	175	4.0	8.6	9.7	7.4	10.3	4.6	9.1	2.9	22.9	53.7
	その他	26	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	3.8	3.8	0.0	11.5	80.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	197	4.6	9.1	18.8	9.6	10.7	8.6	13.2	2.0	22.3	46.7
	20年以上（転入あり）	429	1.2	11.2	20.3	9.8	10.3	6.8	13.3	4.4	25.4	44.3
	10～19年（転入なし）	16	43.8	31.3	12.5	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	43.8
	10～19年（転入あり）	93	1.1	20.4	11.8	6.5	11.8	4.3	10.8	2.2	17.2	50.5
	5～9年	58	8.6	13.8	20.7	12.1	12.1	3.4	8.6	1.7	15.5	55.2
	3～4年	36	8.3	16.7	8.3	0.0	11.1	2.8	8.3	0.0	11.1	61.1
	2年以下	51	3.9	11.8	5.9	5.9	17.6	3.9	5.9	2.0	23.5	51.0
居住地区別	厚木北	112	8.0	15.2	15.2	8.0	14.3	7.1	16.1	2.7	31.3	42.0
	厚木南	49	2.0	18.4	14.3	6.1	16.3	8.2	12.2	2.0	26.5	46.9
	依知北	61	1.6	9.8	14.8	6.6	6.6	4.9	11.5	3.3	9.8	50.8
	依知南	43	2.3	7.0	11.6	11.6	4.7	2.3	7.0	4.7	14.0	48.8
	睦合北	31	0.0	6.5	9.7	3.2	6.5	6.5	19.4	3.2	25.8	51.6
	睦合南	79	5.1	11.4	25.3	7.6	11.4	5.1	8.9	5.1	16.5	50.6
	睦合西	33	6.1	15.2	15.2	12.1	18.2	6.1	18.2	3.0	15.2	42.4
	荻野	92	3.3	9.8	23.9	9.8	7.6	8.7	14.1	0.0	26.1	43.5
	小鮎	56	1.8	5.4	21.4	5.4	8.9	14.3	12.5	5.4	16.1	53.6
	南毛利	160	2.5	15.0	13.1	8.8	12.5	3.1	8.8	1.3	23.1	50.0
	南毛利南	40	5.0	15.0	22.5	17.5	5.0	10.0	12.5	7.5	37.5	45.0
	玉川	19	0.0	10.5	26.3	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5	26.3	36.8
	相川	55	5.5	20.0	20.0	10.9	12.7	10.9	12.7	5.5	21.8	41.8
	緑ヶ丘	17	0.0	0.0	11.8	11.8	11.8	0.0	5.9	0.0	17.6	58.8
	森の里	26	3.8	19.2	26.9	7.7	19.2	3.8	15.4	0.0	26.9	34.6
幸福度別	とても幸せ	107	7.5	24.3	22.4	17.8	14.0	8.4	15.0	4.7	29.9	35.5
	幸せ	336	4.2	14.3	23.2	10.4	11.3	8.6	16.1	4.2	26.5	38.1
	ふつう	394	2.3	9.1	12.4	5.8	10.2	4.8	8.4	2.0	18.5	56.3
	あまり幸せではない	33	3.0	9.1	12.1	3.0	6.1	0.0	6.1	0.0	15.2	57.6
	幸せではない	14	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	78.6

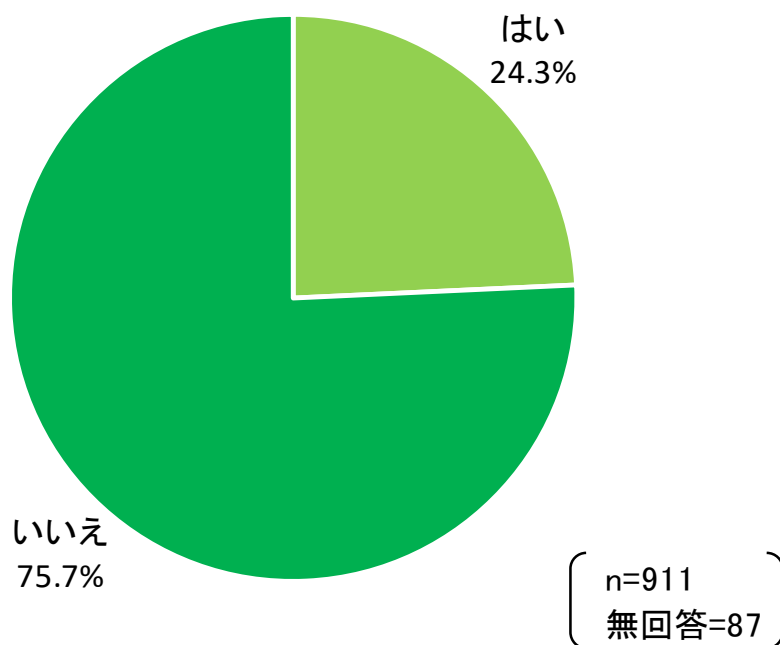
過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。(B：問11)

過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用した市民の割合は、「はい」が24.3%となっており、「いいえ」が75.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(25.4%)が男性(23.4%)より2.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が34.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が28.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が31.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が36.7%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、とても幸せが37.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(76.6%)が女性(74.6%)より2.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が84.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が84.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が81.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が83.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		911	24.3	75.7
性別	男性	389	23.4	76.6
	女性	464	25.4	74.6
年齢別	10代	14	28.6	71.4
	20代	60	20.0	80.0
	30代	89	23.6	76.4
	40代	130	34.6	65.4
	50代	177	15.8	84.2
	60代	147	25.9	74.1
	70代	176	27.8	72.2
	80代以上	108	21.3	78.7
世帯構成別	夫婦	283	27.2	72.8
	親子（親との二世代）	131	17.6	82.4
	親子（子との二世代）	236	28.8	71.2
	親子孫（三世代）	44	15.9	84.1
	一人暮らし	176	21.6	78.4
	その他	26	19.2	80.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	202	20.8	79.2
	20年以上（転入あり）	437	26.1	73.9
	10～19年（転入なし）	16	31.3	68.8
	10～19年（転入あり）	97	25.8	74.2
	5～9年	58	27.6	72.4
	3～4年	37	21.6	78.4
	2年以下	54	18.5	81.5
居住地区別	厚木北	113	26.5	73.5
	厚木南	49	36.7	63.3
	依知北	62	16.1	83.9
	依知南	42	21.4	78.6
	睦合北	30	16.7	83.3
	睦合南	84	26.2	73.8
	睦合西	34	17.6	82.4
	荻野	95	20.0	80.0
	小鮎	56	17.9	82.1
	南毛利	173	24.3	75.7
	南毛利南	41	29.3	70.7
	玉川	19	21.1	78.9
	相川	55	32.7	67.3
	緑ヶ丘	17	17.6	82.4
	森の里	25	36.0	64.0
幸福度別	とても幸せ	108	37.0	63.0
	幸せ	339	30.4	69.6
	ふつう	410	17.8	82.2
	あまり幸せではない	34	11.8	88.2
	幸せではない	14	0.0	100.0

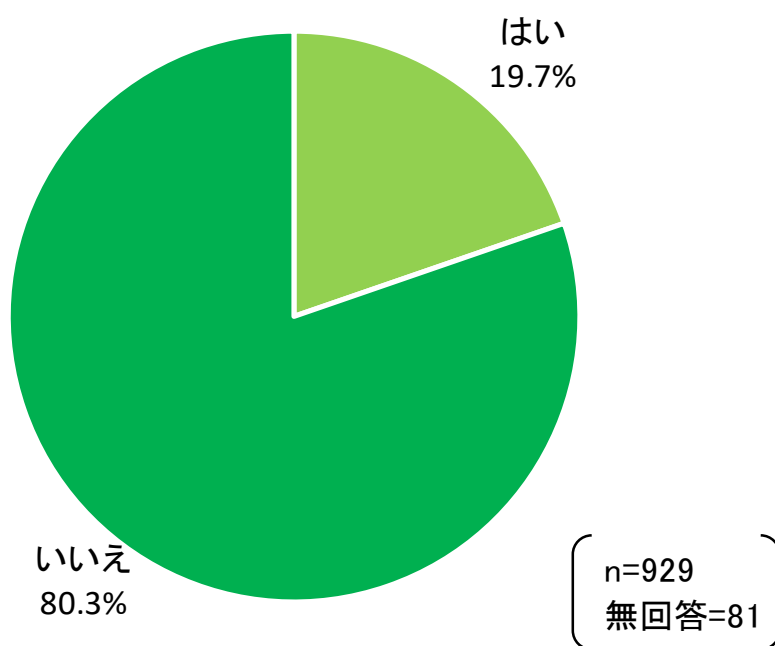
過去１年間に、市内で文化芸術に触れましたか。(A：問８)

過去１年間に、市内で文化芸術に触れた市民の割合は、「はい」が 19.7%となっており、「いいえ」が 80.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(20.8%)が男性(18.2%)より 2.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 30.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 25.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 25.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 32.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 26.1%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(81.8%)が女性(79.2%)より 2.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 90.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 87.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 87.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 90.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		929	19.7	80.3
性別	男性	391	18.2	81.8
	女性	485	20.8	79.2
年齢別	10代	11	9.1	90.9
	20代	61	21.3	78.7
	30代	90	16.7	83.3
	40代	130	16.2	83.8
	50代	183	12.6	87.4
	60代	165	15.8	84.2
	70代	178	29.2	70.8
	80代以上	105	30.5	69.5
世帯構成別	夫婦	294	25.9	74.1
	親子（親との二世代）	151	16.6	83.4
	親子（子との二世代）	229	17.9	82.1
	親子孫（三世代）	44	13.6	86.4
	一人暮らし	175	17.1	82.9
	その他	31	12.9	87.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	239	20.5	79.5
	20年以上（転入あり）	422	20.9	79.1
	10～19年（転入なし）	14	14.3	85.7
	10～19年（転入あり）	116	12.9	87.1
	5～9年	64	25.0	75.0
	3～4年	28	21.4	78.6
	2年以下	38	13.2	86.8
居住地区別	厚木北	99	20.2	79.8
	厚木南	45	22.2	77.8
	依知北	79	10.1	89.9
	依知南	51	19.6	80.4
	睦合北	42	16.7	83.3
	睦合南	72	19.4	80.6
	睦合西	37	18.9	81.1
	荻野	105	10.5	89.5
	小鮎	58	22.4	77.6
	南毛利	166	23.5	76.5
	南毛利南	49	30.6	69.4
	玉川	10	10.0	90.0
	相川	60	20.0	80.0
	緑ヶ丘	18	27.8	72.2
	森の里	31	32.3	67.7
幸福度別	とても幸せ	111	26.1	73.9
	幸せ	372	25.3	74.7
	ふつう	390	13.8	86.2
	あまり幸せではない	33	12.1	87.9
	幸せではない	16	0.0	100.0

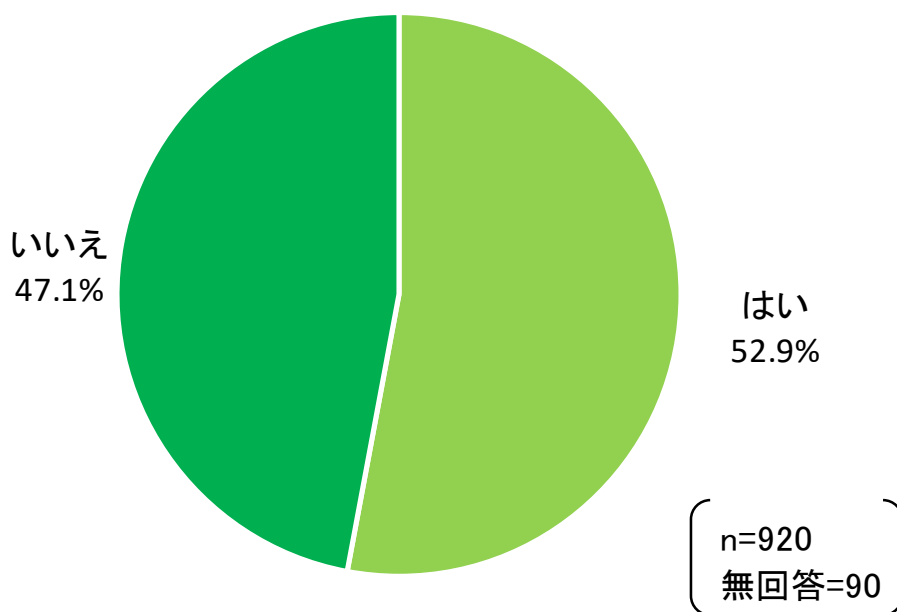
厚木の郷土文化に興味がありますか。(A：問9)

厚木の郷土文化に興味がある市民の割合は、「はい」が52.9%となっており、「いいえ」が47.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(53.6%)が男性(52.6%)より 1.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 61.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 65.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 55.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 70.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 70.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(47.4%)が女性(46.4%)より 1.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 54.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 54.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 63.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 60.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		920	52.9	47.1
性別	男性	388	52.6	47.4
	女性	476	53.6	46.4
年齢別	10代	11	45.5	54.5
	20代	61	47.5	52.5
	30代	91	56.0	44.0
	40代	131	53.4	46.6
	50代	181	49.2	50.8
	60代	162	51.2	48.8
	70代	173	53.8	46.2
	80代以上	102	61.8	38.2
世帯構成別	夫婦	288	55.6	44.4
	親子（親との二世代）	151	49.7	50.3
	親子（子との二世代）	228	48.7	51.3
	親子孫（三世代）	44	65.9	34.1
	一人暮らし	172	55.2	44.8
	その他	31	45.2	54.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	55.3	44.7
	20年以上（転入あり）	419	53.9	46.1
	10～19年（転入なし）	14	50.0	50.0
	10～19年（転入あり）	112	51.8	48.2
	5～9年	63	49.2	50.8
	3～4年	29	48.3	51.7
	2年以下	38	36.8	63.2
居住地区別	厚木北	99	57.6	42.4
	厚木南	46	54.3	45.7
	依知北	78	39.7	60.3
	依知南	51	56.9	43.1
	睦合北	40	42.5	57.5
	睦合南	70	51.4	48.6
	睦合西	37	62.2	37.8
	荻野	104	53.8	46.2
	小鮎	56	46.4	53.6
	南毛利	165	50.9	49.1
	南毛利南	48	66.7	33.3
	玉川	10	70.0	30.0
	相川	59	54.2	45.8
	緑ヶ丘	18	55.6	44.4
	森の里	31	58.1	41.9
幸福度別	とても幸せ	108	70.4	29.6
	幸せ	369	60.7	39.3
	ふつう	386	42.5	57.5
	あまり幸せではない	32	40.6	59.4
	幸せではない	16	25.0	75.0

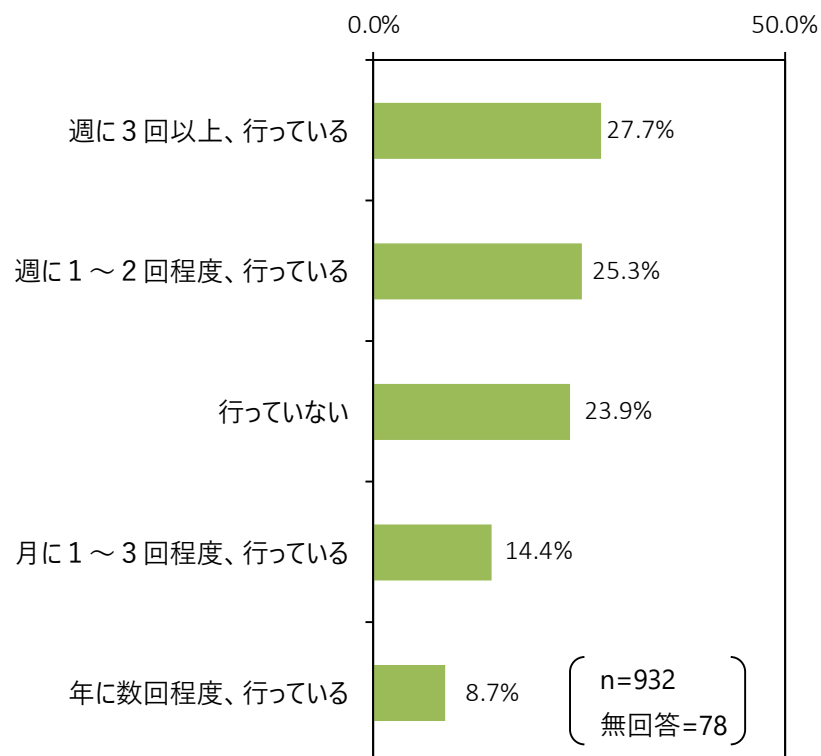
運動・スポーツをどの程度、行っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(A：問10)

運動・スポーツを行っている市民の割合は76.1%となっており、項目としては「週に3回以上、行っている」が27.7%で最も高くなっており、「年に数回程度、行っている」が8.7%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「週に3回以上、行っている」を性別で見ると、女性(27.1%)が男性(26.3%)より0.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が45.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が35.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が35.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が36.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、ふつうが28.3%で最も高くなっている。

「年に数回程度、行っている」を性別で見ると、男性(9.7%)が女性(8.7%)より1.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が16.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが10.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が17.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川が14.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	る週 に3 回以上、 行っ てい	て週 に1 ～2 回程 度、 行っ	て月 に1 ～3 回程 度、 行っ	る年 に数 回程 度、 行っ てい	行っ てい ない
全体		932	27.7	25.3	14.4	8.7	23.9
性別	男性	391	26.3	27.9	14.8	9.7	21.2
	女性	483	27.1	24.2	14.3	8.7	25.7
年齢別	10代	11	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0
	20代	61	23.0	29.5	21.3	8.2	18.0
	30代	91	24.2	26.4	16.5	14.3	18.7
	40代	130	20.0	18.5	20.0	16.2	25.4
	50代	182	19.2	26.4	17.6	11.0	25.8
	60代	164	25.0	25.6	13.4	7.3	28.7
	70代	177	40.1	24.3	11.3	4.0	20.3
	80代以上	108	36.1	26.9	5.6	2.8	28.7
世帯構成別	夫婦	299	28.1	28.4	15.4	8.7	19.4
	親子（親との二世帯）	151	18.5	25.2	19.9	7.3	29.1
	親子（子との二世帯）	230	29.6	22.2	12.6	9.6	26.1
	親子孫（三世帯）	45	28.9	22.2	13.3	6.7	28.9
	一人暮らし	168	29.8	26.8	11.3	10.7	21.4
	その他	31	35.5	12.9	9.7	3.2	38.7
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	24.2	20.4	19.6	8.8	27.1
	20年以上（転入あり）	422	31.0	26.3	13.0	7.3	22.3
	10～19年（転入なし）	14	35.7	50.0	0.0	7.1	7.1
	10～19年（転入あり）	115	20.9	28.7	11.3	10.4	28.7
	5～9年	63	31.7	20.6	15.9	12.7	19.0
	3～4年	29	20.7	34.5	10.3	17.2	17.2
	2年以下	38	21.1	26.3	13.2	7.9	31.6
居住地区別	厚木北	99	26.3	31.3	9.1	7.1	26.3
	厚木南	47	23.4	40.4	10.6	6.4	19.1
	依知北	78	21.8	23.1	15.4	7.7	32.1
	依知南	51	31.4	27.5	11.8	7.8	21.6
	睦合北	41	29.3	17.1	22.0	12.2	19.5
	睦合南	75	20.0	36.0	16.0	5.3	22.7
	睦合西	37	24.3	21.6	13.5	13.5	27.0
	荻野	100	32.0	21.0	16.0	12.0	19.0
	小鮎	59	32.2	20.3	10.2	6.8	30.5
	南毛利	168	31.5	23.2	16.1	7.7	21.4
	南毛利南	49	36.7	22.4	8.2	10.2	22.4
	玉川	10	30.0	10.0	50.0	10.0	0.0
	相川	61	18.0	21.3	14.8	14.8	31.1
	緑ヶ丘	17	17.6	29.4	11.8	5.9	35.3
	森の里	31	32.3	22.6	19.4	6.5	19.4
幸福度別	とても幸せ	110	28.2	27.3	15.5	9.1	20.0
	幸せ	373	27.9	28.4	16.9	9.4	17.4
	ふつう	392	28.3	22.4	12.2	8.4	28.6
	あまり幸せではない	32	12.5	25.0	15.6	3.1	43.8
	幸せではない	16	25.0	6.3	6.3	6.3	56.3

2-3-4 発展政策

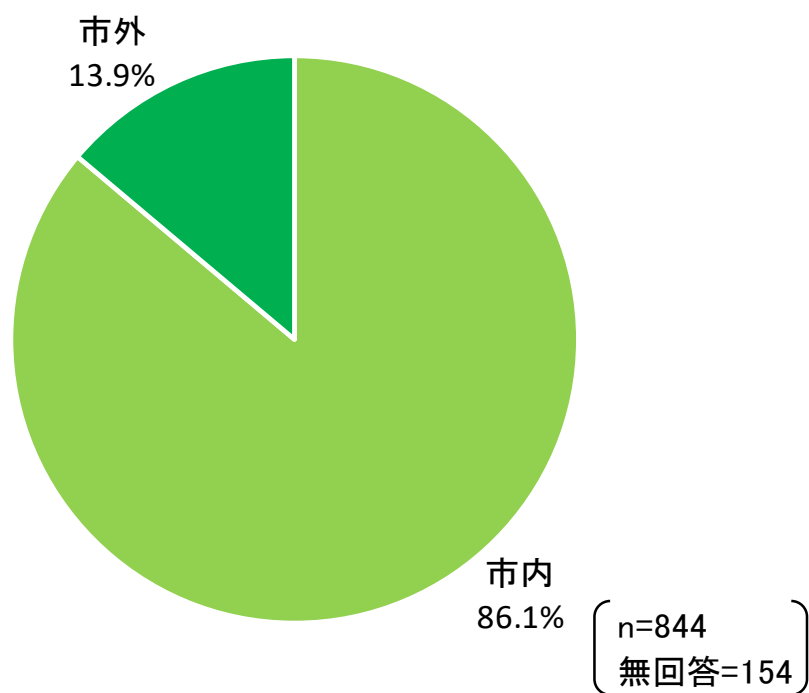
主に利用する店舗の所在地はどこですか。(B：問 12)

主に利用する店舗の所在地については、「市内」が 86.1%となっており、「市外」が 13.9%となっている。

【クロス集計】

「市内」を性別で見ると、女性(88.0%)が男性(85.0%)より 3.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 94.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 91.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 89.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 94.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 89.8%で最も高くなっている。

「市外」を性別で見ると、男性(15.0%)が女性(12.0%)より 3.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 35.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 24.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 25.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 38.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	市内	市外
全体		844	86.1	13.9
性別	男性	367	85.0	15.0
	女性	424	88.0	12.0
年齢別	10代	14	64.3	35.7
	20代	56	78.6	21.4
	30代	86	76.7	23.3
	40代	124	85.5	14.5
	50代	160	77.5	22.5
	60代	136	91.9	8.1
	70代	163	94.5	5.5
	80代以上	96	93.8	6.3
世帯構成別	夫婦	259	91.5	8.5
	親子（親との二世代）	124	76.6	23.4
	親子（子との二世代）	223	82.1	17.9
	親子孫（三世代）	40	82.5	17.5
	一人暮らし	161	91.9	8.1
	その他	25	76.0	24.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	185	86.5	13.5
	20年以上（転入あり）	400	89.0	11.0
	10～19年（転入なし）	16	75.0	25.0
	10～19年（転入あり）	91	78.0	22.0
	5～9年	56	82.1	17.9
	3～4年	37	86.5	13.5
	2年以下	51	82.4	17.6
居住地区別	厚木北	106	92.5	7.5
	厚木南	47	93.6	6.4
	依知北	55	61.8	38.2
	依知南	40	75.0	25.0
	睦合北	28	75.0	25.0
	睦合南	77	87.0	13.0
	睦合西	32	87.5	12.5
	荻野	87	85.1	14.9
	小鮎	53	94.3	5.7
	南毛利	160	89.4	10.6
	南毛利南	39	92.3	7.7
	玉川	18	61.1	38.9
	相川	51	90.2	9.8
	緑ヶ丘	15	93.3	6.7
	森の里	24	83.3	16.7
幸福度別	とても幸せ	98	89.8	10.2
	幸せ	312	88.8	11.2
	ふつう	389	83.0	17.0
	あまり幸せではない	28	89.3	10.7
	幸せではない	12	75.0	25.0

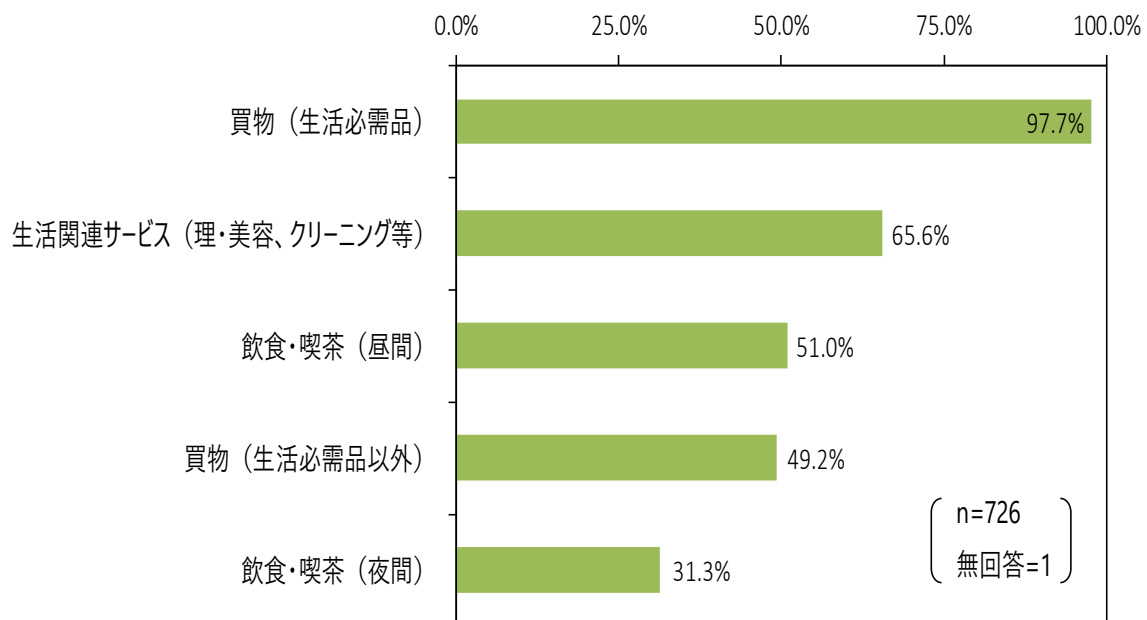
市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 12- 1)

「市内の店舗を主に利用する」と答えた人のうち、市内の店舗に行く場合の目的は、「買物（生活必需品）」が 97.7%で最も高く、「飲食・喫茶（夜間）」が 31.3%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「買物（生活必需品）」を性別で見ると、女性(97.9%)が男性(97.4%)より 0.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代及び 60 代が同率で 99.2%と最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 100.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）、3～4 年及び 2 年以下が同率で 100.0%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南、睦合南、小鮎、玉川、緑ヶ丘及び森の里が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではないが 100.0%で最も高くなっている。

「飲食・喫茶（夜間）」を性別で見ると、女性(33.0%)が男性(30.1%)より 2.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 59.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 39.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 47.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が 43.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	買物 (生活必需品)	買物 (生活必需品以外)	飲食・喫茶 (昼間)	飲食・喫茶 (夜間)	生活関連サービス (理・美容、クリーニング等)
全体		726	97.7	49.2	51.0	31.3	65.6
性別	男性	312	97.4	48.1	47.8	30.1	62.5
	女性	373	97.9	50.4	55.0	33.0	68.6
年齢別	10代	9	88.9	44.4	88.9	44.4	66.7
	20代	44	93.2	61.4	50.0	59.1	65.9
	30代	66	97.0	47.0	53.0	50.0	54.5
	40代	106	98.1	59.4	59.4	39.6	61.3
	50代	123	99.2	48.0	48.8	34.1	66.7
	60代	125	99.2	47.2	51.2	30.4	68.0
	70代	154	98.7	42.2	50.0	18.8	69.5
	80代以上	90	94.4	50.0	42.2	13.3	66.7
世帯構成別	夫婦	237	98.3	51.1	50.2	32.5	69.2
	親子(親との二世代)	94	96.8	55.3	56.4	28.7	66.0
	親子(子との二世代)	183	97.3	51.9	52.5	33.9	65.0
	親子孫(三世代)	33	93.9	42.4	57.6	39.4	69.7
	一人暮らし	148	98.0	42.6	47.3	29.7	59.5
	その他	19	100.0	42.1	42.1	15.8	57.9
居住年数別	20年以上(転入なし)	159	94.3	54.7	51.6	35.2	69.2
	20年以上(転入あり)	356	99.2	44.9	49.2	25.3	69.4
	10～19年(転入なし)	12	100.0	58.3	66.7	33.3	41.7
	10～19年(転入あり)	71	97.2	45.1	52.1	36.6	59.2
	5～9年	46	93.5	60.9	47.8	30.4	52.2
	3～4年	32	100.0	56.3	62.5	43.8	68.8
	2年以下	42	100.0	52.4	57.1	47.6	47.6
居住地区別	厚木北	98	96.9	50.0	53.1	36.7	71.4
	厚木南	44	100.0	45.5	47.7	43.2	63.6
	依知北	34	94.1	38.2	35.3	17.6	55.9
	依知南	30	96.7	46.7	40.0	33.3	56.7
	睦合北	21	95.2	47.6	33.3	23.8	66.7
	睦合南	67	100.0	59.7	59.7	29.9	76.1
	睦合西	28	92.9	53.6	57.1	32.1	60.7
	荻野	74	98.6	48.6	50.0	39.2	68.9
	小鮎	50	100.0	52.0	48.0	26.0	62.0
	南毛利	142	97.9	50.0	54.2	33.8	64.8
	南毛利南	36	94.4	47.2	52.8	19.4	58.3
	玉川	11	100.0	36.4	27.3	27.3	54.5
	相川	46	97.8	43.5	50.0	26.1	60.9
	緑ヶ丘	14	100.0	57.1	64.3	14.3	64.3
	森の里	20	100.0	50.0	60.0	30.0	75.0
幸福度別	とても幸せ	88	95.5	54.5	58.0	44.3	70.5
	幸せ	277	98.6	53.1	56.7	35.7	67.1
	ふつう	323	97.5	45.2	45.2	26.0	64.4
	あまり幸せではない	25	100.0	48.0	36.0	12.0	48.0
	幸せではない	8	87.5	25.0	37.5	0.0	37.5

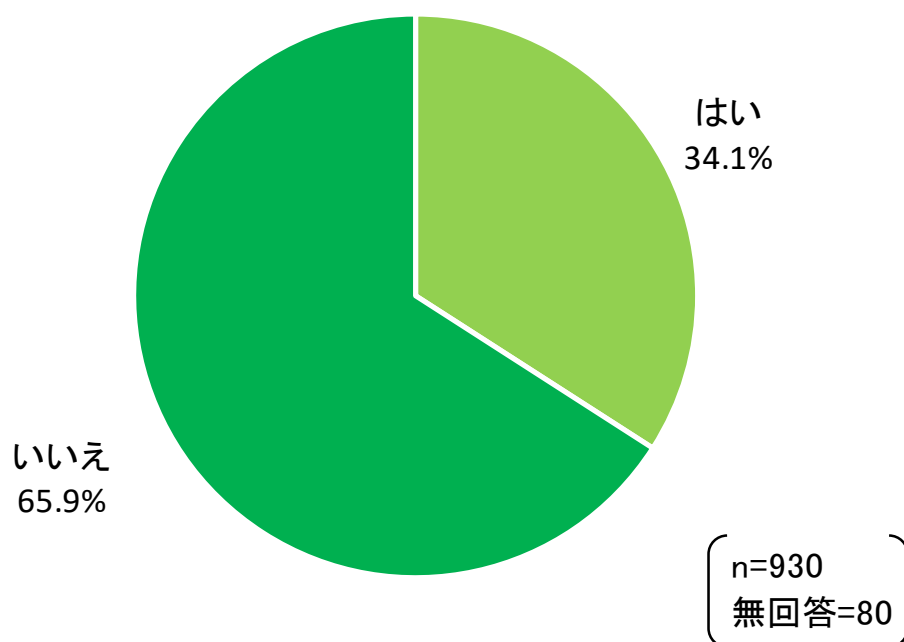
過去１年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。(A：問 11)

過去１年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をした市民の割合は、「はい」が 34.1%となっており、「いいえ」が 65.9%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(35.1%)が男性(33.6%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 48.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 40.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 58.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 41.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 50.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(66.4%)が女性(64.9%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 74.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 87.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 71.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 90.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		930	34.1	65.9
性別	男性	390	33.6	66.4
	女性	485	35.1	64.9
年齢別	10代	11	27.3	72.7
	20代	61	36.1	63.9
	30代	90	48.9	51.1
	40代	129	36.4	63.6
	50代	180	33.3	66.7
	60代	165	39.4	60.6
	70代	178	25.3	74.7
	80代以上	108	26.9	73.1
世帯構成別	夫婦	297	38.4	61.6
	親子（親との二世代）	148	23.0	77.0
	親子（子との二世代）	231	40.7	59.3
	親子孫（三世代）	44	40.9	59.1
	一人暮らし	171	28.7	71.3
	その他	31	12.9	87.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	29.6	70.4
	20年以上（転入あり）	422	30.8	69.2
	10～19年（転入なし）	14	28.6	71.4
	10～19年（転入あり）	114	40.4	59.6
	5～9年	63	46.0	54.0
	3～4年	29	58.6	41.4
	2年以下	38	44.7	55.3
居住地区別	厚木北	99	37.4	62.6
	厚木南	47	36.2	63.8
	依知北	78	25.6	74.4
	依知南	51	33.3	66.7
	睦合北	41	31.7	68.3
	睦合南	74	37.8	62.2
	睦合西	36	38.9	61.1
	荻野	103	31.1	68.9
	小鮎	58	31.0	69.0
	南毛利	169	39.1	60.9
	南毛利南	48	35.4	64.6
	玉川	10	10.0	90.0
	相川	59	32.2	67.8
	緑ヶ丘	17	17.6	82.4
	森の里	31	41.9	58.1
幸福度別	とても幸せ	108	50.0	50.0
	幸せ	374	41.2	58.8
	ふつう	390	24.9	75.1
	あまり幸せではない	33	21.2	78.8
	幸せではない	16	6.3	93.8

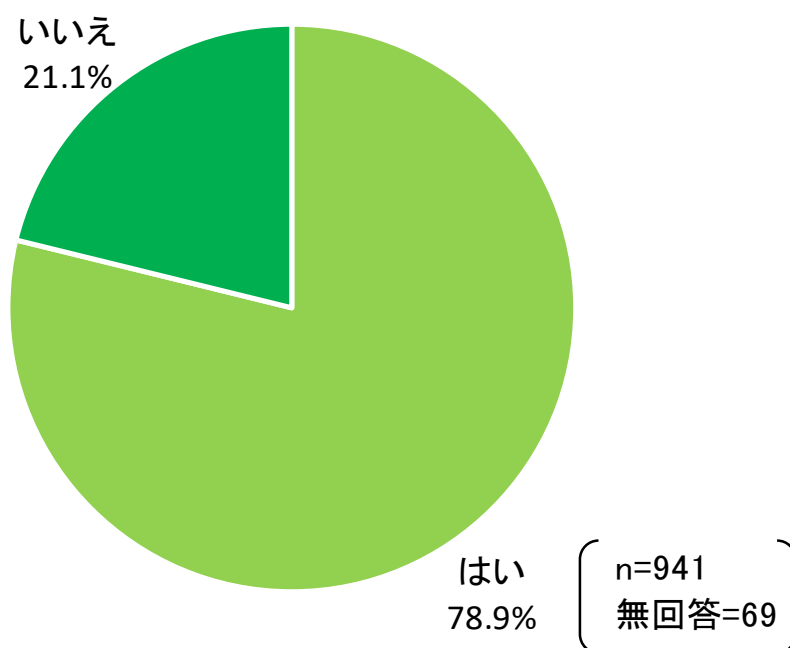
過去１年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。(A：問 12)

過去１年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入した市民の割合は、「はい」が 78.9%となっており、「いいえ」が 21.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(83.9%)が男性(71.9%)より 12.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 87.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 93.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 82.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 82.6%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(28.1%)が女性(16.1%)より 12.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 72.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 41.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 57.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が 29.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		941	78.9	21.1
性別	男性	392	71.9	28.1
	女性	491	83.9	16.1
年齢別	10代	11	27.3	72.7
	20代	61	55.7	44.3
	30代	91	68.1	31.9
	40代	130	76.2	23.8
	50代	181	83.4	16.6
	60代	166	84.9	15.1
	70代	180	87.2	12.8
	80代以上	113	77.9	22.1
世帯構成別	夫婦	299	84.6	15.4
	親子（親との二世代）	151	68.9	31.1
	親子（子との二世代）	231	84.8	15.2
	親子孫（三世代）	45	93.3	6.7
	一人暮らし	175	69.1	30.9
	その他	31	58.1	41.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	243	76.1	23.9
	20年以上（転入あり）	427	82.7	17.3
	10～19年（転入なし）	14	42.9	57.1
	10～19年（転入あり）	115	82.6	17.4
	5～9年	64	73.4	26.6
	3～4年	29	79.3	20.7
	2年以下	38	60.5	39.5
居住地区別	厚木北	101	74.3	25.7
	厚木南	47	70.2	29.8
	依知北	79	74.7	25.3
	依知南	53	79.2	20.8
	睦合北	41	73.2	26.8
	睦合南	75	82.7	17.3
	睦合西	37	73.0	27.0
	荻野	103	88.3	11.7
	小鮎	59	78.0	22.0
	南毛利	170	78.8	21.2
	南毛利南	48	83.3	16.7
	玉川	10	100.0	0.0
	相川	60	80.0	20.0
	緑ヶ丘	18	72.2	27.8
	森の里	31	80.6	19.4
幸福度別	とても幸せ	111	76.6	23.4
	幸せ	379	82.6	17.4
	ふつう	393	76.6	23.4
	あまり幸せではない	33	72.7	27.3
	幸せではない	16	75.0	25.0

2-3-5 潤い政策

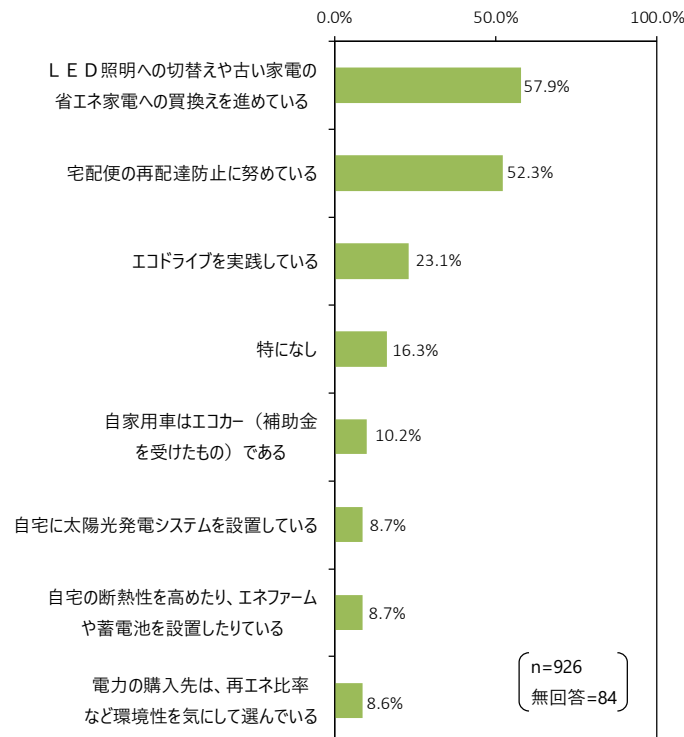
地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問13)

地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合は 84.0%となっており、項目としては「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」が 57.9%で最も高く、「電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる」が 8.6%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」を性別で見ると、女性(58.5%)が男性(56.2%)より 2.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が 69.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 73.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 67.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 71.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 62.7%で最も高くなっている。

「電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる」を性別で見ると、女性(8.9%)が男性(8.7%)より 0.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が 14.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 13.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 9.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 18.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自宅に太陽光発電システムを設置している	自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置したりしている	LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	エコドライブを実践している	宅配便の再配達防止に努めている	特になし
全体		926	8.7	8.7	57.9	8.6	10.2	23.1	52.3	16.3
性別	男性	390	6.7	8.5	56.2	8.7	12.1	27.2	44.9	19.0
	女性	482	10.2	9.3	58.5	8.9	9.1	20.5	59.8	13.5
年齢別	10代	11	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	54.5	27.3
	20代	59	11.9	5.1	39.0	3.4	8.5	15.3	42.4	32.2
	30代	91	11.0	9.9	31.9	3.3	11.0	19.8	48.4	26.4
	40代	129	12.4	7.8	55.8	8.5	8.5	25.6	55.8	14.7
	50代	182	7.1	9.9	61.0	4.9	10.4	25.3	57.1	14.8
	60代	163	9.2	11.0	68.1	10.4	15.3	28.8	54.0	8.6
	70代	174	6.3	9.8	63.2	12.6	9.8	28.2	51.1	15.5
	80代以上	109	5.5	4.6	69.7	14.7	6.4	10.1	46.8	14.7
世帯構成別	夫婦	296	7.4	10.5	66.9	9.1	10.5	27.0	48.6	10.8
	親子（親との二世帯）	149	9.4	6.0	47.0	2.7	7.4	18.1	49.7	22.8
	親子（子との二世帯）	230	11.3	10.4	67.0	10.0	14.3	25.2	57.4	14.3
	親子孫（三世帯）	45	22.2	20.0	73.3	6.7	8.9	22.2	55.6	6.7
	一人暮らし	169	2.4	3.0	40.2	11.2	7.7	19.5	51.5	24.3
	その他	29	17.2	10.3	31.0	13.8	6.9	20.7	55.2	24.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	12.5	9.6	55.4	9.6	7.5	22.1	48.3	21.3
	20年以上（転入あり）	423	7.6	8.0	67.4	9.5	13.0	25.5	53.2	11.6
	10～19年（転入なし）	14	14.3	14.3	21.4	7.1	0.0	14.3	42.9	35.7
	10～19年（転入あり）	112	8.0	10.7	56.3	7.1	8.9	28.6	58.0	12.5
	5～9年	62	8.1	6.5	43.5	8.1	11.3	17.7	59.7	19.4
	3～4年	29	0.0	3.4	34.5	0.0	10.3	10.3	48.3	24.1
	2年以下	38	7.9	13.2	26.3	7.9	2.6	13.2	47.4	31.6
居住地区別	厚木北	99	6.1	5.1	52.5	8.1	10.1	18.2	55.6	17.2
	厚木南	46	6.5	6.5	47.8	8.7	4.3	13.0	45.7	26.1
	依知北	77	6.5	2.6	54.5	11.7	6.5	15.6	51.9	18.2
	依知南	54	5.6	3.7	63.0	3.7	11.1	11.1	38.9	14.8
	睦合北	42	9.5	7.1	59.5	14.3	9.5	31.0	42.9	16.7
	睦合南	72	6.9	11.1	61.1	5.6	8.3	26.4	55.6	9.7
	睦合西	36	8.3	11.1	58.3	5.6	13.9	25.0	55.6	16.7
	荻野	103	12.6	10.7	63.1	8.7	9.7	27.2	48.5	14.6
	小鮎	57	14.0	15.8	56.1	10.5	10.5	22.8	56.1	17.5
	南毛利	167	7.2	9.0	55.7	9.6	10.2	27.5	60.5	14.4
	南毛利南	47	4.3	6.4	68.1	4.3	10.6	31.9	46.8	19.1
	玉川	10	20.0	20.0	40.0	0.0	10.0	50.0	30.0	20.0
	相川	60	13.3	18.3	58.3	11.7	18.3	25.0	46.7	16.7
	緑ヶ丘	16	25.0	0.0	50.0	18.8	12.5	18.8	50.0	25.0
	森の里	31	9.7	6.5	71.0	3.2	12.9	19.4	64.5	12.9
幸福度別	とても幸せ	110	12.7	14.5	62.7	11.8	13.6	28.2	58.2	10.9
	幸せ	372	11.0	11.8	62.1	9.1	9.9	25.3	51.3	13.2
	ふつう	389	5.9	4.6	53.7	7.5	9.8	19.8	50.6	20.1
	あまり幸せではない	31	6.5	9.7	51.6	9.7	6.5	25.8	64.5	12.9
	幸せではない	15	0.0	0.0	40.0	6.7	6.7	20.0	46.7	40.0

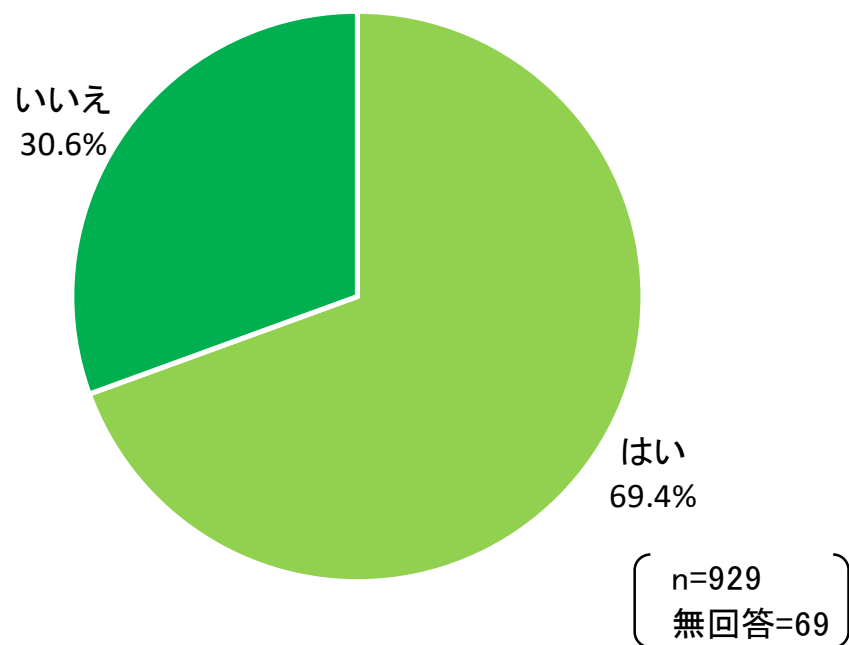
ごみの減量ができていますか。(B：問 13)

ごみの減量を意識している市民の割合は、「はい」が 69.4%となっており、「いいえ」が 30.6%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(69.7%)が男性(67.6%)より 2.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が85.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が77.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 74.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 85.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 78.6%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(32.4%)が女性(30.3%)より 2.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 57.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 39.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 62.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 38.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

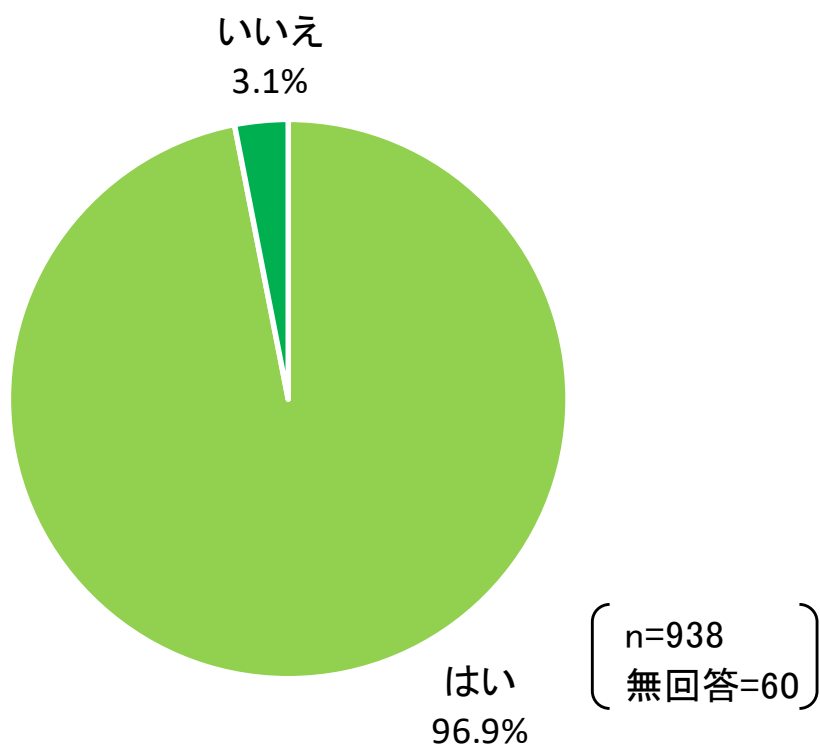
		n	はい	いいえ
全体		929	69.4	30.6
性別	男性	392	67.6	32.4
	女性	476	69.7	30.3
年齢別	10代	14	42.9	57.1
	20代	59	45.8	54.2
	30代	88	58.0	42.0
	40代	130	60.0	40.0
	50代	176	62.5	37.5
	60代	147	74.1	25.9
	70代	184	85.9	14.1
	80代以上	121	83.5	16.5
世帯構成別	夫婦	285	74.0	26.0
	親子（親との二世代）	133	60.2	39.8
	親子（子との二世代）	246	63.0	37.0
	親子孫（三世代）	46	73.9	26.1
	一人暮らし	178	77.5	22.5
	その他	27	77.8	22.2
居住年数別	20年以上（転入なし）	209	67.9	32.1
	20年以上（転入あり）	449	74.8	25.2
	10～19年（転入なし）	16	37.5	62.5
	10～19年（転入あり）	98	67.3	32.7
	5～9年	58	62.1	37.9
	3～4年	37	51.4	48.6
	2年以下	52	67.3	32.7
居住地区別	厚木北	114	68.4	31.6
	厚木南	49	67.3	32.7
	依知北	63	76.2	23.8
	依知南	45	66.7	33.3
	睦合北	31	61.3	38.7
	睦合南	84	69.0	31.0
	睦合西	37	70.3	29.7
	荻野	96	63.5	36.5
	小鮎	59	79.7	20.3
	南毛利	175	66.9	33.1
	南毛利南	42	61.9	38.1
	玉川	20	85.0	15.0
	相川	56	76.8	23.2
	緑ヶ丘	18	77.8	22.2
	森の里	25	72.0	28.0
幸福度別	とても幸せ	110	70.0	30.0
	幸せ	341	67.7	32.3
	ふつう	426	72.3	27.7
	あまり幸せではない	33	51.5	48.5
	幸せではない	14	78.6	21.4

資源の分別を意識している市民の割合は、「はい」が 96.9%となっており、「いいえ」が 3.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性（97.5%）が女性（96.3%）より 1.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 99.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 100.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 99.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると玉川及び緑ヶ丘が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 100.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性（3.8%）が男性（2.5%）より 1.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 7.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 3.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 6.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 6.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		938	96.9	3.1
性別	男性	396	97.5	2.5
	女性	480	96.3	3.8
年齢別	10代	14	92.9	7.1
	20代	60	95.0	5.0
	30代	88	93.2	6.8
	40代	130	95.4	4.6
	50代	178	97.2	2.8
	60代	148	96.6	3.4
	70代	186	99.5	0.5
	80代以上	124	99.2	0.8
世帯構成別	夫婦	291	97.9	2.1
	親子（親との二世代）	133	96.2	3.8
	親子（子との二世代）	247	96.8	3.2
	親子孫（三世代）	45	100.0	0.0
	一人暮らし	180	96.1	3.9
	その他	28	96.4	3.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	209	95.7	4.3
	20年以上（転入あり）	456	97.6	2.4
	10～19年（転入なし）	16	93.8	6.3
	10～19年（転入あり）	98	99.0	1.0
	5～9年	59	96.6	3.4
	3～4年	37	94.6	5.4
	2年以下	53	96.2	3.8
居住地区別	厚木北	117	99.1	0.9
	厚木南	50	98.0	2.0
	依知北	62	95.2	4.8
	依知南	46	95.7	4.3
	睦合北	31	93.5	6.5
	睦合南	85	95.3	4.7
	睦合西	37	97.3	2.7
	荻野	97	96.9	3.1
	小鮎	59	98.3	1.7
	南毛利	176	96.6	3.4
	南毛利南	42	97.6	2.4
	玉川	20	100.0	0.0
	相川	56	98.2	1.8
	緑ヶ丘	19	100.0	0.0
	森の里	26	96.2	3.8
幸福度別	とても幸せ	111	97.3	2.7
	幸せ	349	97.1	2.9
	ふつう	426	97.4	2.6
	あまり幸せではない	33	90.9	9.1
	幸せではない	14	100.0	0.0

2-3-6 共創政策

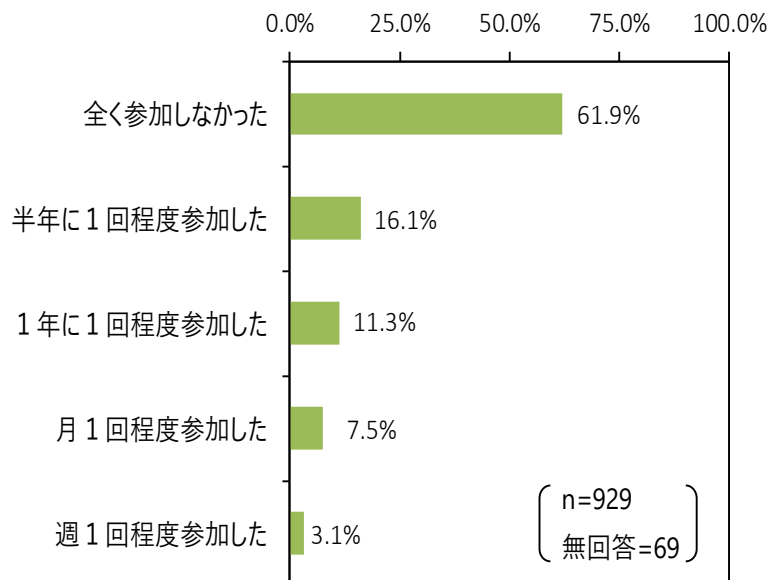
過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問15)

過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加した市民の割合は38.1%となっており、項目別では「全く参加しなかった」が61.9%で最も高く、「週1回程度参加した」が3.1%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「全く参加しなかった」を性別で見ると、男性(62.4%)が女性(61.4%)より1.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が89.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が82.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が86.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が76.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが92.9%で最も高くなっている。

「週1回程度参加した」を性別で見ると、女性(3.6%)が男性(2.8%)より0.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が7.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が6.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が5.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川が10.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	週 1 回 程 度 参 加 し た	月 1 回 程 度 参 加 し た	半 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	1 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	全 く 参 加 し な か っ た
全体		929	3.1	7.5	16.1	11.3	61.9
性別	男性	396	2.8	10.1	15.9	8.8	62.4
	女性	474	3.6	5.9	16.5	12.7	61.4
年齢別	10代	14	0.0	7.1	7.1	7.1	78.6
	20代	59	3.4	1.7	1.7	3.4	89.8
	30代	88	0.0	4.5	13.6	11.4	70.5
	40代	131	0.8	6.1	11.5	15.3	66.4
	50代	177	1.1	5.1	15.8	9.6	68.4
	60代	146	4.1	11.6	17.1	11.6	55.5
	70代	182	4.9	11.0	24.2	12.6	47.3
	80代以上	122	7.4	7.4	18.0	10.7	56.6
世帯構成別	夫婦	287	2.4	11.5	18.8	11.8	55.4
	親子（親との二世帯）	132	1.5	3.8	11.4	11.4	72.0
	親子（子との二世帯）	241	3.3	7.1	22.0	14.1	53.5
	親子孫（三世帯）	47	6.4	12.8	14.9	10.6	55.3
	一人暮らし	181	4.4	3.3	9.9	8.3	74.0
	その他	28	0.0	7.1	7.1	3.6	82.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	206	5.3	8.7	16.5	10.7	58.7
	20年以上（転入あり）	453	3.5	8.8	19.2	12.1	56.3
	10～19年（転入なし）	16	0.0	0.0	18.8	6.3	75.0
	10～19年（転入あり）	98	1.0	4.1	11.2	14.3	69.4
	5～9年	58	0.0	10.3	17.2	8.6	63.8
	3～4年	37	0.0	2.7	2.7	8.1	86.5
	2年以下	52	1.9	1.9	3.8	7.7	84.6
居住地区別	厚木北	116	5.2	6.9	7.8	4.3	75.9
	厚木南	47	4.3	4.3	10.6	4.3	76.6
	依知北	65	1.5	4.6	12.3	24.6	56.9
	依知南	46	4.3	6.5	6.5	15.2	67.4
	睦合北	31	0.0	9.7	9.7	9.7	71.0
	睦合南	84	6.0	9.5	27.4	10.7	46.4
	睦合西	36	2.8	2.8	13.9	11.1	69.4
	荻野	96	1.0	5.2	27.1	9.4	57.3
	小鮎	56	0.0	7.1	25.0	10.7	57.1
	南毛利	175	0.6	8.6	15.4	12.6	62.9
	南毛利南	42	7.1	14.3	9.5	9.5	59.5
	玉川	20	0.0	15.0	15.0	15.0	55.0
	相川	56	10.7	8.9	8.9	16.1	55.4
	緑ヶ丘	18	0.0	0.0	11.1	16.7	72.2
	森の里	26	0.0	15.4	34.6	7.7	42.3
幸福度別	とても幸せ	110	5.5	9.1	16.4	8.2	60.9
	幸せ	346	2.6	9.5	20.5	12.7	54.6
	ふつう	421	3.1	5.9	13.8	11.2	66.0
	あまり幸せではない	33	0.0	6.1	9.1	9.1	75.8
	幸せではない	14	0.0	0.0	0.0	7.1	92.9

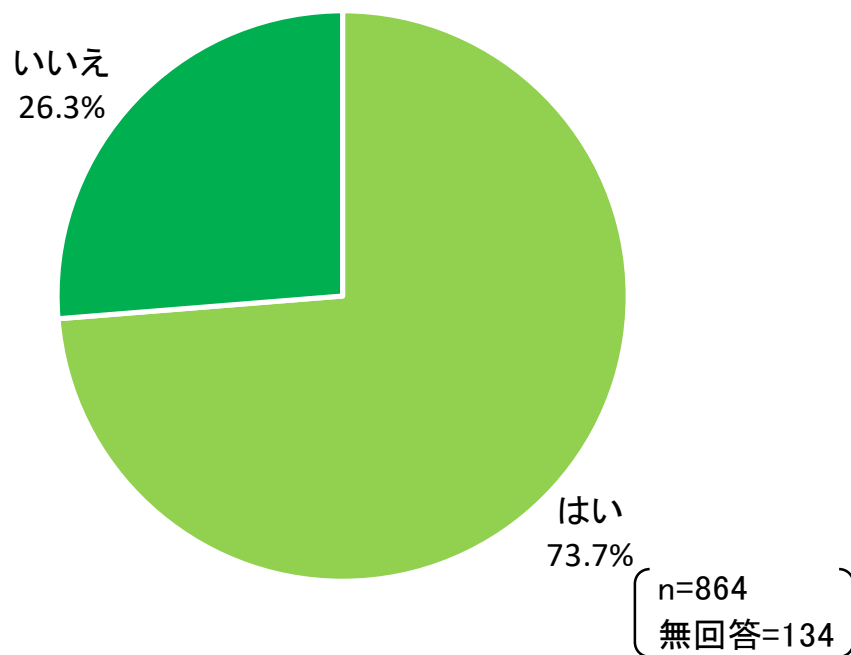
必要な行政情報は入手できていますか。(B：問 16)

必要な行政情報を入手できている市民の割合は、「はい」が 73.7%となっており、「いいえ」が 26.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(76.9%)が男性(70.4%)より 6.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 86.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 79.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 80.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 95.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 80.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(29.6%)が女性(23.1%)より 6.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 58.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 44.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 50.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 35.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		864	73.7	26.3
性別	男性	368	70.4	29.6
	女性	445	76.9	23.1
年齢別	10代	14	42.9	57.1
	20代	58	41.4	58.6
	30代	88	67.0	33.0
	40代	126	65.9	34.1
	50代	166	76.5	23.5
	60代	144	77.8	22.2
	70代	165	86.7	13.3
	80代以上	95	80.0	20.0
世帯構成別	夫婦	266	79.3	20.7
	親子（親との二世代）	129	63.6	36.4
	親子（子との二世代）	234	79.1	20.9
	親子孫（三世代）	39	79.5	20.5
	一人暮らし	160	66.3	33.8
	その他	25	56.0	44.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	190	72.1	27.9
	20年以上（転入あり）	417	80.3	19.7
	10～19年（転入なし）	16	50.0	50.0
	10～19年（転入あり）	92	69.6	30.4
	5～9年	56	60.7	39.3
	3～4年	35	57.1	42.9
	2年以下	52	63.5	36.5
居住地区別	厚木北	105	73.3	26.7
	厚木南	46	71.7	28.3
	依知北	58	72.4	27.6
	依知南	43	69.8	30.2
	睦合北	30	76.7	23.3
	睦合南	78	74.4	25.6
	睦合西	35	71.4	28.6
	荻野	93	67.7	32.3
	小鮎	56	71.4	28.6
	南毛利	162	72.8	27.2
	南毛利南	39	74.4	25.6
	玉川	16	81.3	18.8
	相川	52	84.6	15.4
	緑ヶ丘	17	64.7	35.3
	森の里	24	95.8	4.2
幸福度別	とても幸せ	103	79.6	20.4
	幸せ	320	80.9	19.1
	ふつう	396	70.5	29.5
	あまり幸せではない	30	36.7	63.3
	幸せではない	11	27.3	72.7

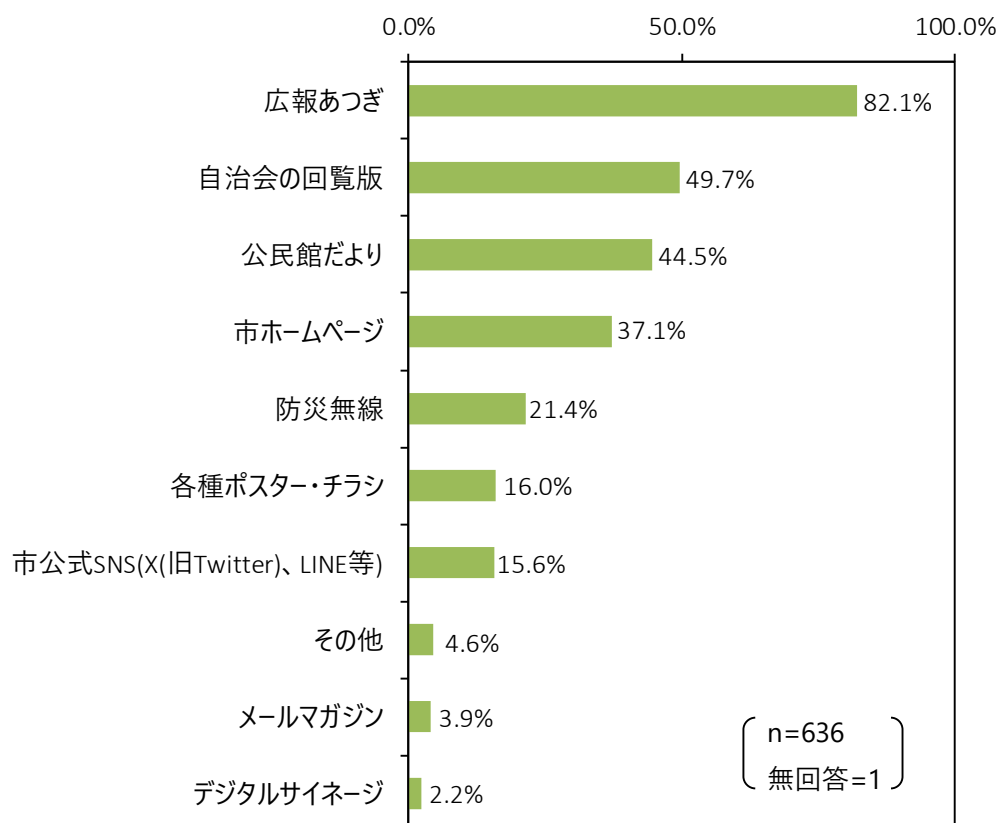
どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 16-1)

「必要な行政情報は入手できている」と答えた人のうち、どのような情報媒体から入手しているかについては、「広報あつぎ」が82.1%で最も高く、「デジタルサイネージ」が2.2%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「広報あつぎ」を性別で見ると、女性(83.9%)が男性(79.5%)より 4.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 96.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 93.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 86.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 92.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、あまり幸せではないが 90.9%で最も高くなっている。

「デジタルサイネージ」を性別で見ると、男性(3.5%)が女性(1.2%)より 2.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 8.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 7.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 6.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 9.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)												
		n	広報あつぎ	公民館だより	市ホームページ	市公式SNS(X、Twitter)、LINE等)	デジタルサイネージ	防災無線	自治会の回覧版	各種ポスター・チラシ	メールマガジン	その他
全体		636	82.1	44.5	37.1	15.6	2.2	21.4	49.7	16.0	3.9	4.6
性別	男性	258	79.5	41.9	39.9	15.9	3.5	20.5	46.9	17.8	2.3	5.0
	女性	342	83.9	45.9	36.0	14.9	1.2	22.2	50.3	14.6	5.0	4.1
年齢別	10代	6	50.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	20代	24	45.8	8.3	58.3	33.3	8.3	12.5	16.7	12.5	0.0	8.3
	30代	59	61.0	23.7	45.8	27.1	5.1	15.3	25.4	13.6	3.4	3.4
	40代	82	72.0	29.3	43.9	17.1	2.4	14.6	37.8	15.9	7.3	6.1
	50代	127	74.8	31.5	53.5	23.6	1.6	18.9	42.5	13.4	7.1	3.1
	60代	112	92.0	46.4	41.1	14.3	2.7	21.4	51.8	16.1	3.6	0.9
	70代	143	95.1	64.3	20.3	6.3	0.7	32.2	68.5	17.5	0.7	7.0
	80代以上	76	96.1	71.1	14.5	5.3	1.3	21.1	68.4	21.1	1.3	5.3
世帯構成別	夫婦	211	86.3	50.7	36.0	16.6	1.4	21.3	53.1	15.6	2.8	3.8
	親子（親との二世帯）	82	72.0	37.8	45.1	17.1	2.4	24.4	53.7	14.6	6.1	3.7
	親子（子との二世帯）	185	87.0	48.1	34.6	13.5	3.2	22.7	51.4	17.3	5.4	5.9
	親子孫（三世帯）	31	93.5	54.8	32.3	22.6	0.0	29.0	61.3	12.9	0.0	0.0
	一人暮らし	105	68.6	28.6	40.0	15.2	1.9	15.2	34.3	18.1	2.9	6.7
	その他	14	85.7	42.9	28.6	7.1	7.1	21.4	42.9	0.0	0.0	0.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	137	85.4	49.6	33.6	16.1	2.2	23.4	59.9	18.2	4.4	5.1
	20年以上（転入あり）	335	86.9	51.6	37.0	10.7	1.8	25.1	55.8	14.9	3.9	4.8
	10～19年（転入なし）	8	62.5	37.5	37.5	0.0	0.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	10～19年（転入あり）	64	70.3	28.1	37.5	23.4	0.0	12.5	26.6	20.3	4.7	4.7
	5～9年	33	72.7	27.3	45.5	21.2	6.1	15.2	36.4	24.2	3.0	6.1
	3～4年	20	70.0	20.0	40.0	35.0	5.0	5.0	30.0	15.0	5.0	5.0
	2年以下	33	66.7	18.2	39.4	30.3	3.0	12.1	18.2	9.1	0.0	0.0
居住地区別	厚木北	77	75.3	29.9	44.2	23.4	2.6	16.9	32.5	14.3	7.8	7.8
	厚木南	33	87.9	36.4	42.4	21.2	3.0	9.1	39.4	30.3	0.0	3.0
	依知北	42	73.8	45.2	35.7	14.3	2.4	21.4	40.5	2.4	0.0	2.4
	依知南	29	82.8	37.9	17.2	3.4	0.0	10.3	37.9	17.2	0.0	6.9
	睦合北	23	78.3	39.1	47.8	13.0	0.0	26.1	34.8	17.4	4.3	13.0
	睦合南	58	86.2	53.4	34.5	19.0	1.7	31.0	60.3	17.2	1.7	3.4
	睦合西	25	76.0	36.0	44.0	28.0	8.0	20.0	48.0	16.0	0.0	0.0
	荻野	63	88.9	49.2	23.8	9.5	1.6	28.6	60.3	11.1	4.8	1.6
	小鮎	40	82.5	50.0	32.5	17.5	0.0	22.5	65.0	25.0	7.5	7.5
	南毛利	118	80.5	36.4	39.0	11.9	1.7	20.3	52.5	16.1	5.1	5.1
	南毛利南	29	86.2	58.6	31.0	27.6	3.4	17.2	41.4	17.2	3.4	3.4
	玉川	13	92.3	69.2	53.8	30.8	0.0	38.5	84.6	15.4	0.0	7.7
	相川	44	84.1	61.4	40.9	11.4	4.5	20.5	56.8	15.9	2.3	0.0
	緑ヶ丘	11	81.8	54.5	45.5	9.1	9.1	9.1	36.4	9.1	0.0	0.0
	森の里	23	82.6	56.5	39.1	0.0	0.0	30.4	60.9	17.4	8.7	8.7
幸福度別	とても幸せ	82	75.6	40.2	47.6	19.5	4.9	23.2	41.5	23.2	4.9	6.1
	幸せ	258	83.7	47.3	41.9	15.1	1.9	24.4	51.9	15.9	3.5	4.3
	ふつう	279	82.4	44.1	30.1	13.6	1.8	19.0	50.9	12.9	4.3	4.3
	あまり幸せではない	11	90.9	27.3	36.4	27.3	0.0	9.1	36.4	27.3	0.0	9.1
	幸せではない	3	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0

3 総括

(1) 実感度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、実感している人の割合は、前年度調査と比較して 46 項目において上昇し、1 項目が横ばい、30 項目が低下した。
- ・『実感している人の割合が高い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「子育てサービスの充実」「消防・救急・救助体制の充実」の順となっており、日常生活に身近な取組や子育て支援等の取組が評価されたものと考えられる。
- ・『実感していない人の割合が高い』項目は、「住環境の整備の取組」「中心市街地のにぎわい」「先端技術産業の推進」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実感度が最も上昇した項目は「文化芸術に親しむ機会の提供」(7.5 ポイント増)で、最も低下した項目は「ごみの減量化、資源化の推進」(6.2 ポイント減)となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「子どもたちが自ら課題に取り組む」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「緑豊かな生活環境」「日常生活における移動がスムーズ」の順となっており、日常生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

(2) 重要度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 34 項目において上昇し、43 項目が低下した。
- ・『重要視している人の割合が高い』項目は、「消防・救急・救助体制の充実」「災害に備えたハード整備」「防犯の取組」の順となっており、市民が安心・安全に対する取組を重要視しているものと考えられる。
- ・『重要視していない人の割合が高い』項目は、「あつぎ郷土博物館の取組」「互いの違いを尊重できるまちづくり」「国内友好都市との交流」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、重要度が最も上昇した項目は「地産地消の推進」(5.6 ポイント増)で、最も低下した項目は「子どもたちが自ら課題に取り組む」(6.8 ポイント減)となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「子どもたちが自ら課題に取り組む」「教育支援体制の充実」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「日常生活における移動がスムーズ」「安心・安全に通行できる道路環境」の順となっており、生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

(3) 実感度と重要度の関係について

- ・調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類Ⅰに属する項目については、「消防・救急・救助体制の充実」のほか 24 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度が高い分類Ⅱに属する項目については、「災害に備えたハード整備」のほか 13 項目となっている。
- ・相対的に実感度が高く、重要度が低い分類Ⅲに属する項目については、「文化芸術に親しむ機会の提供」のほか 9 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度も低い分類Ⅳに属する項目については、「互いの違いを尊重できるまちづくり」のほか 27 項目となっている。

(4) 市民ニーズについて

- ・『市民ニーズが高い（重要度に対し実感度が低い）』項目は、「防犯の取組」「災害に備えたハード整備」「地域防災力向上の取組」「災害対応力の強化の取組」「安心・安全に通行できる道路環境」の順となっている。

(5) 行動変容について（調査項目 27 項目）

- ・調査項目全 27 項目の実績値について、前年度調査と比較して 12 項目において上昇し、1 項目が横ばい、14 項目が低下した。
- ・実績値が高い項目は、「資源の分別を意識している」「健康増進のために取り組んでいることがある」「防犯等の対策について心掛けていることがある」の順となっており、実績値が低い項目は、「市内で文化芸術に親しんでいる」「図書館を利用している」「運動やスポーツを週 3 回以上行っている」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実績値が最も上昇した項目は「災害に備えていることがある」(3.1 ポイント増) で、最も低下した項目は「ごみの減量を意識している」(2.7 ポイント減) となった。

(6) 幸福度について

- ・前年度調査と比較し、「とても幸せ」「幸せ」の合計は 2.6 ポイント上昇し、「あまり幸せではない」「幸せではない」の合計は 0.2 ポイント低下した。
- ・「とても幸せ」「幸せ」「ふつう」と回答した人の合計は 94.9%となり、前年度調査と比較して 0.3 ポイント増加した。

(7) 実感度調査の結果を踏まえた施策の展開について

・実感度については、調査項目全 77 項目中、46 項目において実感度が上昇したことから、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることがうかがえる。一方、実感度が低下した 30 項目については、市の施策が市民の実感として現れるよう、関連する取組を強化する必要がある。

・重要度については、調査項目全 77 項目中、34 項目において重要度が上昇したことから、これらの項目に市民の関心が高まっていることがうかがえるため、重要視している要因を分析し、ニーズに合った取組の更なる推進が求められる。

・実感度と重要度の関係については、調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類Ⅰに属する「消防・救急・救助体制の充実」のほか 24 項目については、市民ニーズに即した取組を引き続き重点的を進める必要がある。また、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類Ⅱに属する「災害に備えたハード整備」のほか 13 項目については、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

・市民ニーズが高い「防犯の取組」「災害に備えたハード整備」「地域防災力向上の取組」等については、施策の効果を十分に検証し、更なる事業推進を図る必要がある。

・行動変容については、調査項目全 27 項目中、14 項目において実績値が低下したため、クロス集計のデータを基に分析を行い、施策により市民の行動の変化を促すことができるよう、関連する取組の強化が求められる。一方、実績値が上昇した 12 項目については、変化した行動が継続されるよう、施策を着実に推進していく必要がある。

4 調査票様式

4-1 調査票 A

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。										
ハード整備はやや進んでいると思う ハード整備を進めることは重要だと思う										
1 災害に強いまちの実現について										
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域の防災力向上の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「災害に強いまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 セーフコミュニティの推進について										
① 事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 交通安全の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 防犯の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「セーフコミュニティの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 健康寿命延伸の推進について										
① メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市立病院の救急医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 介護予防と認知症に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「健康寿命延伸の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 多様性の尊重と平和都市の推進について										
① 国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 困りごとに対する相談・支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 平和についての啓発が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「多様性の尊重と平和都市の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 文化芸術の振興について										
① 文化芸術に親しむ機会が提供されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 郷土文化の継承と発展が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ あつぎ郷土博物館の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「文化芸術の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 生涯スポーツの振興について										
① 運動・スポーツ活動の機会が提供されている。 (「運動・スポーツ」には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ スポーツ施設が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「生涯スポーツの振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現について										
① 広域交通網(新たなインターチェンジ周辺)の高い利便性をいかした土地利用(都市基盤整備)が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 山地、河川、市街地などの景観が守られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 新たな産業拠点の創出が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域の個性をいかした魅力あるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 安心して働くことができるまちの実現について										
① 就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援や勤労者への支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「安心して働くことができるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 観光の振興について										
① 大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 観光情報の発信が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「観光の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 農業・林業・水産業の振興について										
① 農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地産地消が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「農業・林業・水産業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 地球温暖化対策の推進について										
① 環境教育や環境学習の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 再生可能エネルギーの普及が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地球温暖化対策の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 自然との共生の推進について										
① 生物多様性の普及や保全が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 里地里山の保全や活用が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 森林整備など、山林の再生が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「自然との共生の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 都市間連携の推進について										
① 防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 国内友好都市との交流が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「都市間連携の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 災害への対策・セーフコミュニティについてお聞きします。

問2 地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 非常食、飲料水を備えている 2 家具が倒れないよう工夫している 3 住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている (する予定) 4 避難路の危険な箇所を確認している 5 災害時の避難場所を決めている 6 家族との安否確認の方法を決めている 7 災害時に必要な情報を入手する方法を知っている 8 その他	9 特になし
---	--------

問3 自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している 2 自転車の走行ルール（原則、車道の左側等）を守っている 3 自転車保険に加入している	4 特になし
---	--------

問4 防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している 2 防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している 3 犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている 4 家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている 5 自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている 6 地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	7 特になし
--	--------

◆ 健康づくりについてお聞きします。

問5 健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 食生活の改善	9 特になし
2 運動	
3 禁煙	
4 適量飲酒	
5 口腔ケア（歯磨き以外）	
6 健康診断	
7 がん検診	
8 その他	

問6 過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 健康診断	4 いずれも受けていない
2 がん検診	
3 人間ドック	

問7 認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 公民館等で行われる介護予防教室などに参加している	6 専門機関などに相談をしている	10 特になし
2 計画的に運動をして体を動かしている	7 身の回りのことを自分でしている	
3 食べるものなどの食生活に気をつけている	8 家族や友人、知人と交流している	
4 趣味活動を行っている	9 地域の活動に参加している	
5 歯や口腔の健康に気をつけている		

◆ 文化芸術・スポーツ活動についてお聞きします。

問8 過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか。

※文化芸術：芸術（文学、音楽、美術など）、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化（茶道、華道、書道など）、国民娯楽（囲碁、将棋など）など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問9 厚木の郷土文化に興味がありますか。

※郷土文化：歴史、古墳などの遺跡、郷土芸能、自然など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問10 運動・スポーツをどの程度、行っていますか。（運動には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。）次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週に3回以上、行っている	5 行っていない
2 週に1～2回程度、行っている	
3 月に1～3回程度、行っている	
4 年に数回程度、行っている	

◆ 産業の振興についてお聞きします。

問11 過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問12 過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

◆ 環境への配慮についてお聞きします。

問13 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自宅に太陽光発電システムを設置している	8 特になし
2 自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置したりしている	
3 LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	
4 電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	
5 自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	
6 エコドライブを実践している	
7 宅配便の再配達防止に努めている	

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 4 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代 5 50代	2 20代 6 60代	3 30代 7 70代	4 40代 8 80代以上
(3)世帯 構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世代） 3 親子（子との二世代） 4 親子（三世代） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市 での居 住年数	1 20年以上（生まれてからずっと） 3 10～19年（生まれてからずっと） 5 5～9年	2 20年以上（転入して以来） 4 10～19年（転入して以来） 6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住ま いの地 区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		
	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田		
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢		
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西		
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目		
	8 荻野	上荻野、まつかげ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾		
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里		
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台		
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西		
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久		
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼		
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目		
	15 森の里			

問15 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1	とても幸せ	2	幸せ	3	ふつう
4	あまり幸せではない	5	幸せではない		

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

4-2 調査票 B

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そうあまり思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例 ① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	消防等の体制はやや充実していると思う					消防等の体制が充実していることは重要だと思う				
1 消防力の充実・強化について										
① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 応急手当の普及に向けた取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 火災予防の啓発など、火災予防の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「消防力の充実・強化」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現について										
① 見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 子育て環境の充実について										
① 子育てサービスが充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 保育と幼児教育の提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「子育て環境の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 学校教育の充実について										
① 子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 安全な教育環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「学校教育の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進について										
① 地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 家庭・地域・学校の協働が推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 生涯学習活動の支援や誰もが気軽に活動できる学習環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進について										
① 日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 空き家の対策など住環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 魅力ある中心市街地等の形成について										
① 中心市街地（まちなか）の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 中心市街地（まちなか）のにぎわいを感じる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「魅力ある中心市街地等の形成」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 産業・商業の振興について										
① 商店街など、市内に利用したい店舗がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 創業支援や中小企業支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 企業誘致が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「産業・商業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 シティプロモーションと定住促進について										
① あつぎの魅力が市内外に発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「シティプロモーションと定住促進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 未来へつなげる循環型都市の実現について										
① ごみの減量化・資源化が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「未来へつなげる循環型都市の実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 緑豊かで美しいまちの実現について										
① 身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「緑豊かで美しいまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 河川と共生するまちの実現について										
① 親しみやすい水辺空間が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「河川と共生するまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 市民参加・市民協働の推進について										
① 自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市の情報媒体(広報あつぎや市ホームページ、デジタルサイネージなど)から、必要な行政情報が発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「市民参加・市民協働の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
14 行財政改革の推進について										
① 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「行財政改革の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 救急・火災予防についてお聞きします。

問2 AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | AED の使い方は知っている |
| 2 | 心臓マッサージの方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

問3 消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 消火器の使い方は知っている |
| 2 | 住宅用火災警報器の点検方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

◆ 地域福祉・生きがいづくりについてお聞きします。

問4 地域の人と日常生活で関わりがありますか。

1 はい

2 いいえ

問5 生きがいを持って生活を送っていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子育てについてお聞きします。

問6 子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子どもの教育についてお聞きします。

問7 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 生涯学習についてお聞きします。

問8 過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。

1 はい

2 いいえ

問9 過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。

1 はい

2 いいえ

問10 過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

※生涯学習：生涯の様々な場や機会において、自由に学習機会を選択して行う活動

1 学校の正規課程での学習

2 家庭での学習

3 地域活動

4 ボランティア活動

5 職場での研修

6 サークル活動

7 スポーツ活動

8 レクリエーション活動

9 趣味などその他での学習

10 活動していない

問 1 1 過去 1 年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。

※公民館図書室：依知北・睦合北・小鮎・荻野・森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利公民館で実施

※予約搬送サービス：依知南・睦合南・緑ヶ丘・愛甲公民館、上荻野分館及び愛甲石田駅連絡所で実施

1 はい

2 いいえ

◆ 商業の振興についてお聞きします。

問 1 2 主に利用する店舗の所在地はどこですか。

1 市内 ⇒問 1 2 - 1 へ

2 市外 ⇒問 1 3 へ

問 1 2 - 1 市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 買物（生活必需品）

2 買物（生活必需品以外）

3 飲食・喫茶（昼間）

4 飲食・喫茶（夜間）

5 生活関連サービス（理・美容、クリーニング等）

◆ ごみの減量・資源化についてお聞きします。

問 1 3 ごみの減量ができていますか。

1 はい

2 いいえ

問 1 4 資源の分別ができていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 市民活動についてお聞きします。

問 1 5 過去 1 年間に、自治会やボランティア・NPO 等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

1 週 1 回程度参加した

2 月 1 回程度参加した

3 半年に 1 回程度参加した

4 1 年に 1 回程度参加した

5 全く参加しなかった

◆ 行政情報の入手についてお聞きします。

問 1 6 必要な行政情報は入手できていますか。

1 はい ⇒問 1 6 - 1 へ

2 いいえ ⇒問 1 7 へ

問 1 6 - 1 どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 広報あつぎ
- 2 公民館だより
- 3 市ホームページ
- 4 市公式 SNS(X(旧 Twitter)、LINE 等)
- 5 デジタルサイネージ
- 6 防災無線
- 7 自治会の回覧板
- 8 各種ポスター・チラシ
- 9 メールマガジン
- 10 その他

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 7 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
	5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上
(3)世帯構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世帯） 3 親子（子との二世帯） 4 親子（三世帯） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市での居住年数	1 20年以上（生まれてからずっと）		2 20年以上（転入して以来）	
	3 10～19年（生まれてからずっと）		4 10～19年（転入して以来）	
	5 5～9年	6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住まいの地区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		

	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目
	8 荻野	上荻野、まつかけ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目
	15 森の里	

問18 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 とても幸せ	2 幸せ	3 ふつう
4 あまり幸せではない	5 幸せではない	

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

< 参考資料 >

設問一覧及び略称の表記①（実感度・重要度）

No	設問名（～と思う市民の割合）	略称 ※
1	急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいる	災害に備えたハード整備
2	災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいる	災害対応力の強化の取組
3	自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいる	地域防災力向上の取組
4	消防・救急・救助体制が充実している	消防・救急・救助体制の充実
5	応急手当の普及に向けた取組が進んでいる	応急手当の普及
6	火災予防の啓発など、火災予防の取組が進んでいる	火災予防の取組
7	事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり
8	交通安全の取組が進んでいる	交通安全の取組
9	防犯の取組が進んでいる	防犯の取組
10	見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進んでいる	地域福祉活動の推進
11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進んでいる	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援
12	高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している	高齢者福祉施設の整備などの充実
13	高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している	高齢者に対する支援の充実
14	障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している	障がい者に対する支援の充実
15	支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している	包括的な支援体制の充実
16	子育てサービスが充実している	子育てサービスの充実
17	保育と幼児教育の提供体制が充実している	保育と幼児教育の充実
18	母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進んでいる	親と子の健康づくりの取組
19	メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している	休日・夜間医療体制の充実
20	市立病院の救急医療体制が充実している	市立病院の救急医療体制の充実
21	市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実
22	検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進んでいる	健康づくりの取組
23	介護予防と認知症に対する取組が進んでいる	介護予防と認知症に対する取組
24	国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進んでいる	互いの違いを尊重できるまちづくり
25	困りごとに対する相談・支援体制が充実している	困りごとに対する相談・支援体制の充実
26	平和についての啓発が進んでいる	平和についての啓発の推進
27	子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている	子どもたちが自ら課題に取り組む
28	教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している	教育支援体制の充実
29	安全な教育環境の整備が進んでいる	安全な教育環境の整備
30	人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進んでいる	子どもたちが安心して共に学べる取組
31	地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進んでいる	社会教育の取組
32	家庭・地域・学校の協働が推進されている	家庭・地域・学校の協働の推進
33	生涯学習活動の支援や気軽に活動できる学習環境の整備が進んでいる	生涯学習活動の支援や環境の整備
34	青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進んでいる	青少年の健全育成の取組
35	文化芸術に親しむ機会が提供されている	文化芸術に親しむ機会の提供
36	郷土文化の継承と発展の取組が進んでいる	郷土文化の継承と発展の取組
37	あつぎ郷土博物館の取組が進んでいる	あつぎ郷土博物館の取組

38	運動・スポーツ活動の機会が提供されている	運動・スポーツ活動の機会提供
39	スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している	競技力を向上するための取組
40	スポーツ施設が充実している	スポーツ施設の充実
41	日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある	日常生活に必要な施設が身近にある
42	安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進んでいる	安心・安全に通行できる道路環境
43	通勤や買い物など日常生活における移動がスムーズにできている	日常生活における移動がスムーズ
44	空き家の対策など住環境の整備の取組が進んでいる	住環境の整備の取組
45	中心市街地の整備が進んでいる	中心市街地の整備
46	中心市街地ののにぎわいを感じている	中心市街地ののにぎわい
47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用が進められている	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用
48	山地、河川、市街地などの景観が守られている	景観が守られている
49	新たな産業拠点の創出が進んでいる	新たな産業拠点の創出
50	商店街など、市内に利用したい店舗がある	市内に利用したい店舗がある
51	創業支援や中小企業支援が充実している	創業支援や中小企業支援の充実
52	企業誘致が進んでいる	企業誘致の推進
53	様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている	先端技術産業の推進
54	就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援と勤労者への支援が充実している	就労支援と勤労者への支援の充実
55	大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進んでいる	広域の観光に対する取組
56	温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている	観光資源の活性化
57	観光情報の発信が充実している	観光情報の発信の充実
58	本市の魅力が市内外に発信されている	本市の魅力発信
59	親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進んでいる	定住促進の取組
60	農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進んでいる	農地有効利用の取組
61	地産地消が進んでいる	地産地消の推進
62	環境教育や環境学習の取組が進んでいる	環境教育や環境学習の取組
63	再生可能エネルギーの普及が進んでいる	再生可能エネルギーの普及
64	公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進んでいる	省エネの取組
65	ごみの減量化、資源化が進んでいる	ごみの減量化、資源化の推進
66	生物多様性の普及や保全が進んでいる	生物多様性の普及や保全
67	里地里山の保全や活用が進んでいる	里地里山の保全や活用
68	森林整備など山林の再生が進んでいる	山林の再生の推進
69	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている	緑豊かな生活環境
70	地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている	清潔で快適な生活環境
71	親しみやすい水辺空間が整っている	親しみやすい水辺空間
72	自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進んでいる	協働によるまちづくり
73	市の情報媒体から必要な行政情報が発信されている	必要な行政情報の発信
74	社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている	変化やニーズに対応した行政運営
75	小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進んでいる	公共施設の老朽化に対する取組
76	防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進んでいる	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携
77	国内友好都市との交流が進んでいる	国内友好都市との交流

設問一覧及び略称の表記②（行動変容）

No	設問名	略称 ※
1	地震や風水害などの災害に備えていることはありますか	災害に備えていることがある
2	AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか	AED や心臓マッサージの方法を知っている
3	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている
4	自転車の安全のために心掛けていることはありますか	自転車の安全のために心掛けていることがある
5	防犯等の対策について心掛けていることはありますか	防犯等の対策について心掛けていることがある
6	地域の人と日常生活で関わりがありますか	地域の人との関わりがあると思う
7	生きがいを持って生活を送っていますか	生きがいを持って生活を送っている
8	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいいますか	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる
9	健康増進のために取り組んでいることはありますか	健康増進のために取り組んでいることがある
10	過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか	健康診断やがん検診、人間ドックを受けた
11	認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか	認知症や寝たきり予防について取り組んでいることがある
12	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う
13	過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか	公民館を利用している
14	過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか	地域や学校の行事に参加又は協力している
15	過去1年間に、生涯学習活動をしましたか	生涯学習活動を行っている
16	過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか	図書館を利用している
17	過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか	市内で文化芸術に親しんでいる
18	厚木の郷土文化に興味がありますか	厚木の郷土文化に興味がある
19	運動・スポーツをどの程度、行っていますか	運動やスポーツを週3回以上行っている
20	主に利用する店舗の所在地はどこですか	主に利用する店舗が市内にある
21	過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか	市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした
22	過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか	地元の農産物を購入した
23	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある
24	ごみの減量ができていますか	ごみの減量を意識している
25	資源の分別ができていますか	資源の分別を意識している
26	過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している
27	必要な行政情報は入手できていますか	必要な行政情報を入手できている

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称で表記している。